宝塚市「公共施設マネジメント」に関する市民意向調査

報　　告　　書

平成27年3月

宝　　塚　　市

Ⅰ　調査の概要 1
１　調査の目的 1
２　調査の設計 1
３　報告書の見方 1
Ⅱ　調査結果 2
１．回答者の属性 2
（１）性別 2
（２）年齢 2
（３）家族の状況 2
（４）職業 3
（５）居住地 4
（６）居住年数 6
２．公共施設の利用状況 7
（１）全体 7
（２）世代別・性別別の傾向 18
（３）家族の状況別の傾向 22
（４）職業別の傾向 24
（５）居住地別の傾向 26
（６）属性でみた利用しない理由 28
３．今後利用したい施設 31
（１）全体 31
（２）属性別 33
４．将来にわたり優先的に市が維持すべき施設 35
（１）全体 35
（２）属性別 35
５．宝塚市の「公共施設マネジメント」について 39
（１）公共施設を取り巻く状況の認識度 39
（２）宝塚市公共施設（市有建築物）白書の認知度 40
（３）「公共施設マネジメント基本方針」の賛同状況 41
（４）受益者負担の考え方 46
（５）公共施設マネジメントの取組方策のうち、実施すべき項目 49
（６）公共施設に関して必要と考える方策 54
（７）その他自由記述 56
Ⅲ　調査結果の概要 58
Ⅳ　調査結果の考察と今後の取組み 62
調査票 63

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的

宝塚市では、これまで市民ニーズに対応した公共施設を整備し、これらの施設を安全にご使用いただけるよう適宜必要な改修等を行ってきました。しかし、施設の老朽化や少子高齢化に伴う人口構成の変化が進む一方で、厳しい財政状況が長期化し、これまでのように、施設の整備や管理をおこなっていくことが困難な状況となっています。

本調査はこれらの課題に対応し、これからの公共施設のあり方について検討する基礎資料とするため、市民の公共施設に関する考え方等を把握することを目的に実施しました。

２　調査の設計

(1) 調査地域

市内全域

(2) 調査対象

18歳以上80歳未満の宝塚市民

(3) 標本数

2,500名（住民基本台帳より無作為抽出）

(4) 調査方法

郵送配布・回収による調査

(5) 調査期間

平成26年12月15日（月）～平成27年1月16日（金）

(6) 回収結果

回収数　1,171通（回収率　46.8%）　うち有効回答　1,169通（回答率　46.8%）

３　報告書の見方

(1) 本文及び図中に示した調査結果の数値は、百分比（%）で示しています。これらの数値は、小数点以下第２位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100%とならない場合があります。

(2) 複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100%を超えることがあります。

(3) 報告書中の図表において、回答選択肢の表現を短縮している場合があります。

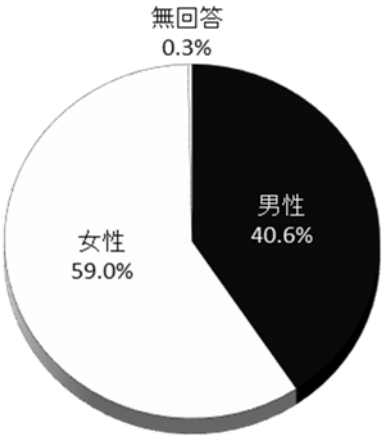
(4) 指定の選択肢以上に多く回答している場合は、小さな番号から数えて指定の回答数を選択しています。

Ⅱ　調査結果

１．回答者の属性

（１）性別

男性 40.6%、女性 59.0%、無回答 0.3%であり、男女の比率は４：６となっています。

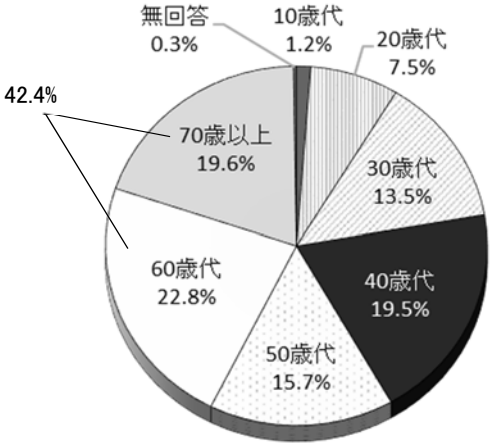


問１　あなたの性別は。
（あてはまる番号１つに○）

N=1,169

（２）年齢

10 歳代 1.2%、20 歳代 7.5%、30 歳代 13.5%、40 歳代 19.5%、50 歳代 15.7%、60 歳代 22.8%、70 歳以上 19.6%、無回答 0.3%であり、60 歳代がもっとも多く、60 歳以上が回答者の４割を占めています。



問２　あなたの年齢は。
（あてはまる番号１つに○）

N=1,169

（３）家族の状況

65 歳以上のいる家族が 35.8%ともっとも多く、次いで、小・中学生 16.1%、未就学児（小学校入学前）11.4%となっています。

乳児、未就学児、小・中学生、高校生、65 歳以上のいずれも同居していない家族が 36.6%と多くみられます。

問 3　あなたを含め、同居している家族に以下の方がおられますか。（あてはまるすべての番号に○）

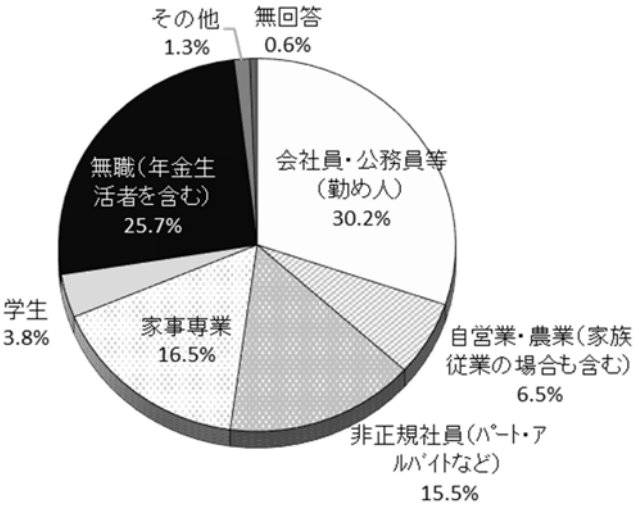
	件数	比率
乳児（満一歳以下）	38	3.3%
未就学児（小学校入学前）	133	11.4%
小・中学生	188	16.1%
高校生	76	6.5%
65 歳以上	418	35.8%
該当なし	428	36.6%
無回答	15	1.3%
総計	1,296	－
回答者数	1,169	100.0%

（４）職業

①職業属性

会社員・公務員等（勤め人）がもっとも多く全体の 30.2%であり、次いで、無職が 25.7%となっています。

その他は７人（1.3%）で、具体的な記載内容としては、会社役員・法人役員・相談役６人、茶道教授２人、プロスポーツ選手、フリーランス各１人となっています。

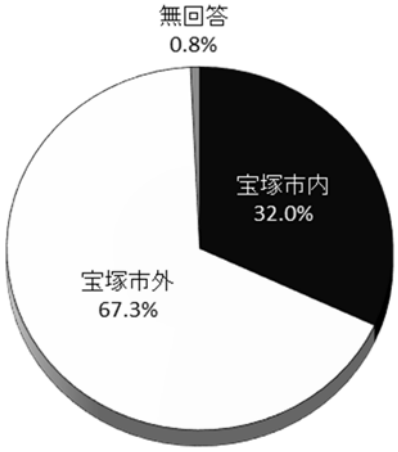


問 4(1)　あなたの職業は、次のどれにあてはまりますか。
（あてはまる番号１つに○）　N=1,169

②通勤・通学先の所在地

職業が会社員・公務員等、自営業・農業、非正規社員、学生の通勤・通学先は、市内が 32.0%、市外が 67.3%で、市外が市内の２倍以上となっています。

市外の回答者は、通勤が 405 人、通学が 35 人であり、所在地の内訳をみると、通勤では大阪市が 142 人ともっとも多く、次いで西宮市(34 人)、神戸市（33 人)、尼崎市（31 人）で、通学では神戸市（6 人)、西宮市（5 人）が多くみられます。



問 4(2)　(1)で「１．会社員・公務員等（勤め人）」「２．自営業・農業（家族従業の場合も含む）」「３．非正規社員（パート・アルバイトなど）」「５．学生」と回答された方にお伺いします。N=654

【市外の通勤・通学場所】

通勤場所	件数	比率
大阪市	142	35.1%
西宮市	34	8.4%
神戸市	33	8.1%
尼崎市	31	7.7%
無回答	26	6.4%
豊中市	24	5.9%
伊丹市	22	5.4%
川西市	19	4.7%
三田市	12	3.0%
池田市	11	2.7%
吹田市	9	2.2%
京都市、門真市	各 4	各 1.0%
芦屋市、東大阪市、枚方市、箕面市	各 3	各 0.7%
東京都	2	0.5%
茨城市、羽曳野市、交野市、高槻市、堺市、守口市、泉佐野市、大東市、猪名川町、藤沢市、奈良市、八尾市、姫路市、浜松市、豊岡市、明石市、西宮市・福知山市・鹿児島市、大阪・京都、西宮市・尼崎市、関西全域	各 1	各 0.2%
総計	405	100.0%

通学場所	件数	比率
神戸市	6	17.1%
西宮市	5	14.3%
三田市	3	8.6%
無回答	3	8.6%
京田辺市	2	5.7%
京都市	2	5.7%
吹田市	2	5.7%
草津市	2	5.7%
大津市	2	5.7%
柏原市	2	5.7%
芦屋市、伊丹市、茨木市、橿原市、高槻市、大阪市	各 1	各 2.9%
総計	35	100.0%

（５）居住地

回答者の居住地別の割合は、2 ブロック（末広・西山・逆瀬台・宝塚第一小学校区）が21.1%でもっとも多く、７ブロック（西谷小学校区）では 1.5%でもっとも少なくなっています。

各居住地別の世帯数の割合とほぼ同じ比率となっていますが、1、4、5 ブロックでは実際の世帯数より低く、2、3、6、7 ブロックでは実際の世帯数より高くなっています。

居住ブロック別の家族の状況を見ると、3～5 ブロックでは、該当なしがもっとも多く、とくに 3 ブロックではほぼ半数を占めています。6、7 ブロックでは 65 歳以上との同居がもっとも多く、6 ブロックで約 5 割、7 ブロックでは 6 割以上を占めています。１、2 ブロックでは 65 歳以上との同居と該当なしが、ほぼ同割合で多く、5、7 ブロックでは小・中学生との同居も 2 割以上と多くみられます。

居住ブロック別の職業を見ると、1～6 ブロックまでは、会社員・公務員と無職が 2～3 割程度で多くなっています。7 ブロックでは会社員・公務員が 5 割と圧倒的に多く、1,5 ブロックでは非正規社員、6 ブロックでは家事専業も比較的多くみられます。

問 5　あなたのお住まいの地域は、次のどこにあてはまりますか。小学校区ごとの町丁名は、「地域区分と小学校区一覧表」を参考にしてください。（あてはまる番号 1 つに○）

【ブロック別世帯数と回答者数の関係】

	小学校区	H26.12 世帯数		回答者	
		世帯数	比率	件数	比率
1 ブロック	仁川・高司・良元・光明・末成小学校区	19,021	18.8%	192	16.4%
2 ブロック	末広・西山・逆瀬台・宝塚第一小学校区	20,864	20.6%	247	21.1%
3 ブロック	すみれガ丘・宝塚・売布小学校区	16,130	16.0%	196	16.8%
4 ブロック	小浜・美座・安倉・安倉北小学校区	15,898	15.7%	163	13.9%
5 ブロック	長尾・長尾南・丸橋小学校区	15,418	15.3%	170	14.5%
6 ブロック	中山桜台・中山五月台・山手台・長尾台小学校区	12,496	12.4%	174	14.9%
7 ブロック	西谷小学校区	1,260	1.2%	18	1.5%
無回答		－	－	9	0.8%
総計		101,087	100.0%	1,169	100.0%

【居住地域別の家族の状況】

	乳児（満一歳以下）	未就学児（小学校入学前）	小・中学生	高校生	65歳以上	該当なし	無回答	総計	回答者数
1ブロック	5	21	22	11	74	76	3	212	192
	2.6%	10.9%	11.5%	5.7%	38.5%	39.6%	1.6%	－	100.0%
2ブロック	9	28	45	15	87	85	1	270	247
	3.6%	11.3%	18.2%	6.1%	35.2%	34.4%	0.4%	－	100.0%
3ブロック	5	15	31	12	60	89	3	215	196
	2.6%	7.7%	15.8%	6.1%	30.6%	45.4%	1.5%	－	100.0%
4ブロック	7	29	22	10	50	62	2	182	163
	4.3%	17.8%	13.5%	6.1%	30.7%	38.0%	1.2%	－	100.0%
5ブロック	5	20	40	16	50	58	2	191	170
	2.9%	11.8%	23.5%	9.4%	29.4%	34.1%	1.2%	－	100.0%
6ブロック	6	17	24	10	80	52	2	191	174
	3.4%	9.8%	13.8%	5.7%	46.0%	29.9%	1.1%	－	100.0%
7ブロック	1	3	4	2	11	5	0	26	18
	5.6%	16.7%	22.2%	11.1%	61.1%	27.8%	0.0%	－	100.0%
無回答	0	0	0	0	6	1	2	9	9
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	11.1%	22.2%	－	100.0%
総計	38	133	188	76	418	428	15	1,296	1,169
	3.3%	11.4%	16.1%	6.5%	35.8%	36.6%	1.3%	－	100.0%

【居住地域別の職業】

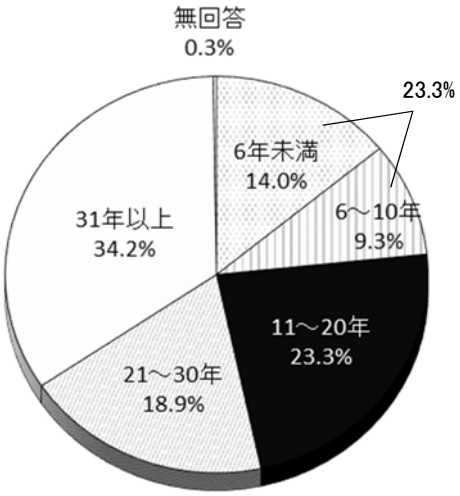
	会社員・公務員等（勤め人）	自営業・農業	非正規社員	家事専業	学生	無職	その他	無回答	総計
1ブロック	50	15	38	33	4	49	2	1	192
	26.0%	7.8%	19.8%	17.2%	2.1%	25.5%	1.0%	0.5%	100.0%
2ブロック	75	16	33	40	11	69	1	2	247
	30.4%	6.5%	13.4%	16.2%	4.5%	27.9%	0.4%	0.8%	100.0%
3ブロック	65	16	26	32	7	47	2	1	196
	33.2%	8.2%	13.3%	16.3%	3.6%	24.0%	1.0%	0.5%	100.0%
4ブロック	56	6	21	29	6	42	3	0	163
	34.4%	3.7%	12.9%	17.8%	3.7%	25.8%	1.8%	0.0%	100.0%
5ブロック	53	9	33	25	9	38	3	0	170
	31.2%	5.3%	19.4%	14.7%	5.3%	22.4%	1.8%	0.0%	100.0%
6ブロック	44	11	28	33	6	48	4	0	174
	25.3%	6.3%	16.1%	19.0%	3.4%	27.6%	2.3%	0.0%	100.0%
7ブロック	9	3	2	1	1	2	0	0	18
	50.0%	16.7%	11.1%	5.6%	5.6%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	1	0	0	0	0	5	0	3	9
	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	0.0%	33.3%	100.0%
総計	353	76	181	193	44	300	15	7	1169
	30.2%	6.5%	15.5%	16.5%	3.8%	25.7%	1.3%	0.6%	100.0%

（６）居住年数

宝塚市における居住年数は、31 年以上が 34.2%ともっとも多く、全体の１／３を占めています。

10 年までが 23.3%、11～20 年が 23.3%、21～30 年が 18.9%と、ほぼ均等に分かれています。

居住ブロック別にみると、5 ブロック以外のブロックで 31 年以上がもっとも多く、とくに 7 ブロックで 6 割以上、1 ブロックで４割以上と多くなっています。5 ブロックでは 11～20 年と 31 年以上が同程度で、4 ブロックでは6年未満も２割以上と多くなっています。



問 6　あなたは、宝塚市にお住まいになって何年になりますか。※平成 26 年(2014 年)12 月 1 日時点（あてはまる番号１つに○）　N=1,169

【居住地域別の居住年数】

	6 年未満	6～10 年	11～20 年	21～30 年	31 年以上	無回答	総計
1 ブロック	26	13	44	31	78	0	192
	13.5%	6.8%	22.9%	16.1%	40.6%	0.0%	100.0%
2 ブロック	34	29	58	43	83	0	247
	13.8%	11.7%	23.5%	17.4%	33.6%	0.0%	100.0%
3 ブロック	19	21	52	42	62	0	196
	9.7%	10.7%	26.5%	21.4%	31.6%	0.0%	100.0%
4 ブロック	38	16	24	33	52	0	163
	23.3%	9.8%	14.7%	20.2%	31.9%	0.0%	100.0%
5 ブロック	21	24	51	27	47	0	170
	12.4%	14.1%	30.0%	15.9%	27.6%	0.0%	100.0%
6 ブロック	25	4	39	42	64	0	174
	14.4%	2.3%	22.4%	24.1%	36.8%	0.0%	100.0%
7 ブロック	0	2	3	2	11	0	18
	0.0%	11.1%	16.7%	11.1%	61.1%	0.0%	100.0%
無回答	1	0	1	1	3	3	9
	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	33.3%	33.3%	100.0%
総計	164	109	272	221	400	3	1,169
	14.0%	9.3%	23.3%	18.9%	34.2%	0.3%	100.0%

２．公共施設の利用状況

（１）全体

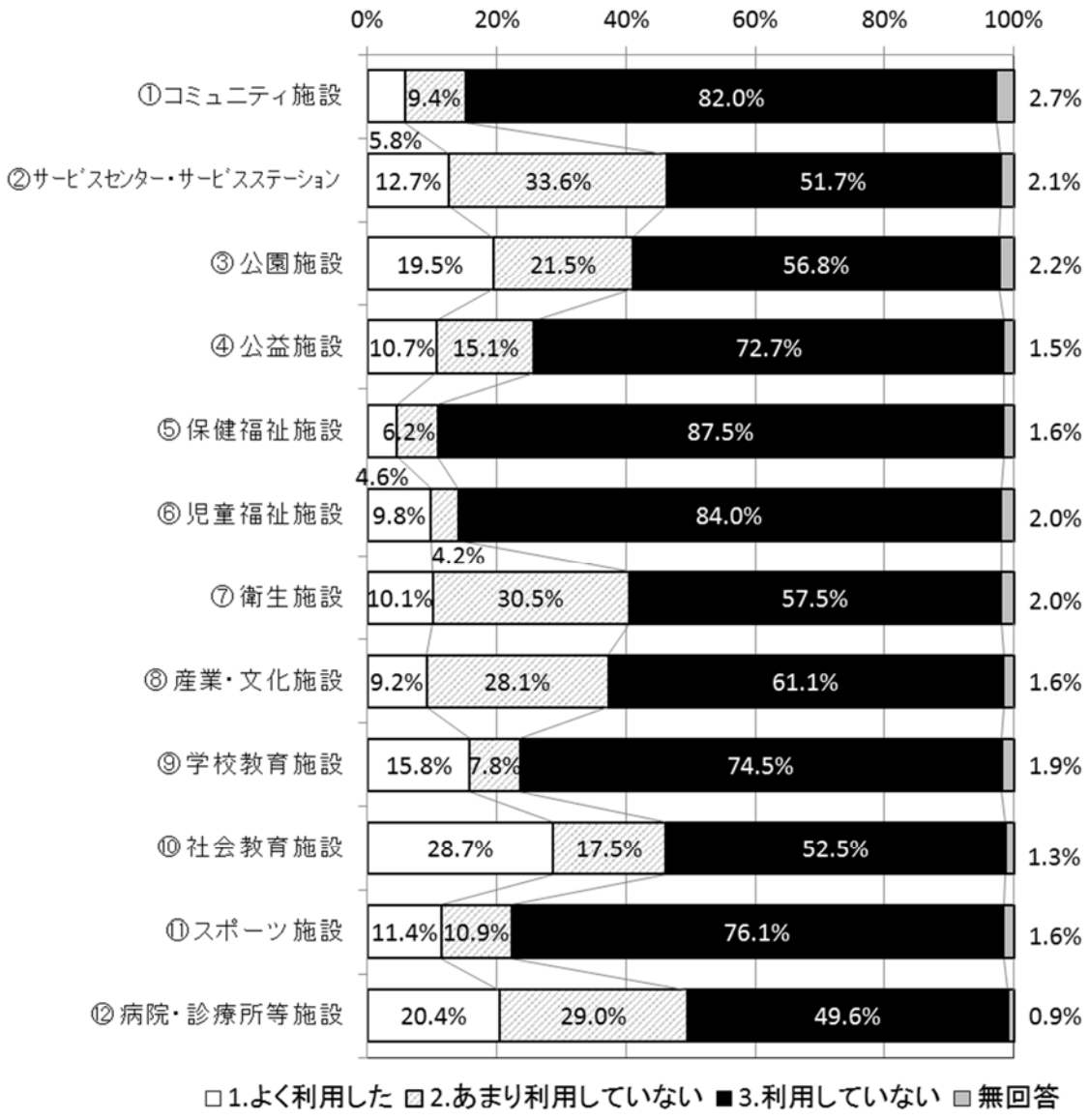
①１年間の公共施設の利用状況

◆利用の多い施設は社会教育施設、少ない施設は保健福祉施設、児童福祉施設、コミュニティ施設

いずれの施設においても「利用していない」が 5～9 割でもっとも多く、次いで「あまり利用していない」と「よく利用した」が約 3 割以下となっています。

「よく利用した」と回答している人がもっとも多い施設は、社会教育施設で 28.7%、次いで病院・診療所等施設で 20.4%、公園施設で 19.5%となっています。

「利用していない」と回答している人がとくに多い施設は、保健福祉施設の 87.5%、児童福祉施設の 84.0%、コミュニティ施設の 82.0%です。



問７　あなたは、過去１年間で次の公共施設を利用されましたか。各施設において、該当する番号を１つ選んで○を付けてください。　N=1,169

②公共施設を利用しない理由

◆施設を利用しない理由は、利用する機会、必要が無いから

公共施設を利用していない理由としては、「利用する機会がない」を挙げている人が62.4%ともっとも多く、次いで「利用する必要がない」39.5%となっています。あまり利用していない人においても同様の傾向があり、「利用する機会がない」が 59.3%ともっとも多く、次いで「利用する機会がない」21.2%であり、利用していない人と比べて「施設が遠く不便」や「その他」の回答率が高くなっています。

「その他」として記載があったのは 326 件で、具体的な利用内容の記載が 96 件ともっとも多いほか、回数は少ないが必要な時は利用しているといった意見、利用対象年齢等の家族がいない等の理由から必要がない、用がないといった意見、また各施設の具体的な利用しにくさの内容が記載されています。

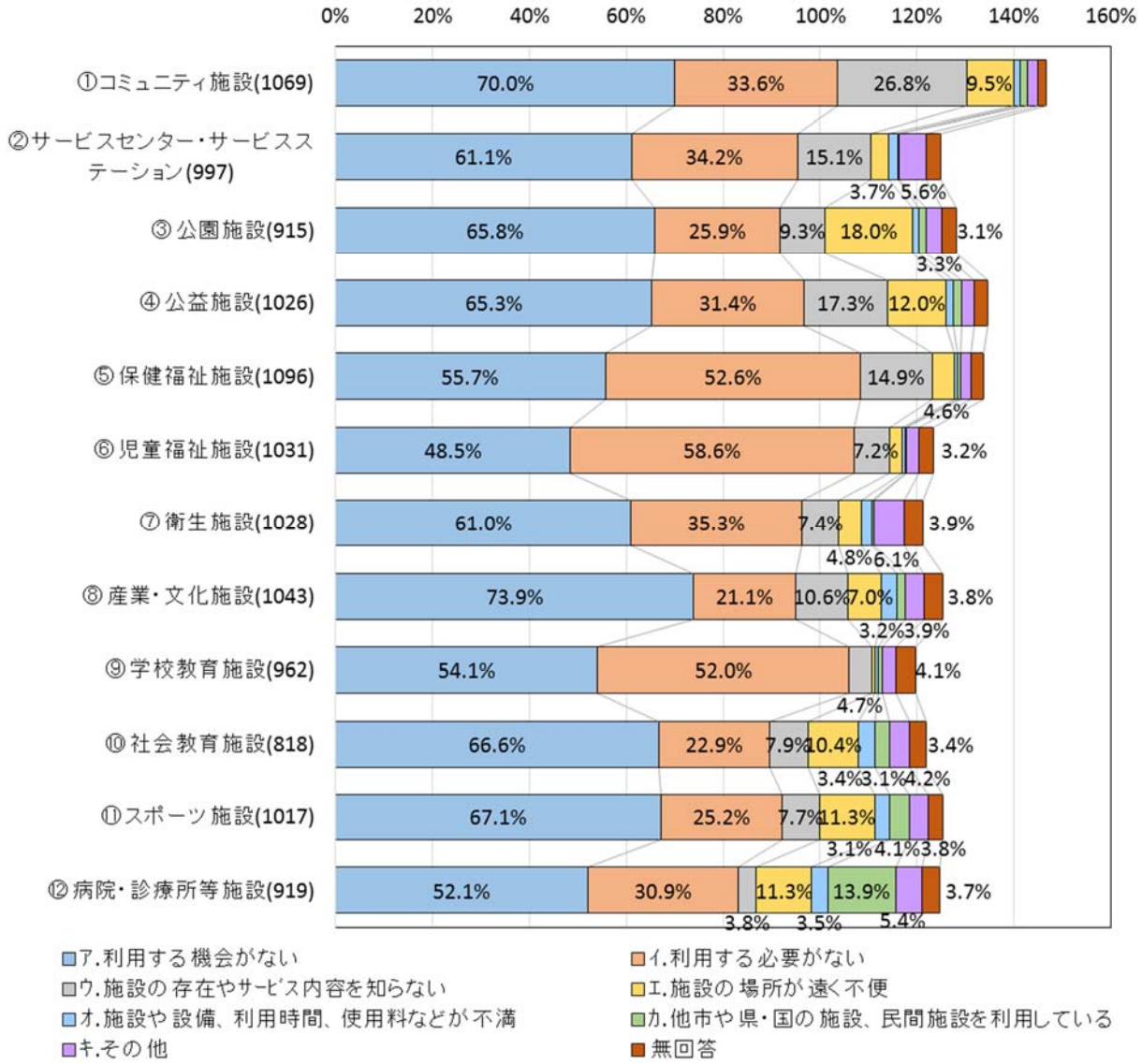
	ｱ.利用する機会がない	ｲ.利用する必要がない	ｳ.施設の存在やｻｰﾋﾞｽ内容を知らない	ｴ.施設が遠く不便	ｵ.施設や設備、利用時間、使用料などが不満	ｶ.他市や県・国の施設、民間施設を利用している	ｷ.その他	無回答	総計	回答者数
あまり利用していない	1,482	529	146	274	99	91	206	112	2,939	2,498
	59.3%	21.2%	5.8%	11.0%	4.0%	3.6%	8.2%	4.5%	―	100.0%
利用していない	5,881	3,720	1,200	662	129	196	232	265	12,285	9,423
	62.4%	39.5%	12.7%	7.0%	1.4%	2.1%	2.5%	2.8%	―	100.0%
総計	7,363	4,249	1,346	936	228	287	438	377	15,224	11,921
	61.8%	35.6%	11.3%	7.9%	1.9%	2.4%	3.7%	3.2%	―	100.0%

「2.あまり利用していない」「3.利用していない」を回答した場合は、その理由について、ア～キの該当するすべての記号に○を付けてください。その他を選んだ場合は、(　　)内に自由にお書きください。

◆利用が少ない保健福祉施設の理由は、機会と必要のいずれもないが多く、児童福祉施設は必要がない、コミュニティ施設は機会がないが多い

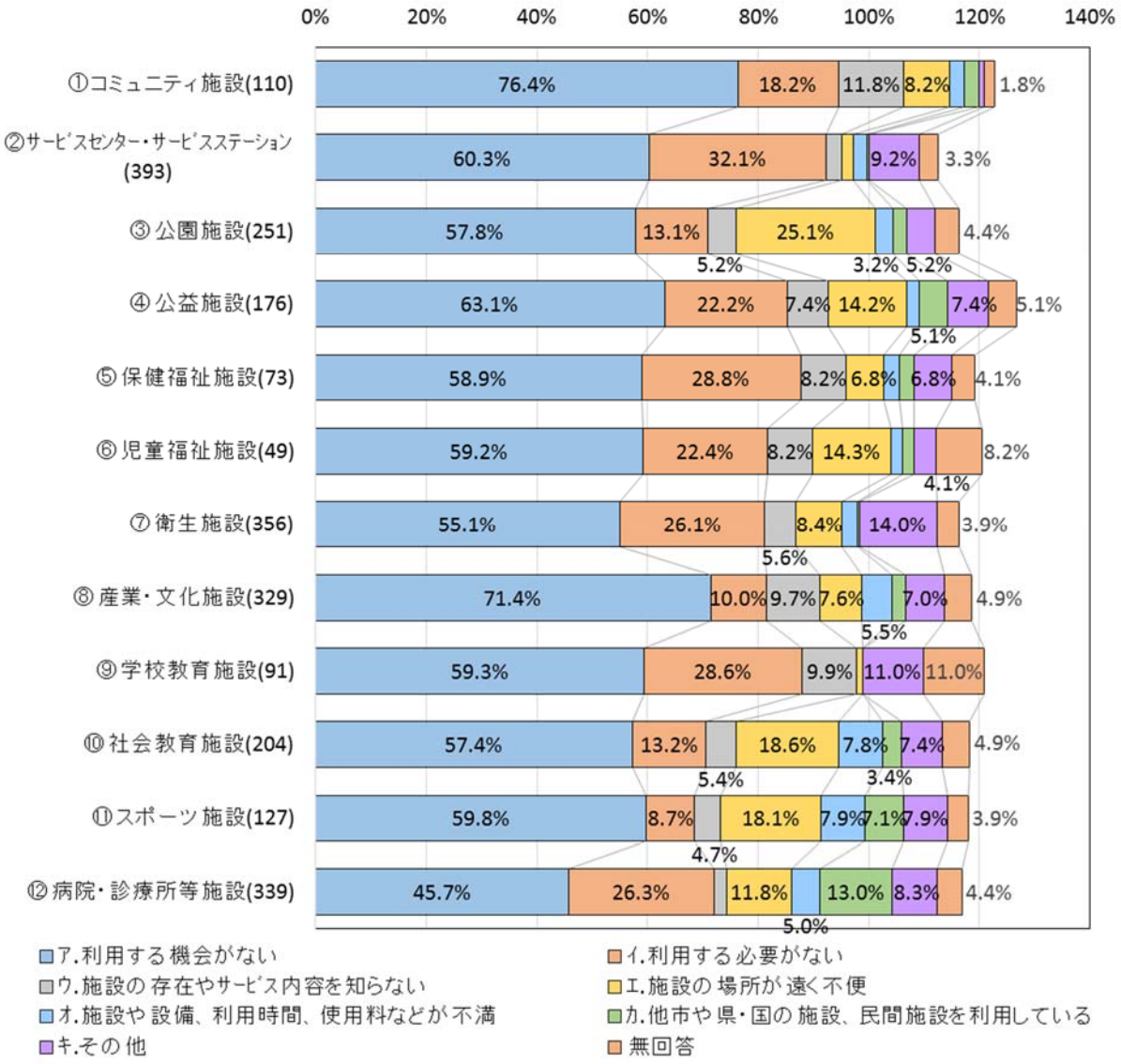
利用が少ない施設（あまり利用していない、利用していない、が多い施設）としては、保健福祉施設、児童福祉施設、コミュニティ施設がありますが、これらの利用されなかった理由としては、保健福祉施設では「利用する機会がない」「利用する必要が無い」がともに５割以上で多く、児童福祉施設では「利用する必要がない」が約６割、コミュニティ施設では「利用する機会がない」が約７割と、それぞれ多くなっています。

【「あまり利用していない」「利用していない」施設の利用しなかった理由】



（3.0%未満はグラフ上の数値記載なし）

【「あまり利用していない」施設の利用しなかった理由】



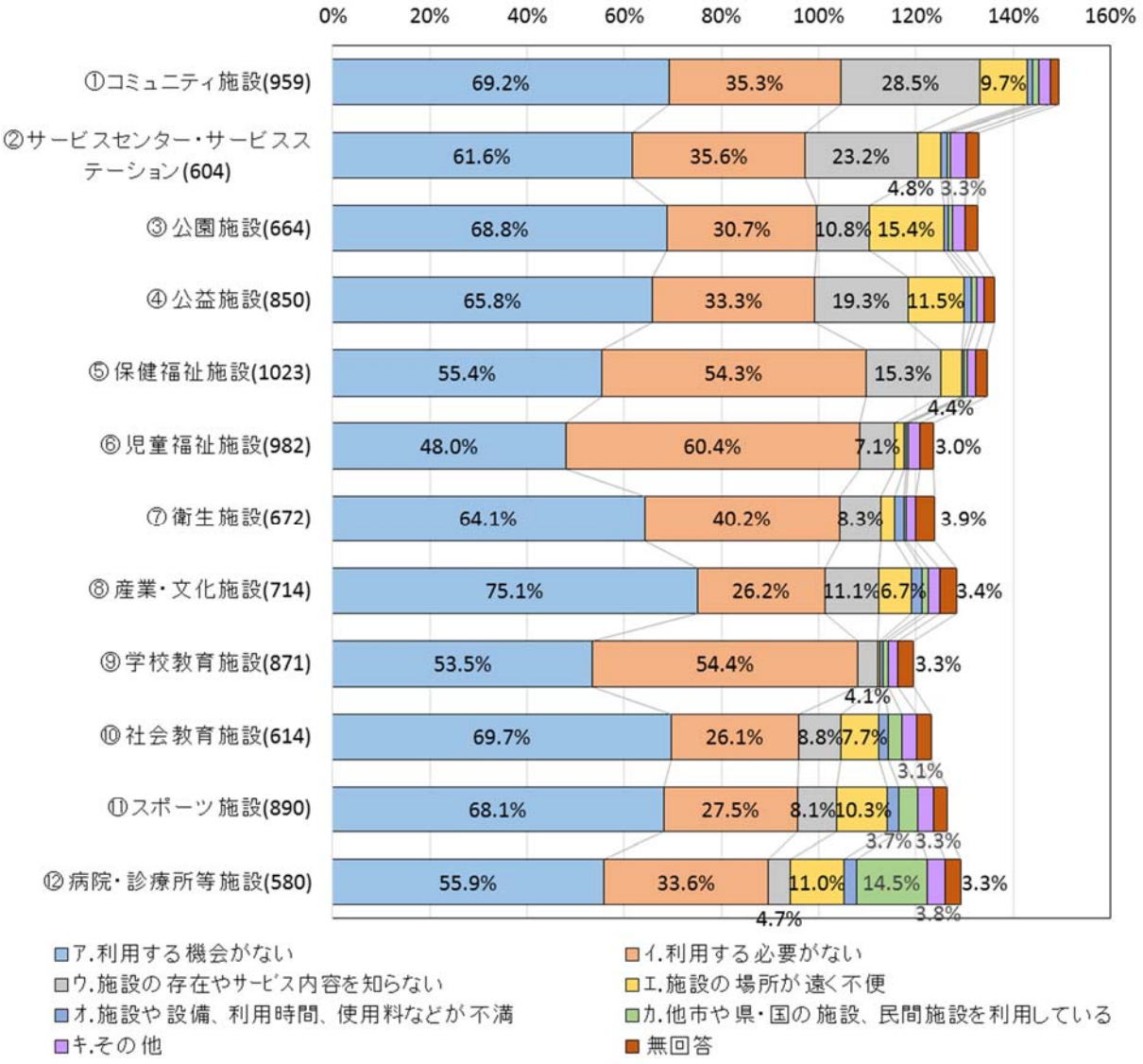
（3.0%未満はグラフ上の数値記載なし）

「あまり利用していない」施設の利用しなかった理由として、その他の欄に自由記載のあった件数は 182 件で、また、もっとも記載の多かった施設は衛生施設でした。記載内容としては、具体的な利用内容に関するものが 95 件、必要な時に利用しているといったものが 33 件のほか、駐車場が不便や交通の便が悪い、待ち時間が長いなどの施設の利用しにくさが挙げられています。

【「あまり利用していない」施設の利用しなかったその他の理由】

施設名（回答者数）	その他記述	件数
①コミュニティ施設（1）	興味がない	1
②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ（35）	必要があったので（必要に応じて、機会が少ない　等）	10
	利用内容、回数（書類申請の時、選挙の時、年数回　等）、	10
	良い点（助かる、便利、重宝している　等）	5
	他施設利用（市役所）	4
	悪い点（遅い、対応が悪い　等）	3
	必要がない、用がない	2
	利用しにくい（駐車しにくい、サービスに違いがある）	2
③公園施設（12）	利用内容、回数（イベントに参加、末広中央公園、散歩　等）	6
	時間が無い	2
	利用しにくい（平地が少ない、駐車場が満車）	2
	必要がない、用がない	1
	必要に応じて利用	1
④公益施設（12）	利用内容、回数（映画館、発表会、買い物　等）	6
	必要があったので（必要に応じて、用のある時　等）	3
	時間が無い	1
	利用しにくい（循環バスの運行、金銭的な問題）	2
⑤保健福祉施設（5）	利用内容、回数（バザー、デイサービス、ボランティア　等）	5
⑥児童福祉施設（2）	利用内容、回数（子供の送迎）	1
	利用しにくい（他施設が利用できない）	1
⑦衛生施設（45）	利用内容、回数（クリーンセンター、葬儀、大型ごみ持込　等）	32
	必要があったので（必要に応じて、頻繁に利用する場所ではない　等）	8
	良い点（良かった、安価　等）	2
	時間が無い	1
	必要がない、用がない	1
	近寄りにくい	1
⑧産業・文化施設（17）	利用内容、回数（イベント、発表会、お芝居　等）	8
	時間が無い、都合が合わない	3
	必要に応じて（機会が少ない）	2
	利用しにくい（駐車場の問題、料金の問題　等）	2
	体力、気力がない	1
	情報が不足	1
	魅力がない（ナチュラルガーデンの復活）	1
⑨学校教育施設（8）	利用内容、回数（子ども関係、選挙　等）	6
	他施設を利用（私立学校に通っている）	1
	家族が利用（配偶者が行っている）	1
⑩社会教育施設（12）	利用内容、回数（図書館、芋ほり、ゲートボール　等）	6
	必要に応じて、利用する機会が少ない	3
	他施設を利用（学校の図書館）	1
	利用しにくい（駐車場の問題）	1
	魅力がない（図書が少ない）	1
⑪スポーツ施設（8）	利用内容、回数（スポーツ観戦、プール　等）	3
	魅力がない（競技場がない、人を集めるのが下手）	2
	時間が無い	1
	良い点（屋外プールが楽しみ）	1
	その他（昔は行っていた）	1
⑫病院・診療所等施設（25）	利用内容、回数（健康診断、救急　等）	12
	必要に応じて利用	5
	利用しにくい（駐車場の問題、混雑、交通の便が悪い、紹介が必要　等）	3
	対応が悪い（断られた、医師の説明不足）	2
	充実が必要（病院は必要、医師不足）	2
	他施設を利用（他市医療機関　等）	1
	必要がない、用がない	1

【「利用していない」施設の利用しなかった理由】



（3.0%未満はグラフ上の数値記載なし）

「利用していない」施設の利用しなかったその他理由の記載件数は 144 件で、記載内容としては、用がない、興味がないといった意見が 28 件ともっとも多く、他施設を利用、移転間もない、といった意見が挙げられています。

【「利用していない」施設の利用しなかったその他の理由】

施設名（回答者数）	その他記述	件数
①コミュニティ施設（15）	用がない、必要がない	3
	移転間もない	2
	今後利用可能性有	2
	体力がない、病気	2
	時間が無い、時間が合わない	2
	市外にいることが多い	1
	情報が不足	1
	理由なし	1
②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ（13）	他施設利用（市役所　等）	3
	移転間もない	2
	家族が利用（親、嫁）	2
	時間が無い	1
	情報が不足（施設内容）	1
	理由なし	1
	体力がない、病気	1
	今後利用可能性有	1
	対応が悪い（職員の対応が冷たい）	1
③公園施設（12）	時間が無い、時間が合わない	3
	情報がない（場所、施設内容）	2
	体力がない、病気	2
	他施設利用	1
	移転間もない	1
	市外にいることが多い	1
	用がない、興味がない	1
	理由なし	1
	利用内容（散策）	1
	今後利用可能性有	1
④公益施設（3）	移転間もない	1
	情報がない（存在を知らない）	1
	理由なし	1
⑤保健福祉施設（11）	移転間もない	2
	用がない、必要がない	2
	情報がない（HP がわかりにくい、連絡方法がわからない　等）	2
	理由なし	1
	体力がない、病気	1
	利用内容（ボランティア会合）	1
	家族が利用	1
⑥児童福祉施設（15）	用がない、必要がない（子供、孫がいない　等）	11
	移転間もない	1
	理由なし	1
	利用しにくい（土日やっていない）	1
	利用できなかった	1
⑦衛生施設（5）	利用しにくい（平日しか捨てられない、車がないと使えない）	2
	移転間もない	1
	理由なし	1
	近寄りにくい	1
⑧産業・文化施設（12）	用がない、興味がない	2
	利用予定、利用してみたい	2
	魅力がない、内容不足	2
	移転間もない	1
	時間が無い	1
	情報がない（場所）	1
	理由なし	1

施設名（回答者数）	その他記述	件数
	利用内容（時々）	1
	家族が利用	1
⑨学校教育施設（8）	用がない、必要がない（年齢的に）	4
	他施設利用（私立学校　等）	2
	移転間もない	1
	理由なし	1
⑩社会教育施設（11）	他施設利用（大学、古本屋　等）	3
	時間が無い、多忙	2
	魅力がない（図書館蔵書数、講座　等）	2
	用がない	1
	理由なし	1
	今後利用予定	1
⑪スポーツ施設（21）	用がない、必要がない	4
	今後利用予定、利用したい	4
	時間が無い（受付に行けない　等）	3
	悪い点（予約が取れない、申し込み方が手軽でない）	3
	体力がない	2
	他施設利用	1
	移転間もない	1
	情報がない（利用の仕方）	1
	理由なし	1
	良い点（周辺環境が良い）	1
	以前は利用していた	1
⑫病院・診療所等施設（18）	利用しにくい（待ち時間、混んでる、紹介状がいる、交通が不便　等）	6
	他施設利用（企業病院、個人病院　等）	6
	利用内容	2
	移転間もない	1
	情報がない（利用内容）	1
	理由なし	1
	良い点	1

施設を利用しない理由ごとにみると、「利用する機会がない」はいずれの施設も5～7割を占めていますが、とくに産業・文化施設（73.9%）、コミュニティ施設（70.0%）で多くなっています。

「利用する必要がない」施設は児童福祉施設が約6割と多いほか、保健福祉施設、学校教育施設も過半数を占めています。「施設の存在やサービス内容を知らない」施設は、コミュニティ施設（26.8%）、「施設が遠く不便」な施設は公園施設（18.0%）、「施設や設備、利用時間、使用料などが不満」な施設は、病院・診療所等施設（3.5%）、社会教育施設（3.4%）、「他市や国・県・民間の施設を利用している」と回答があった施設は、病院・診療所等施設（13.9%）となっています。

【「ア.利用する機会がない施設」の回答状況（上位９施設）】

あまり利用していない		利用していない		あまり利用していない＋利用していない	
①コミュニティ施設(110)	76.4%	⑧産業・文化施設(714)	75.1%	⑧産業・文化施設(1043)	73.9%
⑧産業・文化施設(329)	71.4%	⑩社会教育施設(614)	69.7%	①コミュニティ施設(1069)	70.0%
④公益施設(176)	63.1%	①コミュニティ施設(959)	69.2%	⑪スポーツ施設(1017)	67.1%
②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(393)	60.3%	③公園施設(664)	68.8%	⑩社会教育施設(818)	66.6%
⑪スポーツ施設(127)	59.8%	⑪スポーツ施設(890)	68.1%	③公園施設(915)	65.8%
⑨学校教育施設(91)	59.3%	④公益施設(850)	65.8%	④公益施設(1026)	65.3%
⑥児童福祉施設(49)	59.2%	⑦衛生施設(672)	64.1%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(997)	61.1%
⑤保健福祉施設(73)	58.9%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(604)	61.6%	⑦衛生施設(1028)	61.0%
③公園施設(251)	57.8%	⑫病院・診療所等施設(580)	55.9%	⑤保健福祉施設(1096)	55.7%

【「イ.利用する必要がない施設」の回答状況（上位９施設）】

あまり利用していない		利用していない		あまり利用していない＋利用していない	
②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(393)	32.1%	⑥児童福祉施設(982)	60.4%	⑥児童福祉施設(1031)	58.6%
⑤保健福祉施設(73)	28.8%	⑨学校教育施設(871)	54.4%	⑤保健福祉施設(1096)	52.6%
⑨学校教育施設(91)	28.6%	⑤保健福祉施設(1023)	54.3%	⑨学校教育施設(962)	52.0%
⑫病院・診療所等施設(339)	26.3%	⑦衛生施設(672)	40.2%	⑦衛生施設(1028)	35.3%
⑦衛生施設(356)	26.1%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(604)	35.6%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(997)	34.2%
⑥児童福祉施設(49)	22.4%	①コミュニティ施設(959)	35.3%	①コミュニティ施設(1069)	33.6%
④公益施設(176)	22.2%	⑫病院・診療所等施設(580)	33.6%	④公益施設(1026)	31.4%
①コミュニティ施設(110)	18.2%	④公益施設(850)	33.3%	⑫病院・診療所等施設(919)	30.9%
⑩社会教育施設(204)	13.2%	③公園施設(664)	30.7%	③公園施設(915)	25.9%

【「ウ. 施設の存在やサービス内容を知らない」の回答状況（上位９施設）】

あまり利用していない		利用していない		あまり利用していない＋利用していない	
①コミュニティ施設(110)	11.8%	①コミュニティ施設(959)	28.5%	①コミュニティ施設(1069)	26.8%
⑨学校教育施設(91)	9.9%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(604)	23.2%	④公益施設(1026)	17.3%
⑧産業・文化施設(329)	9.7%	④公益施設(850)	19.3%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(997)	15.1%
⑤保健福祉施設(73)	8.2%	⑤保健福祉施設(1023)	15.3%	⑤保健福祉施設(1096)	14.9%
⑥児童福祉施設(49)	8.2%	⑧産業・文化施設(714)	11.1%	⑧産業・文化施設(1043)	10.6%
④公益施設(176)	7.4%	③公園施設(664)	10.8%	③公園施設(915)	9.3%
⑦衛生施設(356)	5.6%	⑩社会教育施設(614)	8.8%	⑩社会教育施設(818)	7.9%
⑩社会教育施設(204)	5.4%	⑦衛生施設(672)	8.3%	⑪スポーツ施設(1017)	7.7%
③公園施設(251)	5.2%	⑪スポーツ施設(890)	8.1%	⑦衛生施設(1028)	7.4%

【「エ. 施設の場所が遠く不便」の回答状況（上位９施設）】

あまり利用していない		利用していない		あまり利用していない＋利用していない	
③公園施設(251)	25.1%	③公園施設(664)	15.4%	③公園施設(915)	18.0%
⑩社会教育施設(204)	18.6%	④公益施設(850)	11.5%	④公益施設(1026)	12.0%
⑪スポーツ施設(127)	18.1%	⑫病院・診療所等施設(580)	11.0%	⑫病院・診療所等施設(919)	11.3%
⑥児童福祉施設(49)	14.3%	⑪スポーツ施設(890)	10.3%	⑪スポーツ施設(1017)	11.3%
④公益施設(176)	14.2%	①コミュニティ施設(959)	9.7%	⑩社会教育施設(818)	10.4%
⑫病院・診療所等施設(339)	11.8%	⑩社会教育施設(614)	7.7%	①コミュニティ施設(1069)	9.5%
⑦衛生施設(356)	8.4%	⑧産業・文化施設(714)	6.7%	⑧産業・文化施設(1043)	7.0%
①コミュニティ施設(110)	8.2%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(604)	4.8%	⑦衛生施設(1028)	4.8%
⑧産業・文化施設(329)	7.6%	⑤保健福祉施設(1023)	4.4%	⑤保健福祉施設(1096)	4.6%

【「オ. 施設や設備、利用時間、使用料などが不満」の回答状況（上位９施設）】

あまり利用していない		利用していない		あまり利用していない＋利用していない	
⑪スポーツ施設(127)	7.9%	⑫病院・診療所等施設(580)	2.6%	⑫病院・診療所等施設(919)	3.5%
⑩社会教育施設(204)	7.8%	⑪スポーツ施設(890)	2.5%	⑩社会教育施設(818)	3.4%
⑧産業・文化施設(329)	5.5%	⑧産業・文化施設(714)	2.1%	⑧産業・文化施設(1043)	3.2%
⑫病院・診療所等施設(339)	5.0%	⑩社会教育施設(614)	2.0%	⑪スポーツ施設(1017)	3.1%
③公園施設(251)	3.2%	⑦衛生施設(672)	1.9%	⑦衛生施設(1028)	2.2%
⑦衛生施設(356)	2.8%	④公益施設(850)	1.4%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(997)	1.8%
⑤保健福祉施設(73)	2.7%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(604)	1.3%	④公益施設(1026)	1.6%
①コミュニティ施設(110)	2.7%	①コミュニティ施設(959)	1.3%	③公園施設(915)	1.4%
②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(393)	2.5%	③公園施設(664)	0.8%	①コミュニティ施設(1069)	1.4%

【「カ. 他市や県・国の施設、民間施設を利用」の回答状況（上位９施設)】

あまり利用していない		利用していない		あまり利用していない＋利用していない	
⑫病院・診療所等施設(339)	13.0%	⑫病院・診療所等施設(580)	14.5%	⑫病院・診療所等施設(919)	13.9%
⑪スポーツ施設(127)	7.1%	⑪スポーツ施設(890)	3.7%	⑪スポーツ施設(1017)	4.1%
④公益施設(176)	5.1%	⑩社会教育施設(614)	2.9%	⑩社会教育施設(818)	3.1%
⑩社会教育施設(204)	3.4%	⑧産業・文化施設(714)	1.3%	④公益施設(1026)	1.8%
⑤保健福祉施設(73)	2.7%	①コミュニティ施設(959)	1.3%	⑧産業・文化施設(1043)	1.6%
①コミュニティ施設(110)	2.7%	④公益施設(850)	1.1%	③公園施設(915)	1.4%
⑧産業・文化施設(329)	2.4%	③公園施設(664)	1.1%	①コミュニティ施設(1069)	1.4%
③公園施設(251)	2.4%	⑨学校教育施設(871)	1.0%	⑨学校教育施設(962)	0.9%
⑥児童福祉施設(49)	2.0%	⑦衛生施設(672)	0.6%	⑤保健福祉施設(1096)	0.6%

【「キ. その他」の回答状況（上位９施設)】

あまり利用していない		利用していない		あまり利用していない＋利用していない	
⑦衛生施設(356)	14.0%	⑫病院・診療所等施設(580)	3.8%	⑦衛生施設(1028)	6.1%
⑨学校教育施設(91)	11.0%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(604)	3.3%	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(997)	5.6%
②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ(393)	9.2%	⑪スポーツ施設(890)	3.3%	⑫病院・診療所等施設(919)	5.4%
⑫病院・診療所等施設(339)	8.3%	⑩社会教育施設(614)	3.1%	⑩社会教育施設(818)	4.2%
⑪スポーツ施設(127)	7.9%	③公園施設(664)	2.6%	⑧産業・文化施設(1043)	3.9%
④公益施設(176)	7.4%	⑧産業・文化施設(714)	2.5%	⑪スポーツ施設(1017)	3.8%
⑩社会教育施設(204)	7.4%	⑥児童福祉施設(982)	2.3%	③公園施設(915)	3.3%
⑧産業・文化施設(329)	7.0%	①コミュニティ施設(959)	2.3%	⑨学校教育施設(962)	2.8%
⑤保健福祉施設(73)	6.8%	⑨学校教育施設(871)	2.0%	④公益施設(1026)	2.5%

（２）世代別・性別別の傾向

◆子育て世代や中高年以上の男女は施設利用の割合が高く、前者では子供に関する施設、後者では社会教育施設や病院・診療所等施設の利用が多い

20 代以下の若い世代や働き盛りの 50 歳代の男性は、公共施設をあまり利用していないことがわかります。20 代以下では社会教育施設、スポーツ施設の利用が比較的多く、保健福祉施設や児童福祉施設の利用が少なくなっています。30 歳代の子育て世代の男性では公園施設や児童福祉施設の利用が多く、小中学生を子供に持つ世代が多い 40 歳代男性では学校教育施設と社会教育施設、50 歳代男性では社会教育施設、60 歳代以上男性では社会教育施設と病院・診療所等施設が多くなっています。30、40 歳代以外では児童福祉施設の利用が少なくなっています。

女性は比較的施設を利用している傾向にあり、とくに社会教育施設はすべての年代で「よく利用した」の割合が高くなっています。子育て世代の 30 歳代では公園施設、児童福祉施設も多く、小中学生を子供に持つ世代が多い 40 歳代では学校教育施設、60 歳代以上では社会教育施設と病院・診療所等施設が多いなど、男女とも同様の傾向がみられました。

【男性の年代別施設利用状況】

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
10～20歳代(37)	①コミュニティ施設	2.7%	8.1%	89.2%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	0.0%	32.4%	67.6%	0.0%	100.0%
	③公園施設	10.8%	32.4%	56.8%	0.0%	100.0%
	④公益施設	2.7%	18.9%	78.4%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	8.1%	0.0%	91.9%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	2.7%	2.7%	94.6%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	8.1%	24.3%	67.6%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	2.7%	35.1%	62.2%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	5.4%	8.1%	86.5%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	24.3%	13.5%	62.2%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	18.9%	10.8%	70.3%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	10.8%	24.3%	64.9%	0.0%	100.0%
30歳代(60)	①コミュニティ施設	3.3%	3.3%	93.3%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	11.7%	45.0%	43.3%	0.0%	100.0%
	③公園施設	35.0%	21.7%	41.7%	1.7%	100.0%
	④公益施設	8.3%	8.3%	81.7%	1.7%	100.0%
	⑤保健福祉施設	0.0%	1.7%	98.3%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	28.3%	6.7%	65.0%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	8.3%	26.7%	63.3%	1.7%	100.0%
	⑧産業・文化施設	1.7%	28.3%	70.0%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	26.7%	3.3%	70.0%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	25.0%	13.3%	61.7%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	16.7%	13.3%	70.0%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	23.3%	30.0%	46.7%	0.0%	100.0%
40歳代(91)	①コミュニティ施設	2.2%	9.9%	86.8%	1.1%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	15.4%	31.9%	52.7%	0.0%	100.0%
	③公園施設	29.7%	23.1%	47.3%	0.0%	100.0%
	④公益施設	6.6%	16.5%	76.9%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.3%	4.4%	92.3%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	13.2%	7.7%	79.1%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	8.8%	34.1%	57.1%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	3.3%	33.0%	63.7%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	31.9%	11.0%	57.1%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	31.9%	19.8%	48.4%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	17.6%	19.8%	62.6%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	14.3%	26.4%	59.3%	0.0%	100.0%

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
50歳代(73)	①コミュニティ施設	2.7%	5.5%	90.4%	1.4%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	13.7%	41.1%	45.2%	0.0%	100.0%
	③公園施設	15.1%	21.9%	61.6%	1.4%	100.0%
	④公益施設	12.3%	11.0%	75.3%	1.4%	100.0%
	⑤保健福祉施設	1.4%	6.8%	90.4%	1.4%	100.0%
	⑥児童福祉施設	0.0%	2.7%	95.9%	1.4%	100.0%
	⑦衛生施設	9.6%	28.8%	61.6%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	5.5%	21.9%	71.2%	1.4%	100.0%
	⑨学校教育施設	2.7%	2.7%	93.2%	1.4%	100.0%
	⑩社会教育施設	24.7%	12.3%	63.0%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	5.5%	11.0%	82.2%	1.4%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	6.8%	26.0%	65.8%	1.4%	100.0%
60歳代(112)	①コミュニティ施設	6.3%	11.6%	81.3%	0.9%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	14.3%	32.1%	50.9%	2.7%	100.0%
	③公園施設	14.3%	22.3%	60.7%	2.7%	100.0%
	④公益施設	8.9%	12.5%	76.8%	1.8%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.6%	6.3%	88.4%	1.8%	100.0%
	⑥児童福祉施設	1.8%	0.0%	96.4%	1.8%	100.0%
	⑦衛生施設	13.4%	35.7%	49.1%	1.8%	100.0%
	⑧産業・文化施設	5.4%	28.6%	65.2%	0.9%	100.0%
	⑨学校教育施設	7.1%	6.3%	85.7%	0.9%	100.0%
	⑩社会教育施設	21.4%	17.0%	60.7%	0.9%	100.0%
	⑪スポーツ施設	9.8%	5.4%	83.0%	1.8%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	23.2%	22.3%	53.6%	0.9%	100.0%
70歳以上(101)	①コミュニティ施設	11.9%	8.9%	70.3%	8.9%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	16.8%	18.8%	59.4%	5.0%	100.0%
	③公園施設	17.8%	13.9%	63.4%	5.0%	100.0%
	④公益施設	11.9%	9.9%	73.3%	5.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	8.9%	8.9%	77.2%	5.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	2.0%	2.0%	91.1%	5.0%	100.0%
	⑦衛生施設	21.8%	21.8%	52.5%	4.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	12.9%	20.8%	62.4%	4.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	3.0%	10.9%	81.2%	5.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	30.7%	11.9%	53.5%	4.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	8.9%	7.9%	78.2%	5.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	34.7%	28.7%	33.7%	3.0%	100.0%
男性(475)	①コミュニティ施設	5.5%	8.4%	83.6%	2.5%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	13.5%	32.2%	52.6%	1.7%	100.0%
	③公園施設	20.6%	21.3%	56.0%	2.1%	100.0%
	④公益施設	9.1%	12.4%	76.6%	1.9%	100.0%
	⑤保健福祉施設	4.2%	5.5%	88.6%	1.7%	100.0%
	⑥児童福祉施設	7.2%	3.4%	87.8%	1.7%	100.0%
	⑦衛生施設	12.6%	29.3%	56.6%	1.5%	100.0%
	⑧産業・文化施設	5.9%	27.2%	65.7%	1.3%	100.0%
	⑨学校教育施設	12.6%	7.4%	78.5%	1.5%	100.0%
	⑩社会教育施設	26.5%	14.9%	57.5%	1.1%	100.0%
	⑪スポーツ施設	12.0%	10.9%	75.4%	1.7%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	20.4%	26.1%	52.4%	1.1%	100.0%

【女性の年代別施設利用状況】

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
10～20歳代(65)	①コミュニティ施設	6.2%	10.8%	83.1%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	3.1%	24.6%	72.3%	0.0%	100.0%
	③公園施設	7.7%	23.1%	67.7%	1.5%	100.0%
	④公益施設	10.8%	13.8%	75.4%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	0.0%	3.1%	96.9%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	12.3%	1.5%	86.2%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	6.2%	15.4%	78.5%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	12.3%	21.5%	66.2%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	10.8%	10.8%	78.5%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	26.2%	13.8%	60.0%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	7.7%	15.4%	76.9%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	10.8%	24.6%	64.6%	0.0%	100.0%
30歳代(98)	①コミュニティ施設	9.2%	17.3%	73.5%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	10.2%	38.8%	51.0%	0.0%	100.0%
	③公園施設	37.8%	30.6%	31.6%	0.0%	100.0%
	④公益施設	8.2%	23.5%	68.4%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.1%	7.1%	89.8%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	36.7%	5.1%	58.2%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	5.1%	31.6%	62.2%	1.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	9.2%	33.7%	56.1%	1.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	30.6%	6.1%	63.3%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	40.8%	20.4%	38.8%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	16.3%	11.2%	72.4%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	17.3%	36.7%	45.9%	0.0%	100.0%
40歳代(137)	①コミュニティ施設	5.1%	10.2%	84.7%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	13.1%	43.1%	43.8%	0.0%	100.0%
	③公園施設	27.7%	27.0%	44.5%	0.7%	100.0%
	④公益施設	9.5%	17.5%	73.0%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	2.2%	8.0%	89.8%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	20.4%	7.3%	72.3%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	7.3%	41.6%	51.1%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	7.3%	34.3%	57.7%	0.7%	100.0%
	⑨学校教育施設	47.4%	10.2%	42.3%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	42.3%	19.7%	38.0%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	19.7%	19.7%	59.9%	0.7%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	18.2%	37.2%	44.5%	0.0%	100.0%
50歳代(110)	①コミュニティ施設	1.8%	4.5%	90.9%	2.7%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	17.3%	41.8%	39.1%	1.8%	100.0%
	③公園施設	12.7%	17.3%	70.0%	0.0%	100.0%
	④公益施設	11.8%	16.4%	71.8%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	6.4%	3.6%	90.0%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	1.8%	4.5%	93.6%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	9.1%	38.2%	52.7%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	11.8%	25.5%	62.7%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	7.3%	4.5%	88.2%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	24.5%	17.3%	58.2%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	7.3%	2.7%	90.0%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	12.7%	23.6%	62.7%	0.9%	100.0%

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
60歳代(153)	①コミュニティ施設	6.5%	5.9%	83.0%	4.6%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	12.4%	34.0%	49.7%	3.9%	100.0%
	③公園施設	17.0%	14.4%	66.0%	2.6%	100.0%
	④公益施設	15.7%	16.3%	67.3%	0.7%	100.0%
	⑤保健福祉施設	5.2%	7.2%	85.6%	2.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	2.0%	3.9%	91.5%	2.6%	100.0%
	⑦衛生施設	13.1%	28.8%	54.9%	3.3%	100.0%
	⑧産業・文化施設	10.5%	29.4%	58.2%	2.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	5.9%	5.2%	86.3%	2.6%	100.0%
	⑩社会教育施設	24.8%	20.3%	53.6%	1.3%	100.0%
	⑪スポーツ施設	7.8%	5.9%	83.7%	2.6%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	23.5%	26.1%	48.4%	2.0%	100.0%
70歳以上(127)	①コミュニティ施設	7.1%	13.4%	71.7%	7.9%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	11.8%	22.8%	59.8%	5.5%	100.0%
	③公園施設	7.1%	20.5%	65.4%	7.1%	100.0%
	④公益施設	12.6%	13.4%	67.7%	6.3%	100.0%
	⑤保健福祉施設	10.2%	9.4%	74.8%	5.5%	100.0%
	⑥児童福祉施設	2.4%	3.9%	85.0%	8.7%	100.0%
	⑦衛生施設	7.1%	24.4%	60.6%	7.9%	100.0%
	⑧産業・文化施設	18.1%	25.2%	50.4%	6.3%	100.0%
	⑨学校教育施設	4.7%	11.0%	75.6%	8.7%	100.0%
	⑩社会教育施設	23.6%	18.9%	51.2%	6.3%	100.0%
	⑪スポーツ施設	6.3%	11.0%	78.0%	4.7%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	32.3%	34.6%	31.5%	1.6%	100.0%
女性(690)	①コミュニティ施設	5.9%	10.0%	81.2%	2.9%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	12.0%	34.8%	51.0%	2.2%	100.0%
	③公園施設	18.7%	21.6%	57.5%	2.2%	100.0%
	④公益施設	11.7%	16.8%	70.1%	1.3%	100.0%
	⑤保健福祉施設	4.9%	6.8%	86.8%	1.4%	100.0%
	⑥児童福祉施設	11.6%	4.6%	81.6%	2.2%	100.0%
	⑦衛生施設	8.4%	31.2%	58.1%	2.3%	100.0%
	⑧産業・文化施設	11.4%	28.8%	57.8%	1.9%	100.0%
	⑨学校教育施設	18.1%	7.8%	71.9%	2.2%	100.0%
	⑩社会教育施設	30.4%	18.8%	49.3%	1.4%	100.0%
	⑪スポーツ施設	11.0%	10.7%	76.7%	1.6%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	20.3%	30.9%	48.0%	0.9%	100.0%

（３）家族の状況別の傾向

◆小・中学生以下の子供のいる家庭は公園や児童施設の利用が多く、高校生以上や高齢者のいる家庭では公共施設の利用が少ない

よく利用している施設を、同居家族別にみると、乳児（一歳未満）と同居では、児童福祉施設で約６割と公園施設で約４割、未就学児（小学校入学前）と同居では公園施設で約６割、社会教育施設と児童福祉施設で約５割、小・中学生と同居では学校教育施設で約６割、社会教育施設で約５割、公園施設で約４割でした。高校生や65歳以上と同居、また該当する同居者がいない人においては、よく利用している施設として、いずれも３割に満たない状況です。

利用していない施設としては、乳児から小・中学生までと同居している人は保健福祉施設がもっとも多く、高校生と同居している人はコミュニティ施設、65歳以上では児童福祉施設、該当無しの人は、児童福祉施設と保健福祉施設、学校教育施設が多くなっています。

【同居家族別施設利用状況】

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
乳児（満一歳以下）(38)	①コミュニティ施設	5.3%	18.4%	76.3%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	21.1%	34.2%	44.7%	0.0%	100.0%
	③公園施設	42.1%	26.3%	31.6%	0.0%	100.0%
	④公益施設	7.9%	7.9%	84.2%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	5.3%	7.9%	86.8%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	63.2%	5.3%	31.6%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	7.9%	28.9%	60.5%	2.6%	100.0%
	⑧産業・文化施設	7.9%	21.1%	71.1%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	15.8%	10.5%	73.7%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	31.6%	23.7%	44.7%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	13.2%	7.9%	78.9%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	28.9%	50.0%	21.1%	0.0%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
未就学児（小学校入学前）(133)	①コミュニティ施設	10.5%	14.3%	74.4%	0.8%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	14.3%	40.6%	44.4%	0.8%	100.0%
	③公園施設	59.4%	21.1%	18.0%	1.5%	100.0%
	④公益施設	12.8%	15.0%	70.7%	1.5%	100.0%
	⑤保健福祉施設	4.5%	8.3%	86.5%	0.8%	100.0%
	⑥児童福祉施設	46.6%	11.3%	41.4%	0.8%	100.0%
	⑦衛生施設	9.8%	32.3%	57.1%	0.8%	100.0%
	⑧産業・文化施設	6.0%	33.1%	59.4%	1.5%	100.0%
	⑨学校教育施設	39.8%	8.3%	51.1%	0.8%	100.0%
	⑩社会教育施設	48.1%	15.8%	35.3%	0.8%	100.0%
	⑪スポーツ施設	22.6%	18.0%	57.9%	1.5%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	24.8%	37.6%	37.6%	0.0%	100.0%

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
小・中学生(188)	①コミュニティ施設	8.5%	11.7%	79.3%	0.5%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	12.2%	42.0%	45.2%	0.5%	100.0%
	③公園施設	36.7%	27.7%	34.6%	1.1%	100.0%
	④公益施設	12.8%	15.4%	71.3%	0.5%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.2%	6.4%	89.9%	0.5%	100.0%
	⑥児童福祉施設	22.3%	12.2%	64.9%	0.5%	100.0%
	⑦衛生施設	11.2%	42.0%	46.3%	0.5%	100.0%
	⑧産業・文化施設	6.9%	35.1%	56.9%	1.1%	100.0%
	⑨学校教育施設	62.2%	12.2%	23.9%	1.6%	100.0%
	⑩社会教育施設	50.0%	19.7%	29.8%	0.5%	100.0%
	⑪スポーツ施設	25.5%	24.5%	48.9%	1.1%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	20.7%	29.8%	49.5%	0.0%	100.0%

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
高校生(76)	①コミュニティ施設	1.3%	10.5%	88.2%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	13.2%	32.9%	53.9%	0.0%	100.0%
	③公園施設	3.9%	32.9%	63.2%	0.0%	100.0%
	④公益施設	7.9%	21.1%	71.1%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.9%	10.5%	85.5%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	7.9%	9.2%	82.9%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	10.5%	30.3%	57.9%	1.3%	100.0%
	⑧産業・文化施設	9.2%	35.5%	55.3%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	26.3%	18.4%	55.3%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	22.4%	15.8%	61.8%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	11.8%	21.1%	67.1%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	15.8%	30.3%	53.9%	0.0%	100.0%

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
65歳以上(418)	①コミュニティ施設	7.7%	10.0%	78.2%	4.1%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	14.1%	29.4%	53.8%	2.6%	100.0%
	③公園施設	14.1%	21.3%	61.7%	2.9%	100.0%
	④公益施設	12.7%	15.6%	69.9%	1.9%	100.0%
	⑤保健福祉施設	6.2%	6.9%	84.4%	2.4%	100.0%
	⑥児童福祉施設	3.8%	2.6%	91.1%	2.4%	100.0%
	⑦衛生施設	12.9%	27.8%	56.9%	2.4%	100.0%
	⑧産業・文化施設	10.8%	28.7%	58.9%	1.7%	100.0%
	⑨学校教育施設	8.6%	8.6%	79.9%	2.9%	100.0%
	⑩社会教育施設	26.8%	17.5%	54.3%	1.4%	100.0%
	⑪スポーツ施設	9.1%	8.6%	79.9%	2.4%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	24.6%	28.9%	44.5%	1.9%	100.0%

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
該当なし(428)	①コミュニティ施設	3.3%	7.7%	86.0%	3.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	10.0%	34.1%	53.3%	2.6%	100.0%
	③公園施設	12.1%	16.1%	69.9%	1.9%	100.0%
	④公益施設	8.4%	14.0%	76.2%	1.4%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.5%	5.1%	90.2%	1.2%	100.0%
	⑥児童福祉施設	0.7%	1.9%	95.3%	2.1%	100.0%
	⑦衛生施設	7.7%	29.2%	61.2%	1.9%	100.0%
	⑧産業・文化施設	8.6%	24.1%	65.7%	1.6%	100.0%
	⑨学校教育施設	3.5%	4.7%	90.2%	1.6%	100.0%
	⑩社会教育施設	21.0%	16.6%	61.0%	1.4%	100.0%
	⑪スポーツ施設	7.0%	7.2%	84.6%	1.2%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	15.4%	25.7%	58.2%	0.7%	100.0%

（４）職業別の傾向

◆各職業別でみると利用していない施設が多いが、社会教育施設の利用は比較的多い

いずれの職業においても、各施設「利用していない」がもっとも多くなっています。

よく利用している施設として挙げている施設は、もっとも多くても４割までですが、社会教育施設で比較的利用が多く、それぞれ 20.0～36.3％となっています。

社会教育市施設以外では、会社員・公務員は公園施設、非正規社員は学校教育施設や病院・診療所等、家事専業は公園施設等や学校教育施設、無職では病院・診療所等、その他では公益施設も 20％以上と多くの人が利用しています。

【職業別施設利用状況】

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
会社員・公務員等（勤め人）(353)	①コミュニティ施設	3.1%	8.5%	87.3%	1.1%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	13.0%	38.2%	48.2%	0.6%	100.0%
	③公園施設	24.9%	22.4%	51.6%	1.1%	100.0%
	④公益施設	8.8%	13.9%	76.5%	0.8%	100.0%
	⑤保健福祉施設	2.0%	5.7%	91.8%	0.6%	100.0%
	⑥児童福祉施設	13.9%	4.5%	81.0%	0.6%	100.0%
	⑦衛生施設	6.2%	32.3%	61.2%	0.3%	100.0%
	⑧産業・文化施設	5.7%	30.0%	63.5%	0.8%	100.0%
	⑨学校教育施設	18.1%	7.1%	74.2%	0.6%	100.0%
	⑩社会教育施設	26.3%	19.0%	54.4%	0.3%	100.0%
	⑪スポーツ施設	12.2%	13.3%	73.9%	0.6%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	14.7%	27.8%	56.7%	0.8%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
自営業・農業(76)	①コミュニティ施設	3.9%	6.6%	88.2%	1.3%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	14.5%	34.2%	50.0%	1.3%	100.0%
	③公園施設	14.5%	21.1%	63.2%	1.3%	100.0%
	④公益施設	11.8%	19.7%	67.1%	1.3%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.9%	6.6%	88.2%	1.3%	100.0%
	⑥児童福祉施設	11.8%	1.3%	85.5%	1.3%	100.0%
	⑦衛生施設	11.8%	28.9%	57.9%	1.3%	100.0%
	⑧産業・文化施設	7.9%	27.6%	63.2%	1.3%	100.0%
	⑨学校教育施設	15.8%	2.6%	80.3%	1.3%	100.0%
	⑩社会教育施設	31.6%	18.4%	48.7%	1.3%	100.0%
	⑪スポーツ施設	6.6%	13.2%	78.9%	1.3%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	14.5%	26.3%	59.2%	0.0%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
非正規社員(181)	①コミュニティ施設	3.9%	8.3%	85.6%	2.2%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	10.5%	39.8%	48.6%	1.1%	100.0%
	③公園施設	16.6%	19.9%	61.9%	1.7%	100.0%
	④公益施設	7.2%	18.8%	72.9%	1.1%	100.0%
	⑤保健福祉施設	6.1%	6.1%	86.7%	1.1%	100.0%
	⑥児童福祉施設	11.6%	4.4%	82.9%	1.1%	100.0%
	⑦衛生施設	11.6%	38.7%	48.6%	1.1%	100.0%
	⑧産業・文化施設	8.3%	30.4%	60.8%	0.6%	100.0%
	⑨学校教育施設	22.1%	10.5%	66.9%	0.6%	100.0%
	⑩社会教育施設	31.5%	15.5%	53.0%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	12.2%	13.3%	72.9%	1.7%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	22.1%	29.3%	48.1%	0.6%	100.0%

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
家事専業(193)	①コミュニティ施設	9.3%	11.9%	75.1%	3.6%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	16.1%	33.2%	46.6%	4.1%	100.0%
	③公園施設	26.9%	24.9%	46.6%	1.6%	100.0%
	④公益施設	16.6%	15.0%	67.9%	0.5%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.1%	6.7%	89.1%	1.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	12.4%	5.7%	80.3%	1.6%	100.0%
	⑦衛生施設	8.8%	32.6%	56.0%	2.6%	100.0%
	⑧産業・文化施設	11.9%	31.1%	54.9%	2.1%	100.0%
	⑨学校教育施設	24.4%	5.7%	66.8%	3.1%	100.0%
	⑩社会教育施設	36.3%	22.3%	39.9%	1.6%	100.0%
	⑪スポーツ施設	16.6%	9.8%	72.0%	1.6%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	19.2%	33.7%	46.1%	1.0%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
学生(44)	①コミュニティ施設	9.1%	9.1%	81.8%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	2.3%	25.0%	72.7%	0.0%	100.0%
	③公園施設	4.5%	34.1%	59.1%	2.3%	100.0%
	④公益施設	9.1%	18.2%	72.7%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	9.1%	4.5%	86.4%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	9.1%	20.5%	70.5%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	6.8%	31.8%	61.4%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	13.6%	11.4%	75.0%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	25.0%	13.6%	61.4%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	11.4%	9.1%	79.5%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	9.1%	22.7%	68.2%	0.0%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
無職(300)	①コミュニティ施設	8.0%	10.7%	76.3%	5.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	12.0%	27.3%	58.0%	2.7%	100.0%
	③公園施設	14.3%	18.7%	63.0%	4.0%	100.0%
	④公益施設	10.7%	13.0%	73.0%	3.3%	100.0%
	⑤保健福祉施設	8.7%	8.0%	80.0%	3.3%	100.0%
	⑥児童福祉施設	2.0%	3.3%	90.0%	4.7%	100.0%
	⑦衛生施設	14.7%	24.3%	57.0%	4.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	12.0%	23.3%	61.7%	3.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	4.7%	9.3%	82.3%	3.7%	100.0%
	⑩社会教育施設	25.3%	14.7%	57.0%	3.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	8.0%	6.7%	82.3%	3.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	30.3%	29.0%	39.3%	1.3%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
その他(15)	①コミュニティ施設	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	13.3%	20.0%	60.0%	6.7%	100.0%
	③公園施設	6.7%	6.7%	86.7%	0.0%	100.0%
	④公益施設	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	6.7%	0.0%	93.3%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	6.7%	0.0%	93.3%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	6.7%	26.7%	66.7%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	13.3%	13.3%	73.3%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	6.7%	0.0%	93.3%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	13.3%	6.7%	80.0%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	6.7%	33.3%	60.0%	0.0%	100.0%

（５）居住地別の傾向

◆よく利用している施設は、ブロック別に異なっていて、1～3 ブロックで社会教育施設、７ブロックではサービスステーション・サービスセンターが利用されている

ブロック別によく利用している施設をみると、1～3 ブロックでは社会教育施設がもっとも多く 3～4 割を占めていて、1,2 ブロックでは公園施設、2,3 ブロックでは病院・診療所も 2 割以上と多くなっています。4～6 ブロックでのよく利用している施設はいずれも 2 割程度ですが、4 ブロックで公園施設、5 ブロックで社会教育施設、6 ブロックで病院・診療所が挙げられています。7 ブロックではサービスステーション・サービスセンターが約 4 割と多く、利用していないは 2 割しかみられませんでした。

【居住地別施設利用状況】

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
1 ブロック(192)	①コミュニティ施設	3.6%	7.3%	85.4%	3.6%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	10.9%	27.1%	60.4%	1.6%	100.0%
	③公園施設	23.4%	19.3%	55.2%	2.1%	100.0%
	④公益施設	14.6%	18.2%	66.1%	1.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	6.3%	7.8%	84.9%	1.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	7.8%	2.6%	88.0%	1.6%	100.0%
	⑦衛生施設	10.9%	28.6%	59.4%	1.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	8.9%	28.1%	62.5%	0.5%	100.0%
	⑨学校教育施設	17.2%	5.7%	76.0%	1.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	37.0%	20.8%	41.7%	0.5%	100.0%
	⑪スポーツ施設	8.3%	8.3%	82.8%	0.5%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	18.8%	28.6%	52.1%	0.5%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
2 ブロック(247)	①コミュニティ施設	5.7%	8.9%	83.4%	2.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	9.3%	29.1%	60.3%	1.2%	100.0%
	③公園施設	27.1%	26.3%	45.3%	1.2%	100.0%
	④公益施設	5.3%	12.6%	81.0%	1.2%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.6%	3.6%	91.9%	0.8%	100.0%
	⑥児童福祉施設	12.6%	3.2%	83.0%	1.2%	100.0%
	⑦衛生施設	10.5%	36.0%	51.8%	1.6%	100.0%
	⑧産業・文化施設	13.0%	31.2%	54.7%	1.2%	100.0%
	⑨学校教育施設	19.4%	6.9%	72.5%	1.2%	100.0%
	⑩社会教育施設	40.1%	12.6%	46.6%	0.8%	100.0%
	⑪スポーツ施設	17.4%	12.1%	69.6%	0.8%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	22.3%	28.3%	49.0%	0.4%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
3 ブロック(196)	①コミュニティ施設	7.1%	7.7%	83.2%	2.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	16.8%	45.9%	36.2%	1.0%	100.0%
	③公園施設	13.3%	15.3%	70.9%	0.5%	100.0%
	④公益施設	16.8%	17.9%	64.8%	0.5%	100.0%
	⑤保健福祉施設	4.1%	6.1%	89.3%	0.5%	100.0%
	⑥児童福祉施設	6.6%	3.6%	88.8%	1.0%	100.0%
	⑦衛生施設	9.2%	29.6%	60.7%	0.5%	100.0%
	⑧産業・文化施設	11.2%	36.2%	51.5%	1.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	15.8%	7.1%	76.0%	1.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	32.7%	17.9%	49.0%	0.5%	100.0%
	⑪スポーツ施設	12.2%	7.1%	79.6%	1.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	20.9%	27.6%	51.0%	0.5%	100.0%

		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
4ブロック(163)	①コミュニティ施設	4.3%	9.8%	82.2%	3.7%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	5.5%	23.3%	67.5%	3.7%	100.0%
	③公園施設	22.1%	25.8%	48.5%	3.7%	100.0%
	④公益施設	14.7%	12.3%	70.6%	2.5%	100.0%
	⑤保健福祉施設	3.7%	9.8%	84.0%	2.5%	100.0%
	⑥児童福祉施設	10.4%	6.1%	80.4%	3.1%	100.0%
	⑦衛生施設	9.2%	30.1%	57.7%	3.1%	100.0%
	⑧産業・文化施設	8.6%	26.4%	62.0%	3.1%	100.0%
	⑨学校教育施設	12.9%	6.1%	77.9%	3.1%	100.0%
	⑩社会教育施設	18.4%	20.9%	58.3%	2.5%	100.0%
	⑪スポーツ施設	11.7%	16.0%	69.9%	2.5%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	17.8%	31.9%	49.1%	1.2%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
5ブロック(170)	①コミュニティ施設	2.4%	9.4%	85.3%	2.9%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	16.5%	34.7%	45.9%	2.9%	100.0%
	③公園施設	15.3%	24.1%	57.6%	2.9%	100.0%
	④公益施設	7.6%	14.7%	75.3%	2.4%	100.0%
	⑤保健福祉施設	5.9%	5.3%	86.5%	2.4%	100.0%
	⑥児童福祉施設	12.4%	5.3%	80.0%	2.4%	100.0%
	⑦衛生施設	10.0%	30.6%	57.6%	1.8%	100.0%
	⑧産業・文化施設	2.9%	21.2%	73.5%	2.4%	100.0%
	⑨学校教育施設	18.8%	7.6%	70.6%	2.9%	100.0%
	⑩社会教育施設	22.9%	16.5%	58.8%	1.8%	100.0%
	⑪スポーツ施設	8.8%	14.1%	74.1%	2.9%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	18.2%	31.2%	48.2%	2.4%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
6ブロック(174)	①コミュニティ施設	12.1%	13.2%	73.0%	1.7%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	14.4%	42.5%	42.0%	1.1%	100.0%
	③公園施設	14.9%	19.0%	63.8%	2.3%	100.0%
	④公益施設	6.3%	14.4%	77.6%	1.7%	100.0%
	⑤保健福祉施設	5.2%	5.7%	87.4%	1.7%	100.0%
	⑥児童福祉施設	8.6%	2.9%	86.2%	2.3%	100.0%
	⑦衛生施設	10.9%	26.4%	59.2%	3.4%	100.0%
	⑧産業・文化施設	7.5%	24.1%	67.2%	1.1%	100.0%
	⑨学校教育施設	10.9%	12.1%	75.3%	1.7%	100.0%
	⑩社会教育施設	17.8%	14.9%	66.1%	1.1%	100.0%
	⑪スポーツ施設	8.6%	7.5%	82.2%	1.7%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	24.7%	25.3%	50.0%	0.0%	100.0%
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
7ブロック(18)	①コミュニティ施設	5.6%	11.1%	83.3%	0.0%	100.0%
	②ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	38.9%	38.9%	22.2%	0.0%	100.0%
	③公園施設	5.6%	5.6%	88.9%	0.0%	100.0%
	④公益施設	5.6%	11.1%	83.3%	0.0%	100.0%
	⑤保健福祉施設	0.0%	5.6%	94.4%	0.0%	100.0%
	⑥児童福祉施設	11.1%	16.7%	72.2%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	11.1%	22.2%	66.7%	0.0%	100.0%
	⑧産業・文化施設	22.2%	33.3%	44.4%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	5.6%	16.7%	77.8%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	11.1%	33.3%	55.6%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	5.6%	11.1%	83.3%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%	100.0%

（６）属性でみた利用しない理由

◆利用しない理由は、年齢、居住年数、居住地域により傾向がある。とくに居住地域別では、７ブロックは「施設が遠い」ことを理由として挙げる人が多く、そのためか「他施設を利用」が多くなっている

全ての施設について、「利用していない」又は「あまり利用していない」と回答した人を、その理由別に属性を見たところ、次のような結果となりました。

①利用する機会がない施設

施設を利用しない理由としては「利用する機会がない」がもっとも多くなっていますが、1 つ以上の施設にこの回答をしている人は、性別別、居住年数別での違いはなく、居住地域別では 7 ブロック以外で 93～95％と多くなっています。年代別では 50 歳代以下で多く、とくに 10 歳代では全員で、職業別では自営業・農業、学生の回答者が多くなっています。

②利用する必要がない施設

1 施設以上について「利用する必要がない」と回答した人は全体の 2 番目に多くみられます。性別別ではわずかに女性が多く、年代別では 10 歳代、職業別では学生で少なくなっています。居住地域別ではいずれも約 8 割で大きな違いはみられません。

③施設の存在やサービス内容を知らない施設

1 施設以上について「施設の存在やサービス内容を知らない」と回答した人は全体で 4 割程度となっています。性別別、職業では大きな違いはなく、年代別では 30 歳代、居住地域別では 5 ブロックで多くなっています。

居住年数別では居住年数が長くなるほど減少する傾向にあり、6 年未満では約 5 割であったのが、31 年以上では約 3 割までになっています。

④施設の場所が遠く不便な施設

1 施設以上について「施設の場所が遠く不便」と回答した人は全体で 4 割程度で、性別別では女性が多く、年代別では 10 歳代で少なく 30 歳代や 70 歳以上で多くなっているほか、職業別では家事専業が多く、居住地域別では 4 ブロックで少なく 7 ブロックが多くなっています。

⑤施設や設備、利用時間、使用料などが不満

1 施設以上について「施設や設備、利用時間、使用料などが不満」と回答した人は全体で 1 割程度で、性別別、居住年数別では大きな違いはみられません。年代別では 10 歳代と 60 歳以上で少なく、20～30 歳代で多くなっているほか、職業別では自営業・農業で少なく、会社員・公務員で多く、居住地域別では利用頻度に反比例して 7 ブロックで少なく 4 ブロックで多くなっています。

⑥他市や県・国の施設、民間施設を利用

1 施設以上について「他市や県・国の施設、民間施設を利用する」と回答した人は全体で 2 割程度となっています。性別別、年代別、職業別では少ない属性と多い属性の差が 5％前後と大きな違いはありませんが、年代別では 20 歳代で多く、居住地域別では 7 ブロックが約 4 割と圧倒的に多く、居住年数では 6 年未満が約 1 割と少なくなっています。

【属性別の利用してない施設の利用しない理由】

性別（回答者数）	1つ以上の施設で回答						
	ｱ.利用する機会がない	ｲ.利用する必要がない	ｳ.施設の存在やｻｰﾋﾞｽ内容を知らない	ｴ.施設が遠く不便	ｵ.施設や設備、利用時間、使用料などが不満	ｶ.他市や県・国の施設、民間施設を利用している	総計
男性(459)	93.5%	74.7%	37.5%	29.6%	11.5%	14.6%	―
女性(673)	94.7%	78.5%	38.6%	40.9%	12.0%	17.7%	―
無回答(4)	75.0%	75.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	―
総計(1136)	94.1%	76.9%	38.2%	36.3%	11.8%	16.5%	―

年齢（回答者数）	1つ以上の施設で回答						
	ｱ.利用する機会がない	ｲ.利用する必要がない	ｳ.施設の存在やｻｰﾋﾞｽ内容を知らない	ｴ.施設が遠く不便	ｵ.施設や設備、利用時間、使用料などが不満	ｶ.他市や県・国の施設、民間施設を利用している	総計
10歳代(14)	100.0%	57.1%	28.6%	14.3%	7.1%	14.3%	―
20歳代(87)	94.3%	74.7%	42.5%	31.0%	17.2%	24.1%	―
30歳代(158)	95.6%	79.7%	48.7%	39.9%	17.7%	12.0%	―
40歳代(226)	96.5%	66.4%	40.3%	33.6%	11.5%	12.4%	―
50歳代(181)	96.7%	80.7%	32.0%	33.7%	14.4%	13.3%	―
60歳代(258)	91.5%	82.2%	35.7%	35.3%	7.4%	19.4%	―
70歳以上(209)	91.4%	78.9%	35.4%	44.0%	9.1%	20.6%	―
無回答(3)	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	―
総計(1136)	94.1%	76.9%	38.2%	36.3%	11.8%	16.5%	―

職業（回答者数）	1つ以上の施設で回答						
	ｱ.利用する機会がない	ｲ.利用する必要がない	ｳ.施設の存在やｻｰﾋﾞｽ内容を知らない	ｴ.施設が遠く不便	ｵ.施設や設備、利用時間、使用料などが不満	ｶ.他市や県・国の施設、民間施設を利用している	総計
会社員・公務員等（勤め人）(349)	96.6%	72.8%	40.1%	31.2%	16.0%	14.3%	―
自営業・農業(73)	98.6%	82.2%	35.6%	30.1%	4.1%	15.1%	―
非正規社員(180)	95.6%	76.7%	31.7%	33.3%	11.1%	14.4%	―
家事専業(188)	94.7%	79.3%	42.6%	46.8%	11.2%	17.0%	―
学生(43)	97.7%	67.4%	34.9%	30.2%	14.0%	20.9%	―
無職(284)	89.1%	81.0%	39.4%	40.5%	9.5%	20.4%	―
その他(13)	76.9%	84.6%	23.1%	23.1%	7.7%	0.0%	―
無回答(6)	83.3%	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%	―
総計(1136)	94.1%	76.9%	38.2%	36.3%	11.8%	16.5%	―

居住地域（回答者数）	1つ以上の施設で回答						
	ｱ.利用する機会がない	ｲ.利用する必要がない	ｳ.施設の存在やｻｰﾋﾞｽ内容を知らない	ｴ.施設が遠く不便	ｵ.施設や設備、利用時間、使用料などが不満	ｶ.他市や県・国の施設、民間施設を利用している	総計
1ブロック(187)	93.0%	75.4%	31.6%	34.2%	8.6%	13.9%	―
2ブロック(243)	95.5%	79.0%	41.2%	38.7%	13.2%	21.8%	―
3ブロック(192)	95.3%	77.6%	33.9%	33.3%	10.4%	13.5%	―
4ブロック(156)	93.6%	75.6%	37.8%	28.2%	17.9%	15.4%	―
5ブロック(164)	93.9%	76.8%	45.1%	43.3%	11.0%	17.1%	―
6ブロック(170)	94.1%	75.9%	39.4%	37.6%	10.6%	12.9%	―
7ブロック(18)	88.9%	77.8%	33.3%	50.0%	5.6%	38.9%	―
無回答(6)	66.7%	83.3%	66.7%	33.3%	16.7%	16.7%	―
総計(1136)	94.1%	76.9%	38.2%	36.3%	11.8%	16.5%	―

居住年数 （回答者数）	1つ以上の施設で回答						
	ｱ.利用する機会がない	ｲ.利用する必要がない	ｳ.施設の存在やｻｰﾋﾞｽ内容を知らない	ｴ.施設が遠く不便	ｵ.施設や設備、利用時間、使用料などが不満	ｶ.他市や県・国の施設、民間施設を利用している	総計
6年未満(164)	91.5%	72.6%	47.0%	35.4%	12.8%	9.8%	―
6～10年(109)	94.5%	73.4%	42.2%	33.0%	12.8%	19.3%	―
11～20年(272)	94.5%	72.4%	39.0%	39.3%	12.1%	17.3%	―
21～30年(221)	92.8%	77.8%	37.6%	33.5%	12.2%	18.6%	―
31年以上(400)	88.3%	76.0%	30.3%	34.3%	9.8%	15.5%	―
無回答(3)	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	―
総計(1169)	91.4%	74.8%	37.1%	35.2%	11.5%	16.0%	―

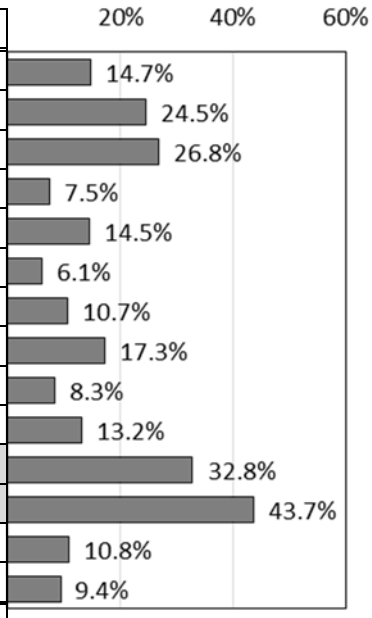
３．今後利用したい施設

（１）全体

◆今後利用したい施設は病院・診療所等施設で、利用する予定が少ない施設は児童福祉施設

今後利用を予定している施設、利用したい施設は、病院・診療所等施設が 43.7%ともっとも多く、次いでスポーツ施設 32.8%となっています。一方で、利用者が限定される児童福祉施設 6.1%や公益施設 7.5%、学校教育施設 8.3%は要望が少なくなっています。

	件数	比率
1.コミュニティ施設	172	14.7%
2.ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	286	24.5%
3.公園施設	313	26.8%
4.公益施設	88	7.5%
5.保健福祉施設	169	14.5%
6.児童福祉施設	71	6.1%
7.衛生施設	125	10.7%
8.産業・文化施設	202	17.3%
9.学校教育施設	97	8.3%
10.社会教育施設	154	13.2%
11.スポーツ施設	384	32.8%
12.病院・診療所等施設	511	43.7%
13.利用したい施設はない	126	10.8%
無回答	110	9.4%
総計	2,808	－
回答者数	1,169	100.0%

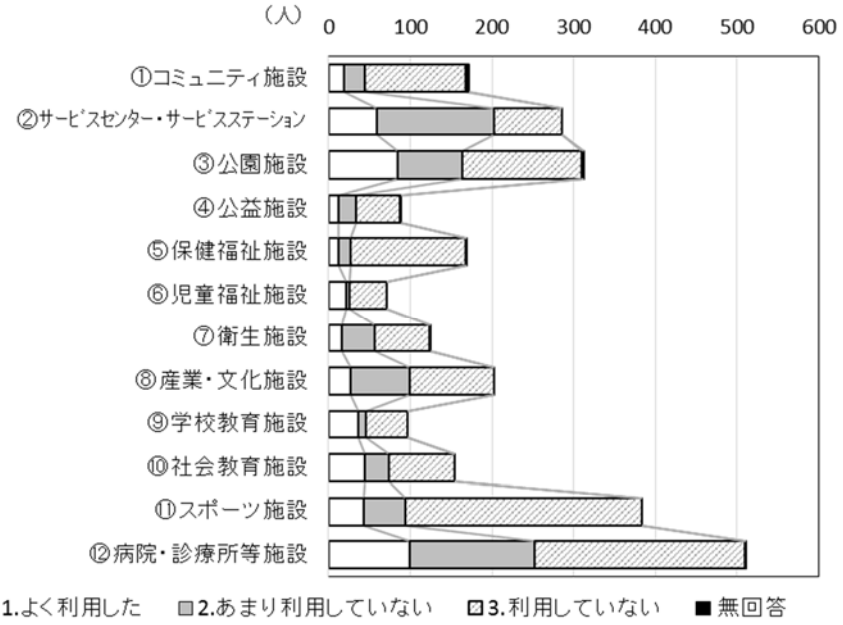


問８　問７で「3.利用していない」と回答した公共施設のうち、あなたが今後利用を予定している施設、利用したいと思う施設について、あてはまるすべての番号に○を付けてください。
各施設に含まれる個別の施設名は、問７を参照してください。

◆これまで利用していないが利用ニーズの高いのは保健福祉施設、スポーツ施設、コミュニティ施設

施設の利用状況で、「利用していない」と回答している施設で、今後利用したいと回答した割合が高い施設は、保健福祉施設83.4%、スポーツ施設75.5%、コミュニティ施設71.5%となっています。

【利用したい施設別の現在の利用状況】



【利用したい施設別の現在の利用状況】

		現在の対象施設利用状況				
		1.よく利用した	2.あまり利用していない	3.利用していない	無回答	総計
今後利用したい施設	①コミュニティ施設	19	26	123	4	172
		11.0%	15.1%	71.5%	2.3%	100.0%
	②サービスセンター・サービスステーション	59	143	84	0	286
		20.6%	50.0%	29.4%	0.0%	100.0%
	③公園施設	85	79	146	3	313
		27.2%	25.2%	46.6%	1.0%	100.0%
	④公益施設	12	22	53	1	88
		13.6%	25.0%	60.2%	1.1%	100.0%
	⑤保健福祉施設	12	15	141	1	169
		7.1%	8.9%	83.4%	0.6%	100.0%
	⑥児童福祉施設	21	5	45	0	71
		29.6%	7.0%	63.4%	0.0%	100.0%
	⑦衛生施設	16	41	67	1	125
		12.8%	32.8%	53.6%	0.8%	100.0%
	⑧産業・文化施設	27	73	102	0	202
		13.4%	36.1%	50.5%	0.0%	100.0%
	⑨学校教育施設	37	9	51	0	97
		38.1%	9.3%	52.6%	0.0%	100.0%
	⑩社会教育施設	45	29	80	0	154
		29.2%	18.8%	51.9%	0.0%	100.0%
	⑪スポーツ施設	43	51	290	0	384
		11.2%	13.3%	75.5%	0.0%	100.0%
	⑫病院・診療所等施設	99	153	258	1	511
		19.4%	29.9%	50.5%	0.2%	100.0%

（２）属性別

◆属性別では、年齢、居住年数で、病院・診療所等施設とスポーツ施設が分かれる

性別別ではとくに傾向に大きな違いはみられませんが、要望が 3 割以上と高い病院・診療所等施設、スポーツ施設、公園施設では、男性が女性を 4 ポイント前後上回っています。

年代別では、50 歳以上では病院・診療所等施設の割合がもっとも高く、70 歳以上では約 6 割を占める一方で、20～40 歳代ではスポーツ施設が多くみられます。

居住地域別では、いずれのブロックにおいても病院・診療所等施設の割合が高く、6 ブロックでは半数を占めています。7 ブロックではサービスセンター・サービスステーションも 4 割以上と多く、利用したい施設はないと回答している人が少ないことが特徴です。

居住年数別では、6 年以上では年数が長くなるほど、病院・診療所等施設の割合が増える傾向にあります。6～10 年ではスポーツ施設が 4 割以上でもっとも多く、6 年未満では病院・診療所等施設、公園施設、スポーツ施設が 4 割前後で多くなっています。

【属性別の今後利用したい施設（総計には無回答含む）】

（性別別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	利用したい施設はない	無回答	総計	回答者数
男性	54	106	137	35	66	23	51	68	28	53	167	219	54	35	1,096	475
	11.4%	22.3%	28.8%	7.4%	13.9%	4.8%	10.7%	14.3%	5.9%	11.2%	35.2%	46.1%	11.4%	7.4%	－	100.0%
女性	118	179	173	53	103	46	73	133	68	101	216	289	72	74	1,698	690
	17.1%	25.9%	25.1%	7.7%	14.9%	6.7%	10.6%	19.3%	9.9%	14.6%	31.3%	41.9%	10.4%	10.7%	－	100.0%
総計	172	286	313	88	169	71	125	202	97	154	384	511	126	110	2,808	1,169
	14.7%	24.5%	26.8%	7.5%	14.5%	6.1%	10.7%	17.3%	8.3%	13.2%	32.8%	43.7%	10.8%	9.4%	－	100.0%

（年代別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	利用したい施設はない	無回答	総計	回答者数
10 歳代	1	2	4	1	1	1	0	1	1	1	5	5	4	0	27	14
	7.1%	14.3%	28.6%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%	7.1%	35.7%	35.7%	28.6%	0.0%	－	100.0%
20 歳代	7	15	26	7	3	6	9	16	9	15	35	32	17	3	200	88
	8.0%	17.0%	29.5%	8.0%	3.4%	6.8%	10.2%	18.2%	10.2%	17.0%	39.8%	36.4%	19.3%	3.4%	－	100.0%
30 歳代	10	26	55	13	7	26	11	21	39	29	69	51	18	11	386	158
	6.3%	16.5%	34.8%	8.2%	4.4%	16.5%	7.0%	13.3%	24.7%	18.4%	43.7%	32.3%	11.4%	7.0%	－	100.0%
40 歳代	25	53	66	14	27	25	26	49	33	33	83	76	31	21	562	228
	11.0%	23.2%	28.9%	6.1%	11.8%	11.0%	11.4%	21.5%	14.5%	14.5%	36.4%	33.3%	13.6%	9.2%	－	100.0%
50 歳代	34	69	50	17	36	4	24	41	3	25	63	91	26	6	489	183
	18.6%	37.7%	27.3%	9.3%	19.7%	2.2%	13.1%	22.4%	1.6%	13.7%	34.4%	49.7%	14.2%	3.3%	－	100.0%
60 歳代	44	68	63	21	53	6	29	43	6	28	77	126	19	35	618	266
	16.5%	25.6%	23.7%	7.9%	19.9%	2.3%	10.9%	16.2%	2.3%	10.5%	28.9%	47.4%	7.1%	13.2%	－	100.0%
70 歳以上	50	52	47	15	42	2	25	31	5	23	51	128	11	33	515	229
	21.8%	22.7%	20.5%	6.6%	18.3%	0.9%	10.9%	13.5%	2.2%	10.0%	22.3%	55.9%	4.8%	14.4%	－	100.0%
総計	172	286	313	88	169	71	125	202	97	154	384	511	126	110	2,808	1,169
	14.7%	24.5%	26.8%	7.5%	14.5%	6.1%	10.7%	17.3%	8.3%	13.2%	32.8%	43.7%	10.8%	9.4%	－	100.0%

（居住地域別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	利用したい施設はない	無回答	総計	回答者数
1ブロック	21	38	47	14	24	9	11	30	14	24	54	73	25	22	406	192
	10.9%	19.8%	24.5%	7.3%	12.5%	4.7%	5.7%	15.6%	7.3%	12.5%	28.1%	38.0%	13.0%	11.5%	－	100.0%
2ブロック	36	48	69	18	38	13	31	54	23	36	73	103	26	28	596	247
	14.6%	19.4%	27.9%	7.3%	15.4%	5.3%	12.6%	21.9%	9.3%	14.6%	29.6%	41.7%	10.5%	11.3%	－	100.0%
3ブロック	26	64	47	19	24	13	26	33	15	28	67	88	20	14	484	196
	13.3%	32.7%	24.0%	9.7%	12.2%	6.6%	13.3%	16.8%	7.7%	14.3%	34.2%	44.9%	10.2%	7.1%	－	100.0%
4ブロック	18	31	43	14	22	9	19	32	13	26	63	72	15	15	392	163
	11.0%	19.0%	26.4%	8.6%	13.5%	5.5%	11.7%	19.6%	8.0%	16.0%	38.7%	44.2%	9.2%	9.2%	－	100.0%
5ブロック	28	48	52	10	32	15	19	19	18	19	57	75	18	14	424	170
	16.5%	28.2%	30.6%	5.9%	18.8%	8.8%	11.2%	11.2%	10.6%	11.2%	33.5%	44.1%	10.6%	8.2%	－	100.0%
6ブロック	40	48	49	13	25	11	18	30	11	20	63	87	21	12	448	174
	23.0%	27.6%	28.2%	7.5%	14.4%	6.3%	10.3%	17.2%	6.3%	11.5%	36.2%	50.0%	12.1%	6.9%	－	100.0%
7ブロック	2	8	3	0	3	0	0	4	2	1	5	8	1	2	39	18
	11.1%	44.4%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%	5.6%	27.8%	44.4%	5.6%	11.1%	－	100.0%
総計	172	286	313	88	169	71	125	202	97	154	384	511	126	110	2,808	1,169
	14.7%	24.5%	26.8%	7.5%	14.5%	6.1%	10.7%	17.3%	8.3%	13.2%	32.8%	43.7%	10.8%	9.4%	－	100.0%

（居住年数別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	利用したい施設はない	無回答	総計	回答者数
6年未満	22	42	58	13	15	23	15	36	32	30	58	68	25	8	445	164
	13.4%	25.6%	35.4%	7.9%	9.1%	14.0%	9.1%	22.0%	19.5%	18.3%	35.4%	41.5%	15.2%	4.9%	－	100.0%
6～10年	10	26	34	10	13	9	15	27	13	15	50	36	12	5	275	109
	9.2%	23.9%	31.2%	9.2%	11.9%	8.3%	13.8%	24.8%	11.9%	13.8%	45.9%	33.0%	11.0%	4.6%	－	100.0%
11～20年	34	69	70	19	32	18	19	37	21	28	94	109	39	23	612	272
	12.5%	25.4%	25.7%	7.0%	11.8%	6.6%	7.0%	13.6%	7.7%	10.3%	34.6%	40.1%	14.3%	8.5%	－	100.0%
21～30年	31	55	51	16	34	8	25	40	13	27	69	102	24	18	513	221
	14.0%	24.9%	23.1%	7.2%	15.4%	3.6%	11.3%	18.1%	5.9%	12.2%	31.2%	46.2%	10.9%	8.1%	－	100.0%
31年以上	75	94	99	30	75	12	51	62	17	54	112	195	26	54	956	400
	18.8%	23.5%	24.8%	7.5%	18.8%	3.0%	12.8%	15.5%	4.3%	13.5%	28.0%	48.8%	6.5%	13.5%	－	100.0%
総計	172	286	313	88	169	71	125	202	97	154	384	511	126	110	2,808	1,169
	14.7%	24.5%	26.8%	7.5%	14.5%	6.1%	10.7%	17.3%	8.3%	13.2%	32.8%	43.7%	10.8%	9.4%	－	100.0%

４．将来にわたり優先的に市が維持すべき施設

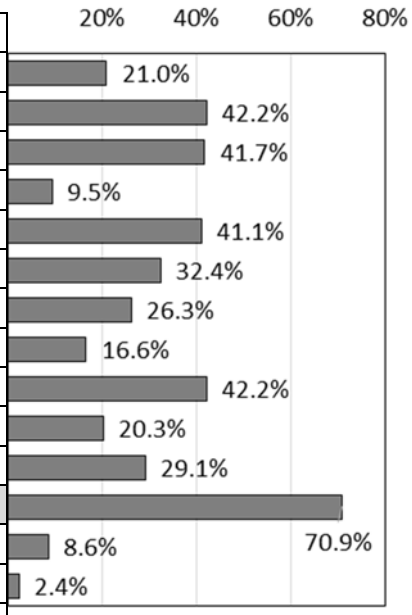
（１）全体

◆将来にわたり市が優先的に維持すべき施設は、病院・診療所等施設

将来にわたり市が優先的に維持すべき施設は、病院・診療所等施設が約７割と圧倒的に多く、次いで、サービスセンター・サービスステーションと学校教育施設、公園施設が約４割となっています。

前問で挙げられた「今後利用したい施設」とは、異なる意向がみられます。

	件数	比率
1. コミュニティ施設	245	21.0%
2. ｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	493	42.2%
3. 公園施設	488	41.7%
4. 公益施設	111	9.5%
5. 保健福祉施設	481	41.1%
6. 児童福祉施設	379	32.4%
7. 衛生施設	307	26.3%
8. 産業・文化施設	194	16.6%
9. 学校教育施設	493	42.2%
10. 社会教育施設	237	20.3%
11. スポーツ施設	340	29.1%
12. 病院・診療等施設	829	70.9%
13. 市営住宅	100	8.6%
無回答	28	2.4%
総計	4,725	－
回答者数	1,169	100.0%



問９　将来にわたり優先的に市が維持すべき、とあなたが考える施設について、あてはまる番号５つまでに○を付けてください。各施設に含まれる個別の施設名は、問７を参照してください。

（２）属性別

◆いずれの属性においても病院・診療所等施設がもっとも重要視されているが、年代別や同居家族別では、それぞれの同居者にあった施設が選択されている

性別別では、男性、女性の傾向に大きな違いはありませんが、3 割以上の回答のある施設のうち、スポーツ施設や公園施設は男性が女性を上回り、児童福祉施設では女性が男性を上回っています。

年代別では、いずれの年代においても病院・診療所等施設がもっとも多く、6～8 割の人が挙げています。過半数の人が掲げているのは、10 歳代、30 歳代、40 歳代の学校教育施設、60 歳代の保健福祉施設で、子育て世代の 30 歳代では公園施設、児童福祉施設も過半数の人が挙げるなど、多くの施設に対して関心が高くなっています。

居住地別では、いずれのブロックにおいても病院・診療所等施設がもっとも多くなっていますが、7 ブロックでは 6 割以下と他地区に比べると少なく、サービスセンター・サービスステーションの割合が約 8 割と高いほか､保健福祉施設への割合も高くなっています。サービスセンター・サービスステーションは 3 ブロックでも割合が高く、2 ブロックでは

公園施設の割合が高くなっています。

居住年数別では、いずれにおいても病院・診療所等施設がもっとも多く、7 割前後となっていますが、6 年未満の移転間もない人たちでは、公園施設や学校教育施設などの子供に関わる施設の割合が高くなっています。

同居家族別にみると、乳児と同居している人では、児童福祉施設が 8 割以上、公園施設が 7 割以上ともっとも多く、未就学児や小・中学生と同居している人では学校教育施設が 6 割以上でもっとも多くなっています。高校生、65 歳以上と同居、また該当なしの人では病院・診療所等施設が 7 割以上でもっとも多くなります。

【属性別の将来にわたり優先的に市が維持すべき施設（総計には無回答含む）】

（性別別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	⑬市営住宅	無回答	総計	回答者数
男性	87	202	211	47	192	128	136	63	201	88	158	339	39	10	1,901	475
	18.3%	42.5%	44.4%	9.9%	40.4%	26.9%	28.6%	13.3%	42.3%	18.5%	33.3%	71.4%	8.2%	2.1%	－	100.0%
女性	156	289	273	64	287	248	170	130	290	149	182	487	61	18	2,804	690
	22.6%	41.9%	39.6%	9.3%	41.6%	35.9%	24.6%	18.8%	42.0%	21.6%	26.4%	70.6%	8.8%	2.6%	－	100.0%
総計	245	493	488	111	481	379	307	194	493	237	340	829	100	28	4,725	1,169
	21.0%	42.2%	41.7%	9.5%	41.1%	32.4%	26.3%	16.6%	42.2%	20.3%	29.1%	70.9%	8.6%	2.4%	－	100.0%

（年代別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	⑬市営住宅	無回答	総計	回答者数
10 歳代	4	4	4	1	4	5	4	3	7	3	4	11	3	0	57	14
	28.6%	28.6%	28.6%	7.1%	28.6%	35.7%	28.6%	21.4%	50.0%	21.4%	28.6%	78.6%	21.4%	0.0%	－	100.0%
20 歳代	12	25	37	4	35	43	22	18	41	24	32	59	9	0	361	88
	13.6%	28.4%	42.0%	4.5%	39.8%	48.9%	25.0%	20.5%	46.6%	27.3%	36.4%	67.0%	10.2%	0.0%	－	100.0%
30 歳代	17	61	86	7	47	86	35	29	100	42	49	107	8	2	676	158
	10.8%	38.6%	54.4%	4.4%	29.7%	54.4%	22.2%	18.4%	63.3%	26.6%	31.0%	67.7%	5.1%	1.3%	－	100.0%
40 歳代	33	98	109	14	90	90	72	32	124	46	75	147	19	1	950	228
	14.5%	43.0%	47.8%	6.1%	39.5%	39.5%	31.6%	14.0%	54.4%	20.2%	32.9%	64.5%	8.3%	0.4%	－	100.0%
50 歳代	48	91	72	16	79	46	53	31	70	38	42	133	13	6	738	183
	26.2%	49.7%	39.3%	8.7%	43.2%	25.1%	29.0%	16.9%	38.3%	20.8%	23.0%	72.7%	7.1%	3.3%	－	100.0%
60 歳代	66	120	95	39	143	72	67	39	86	46	79	201	18	7	1,078	266
	24.8%	45.1%	35.7%	14.7%	53.8%	27.1%	25.2%	14.7%	32.3%	17.3%	29.7%	75.6%	6.8%	2.6%	－	100.0%
70 歳以上	63	92	82	30	81	35	54	42	63	38	59	170	29	12	850	229
	27.5%	40.2%	35.8%	13.1%	35.4%	15.3%	23.6%	18.3%	27.5%	16.6%	25.8%	74.2%	12.7%	5.2%	－	100.0%
総計	245	493	488	111	481	379	307	194	493	237	340	829	100	28	4,725	1,169
	21.0%	42.2%	41.7%	9.5%	41.1%	32.4%	26.3%	16.6%	42.2%	20.3%	29.1%	70.9%	8.6%	2.4%	－	100.0%

（居住地域別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	⑬市営住宅	無回答	総計	回答者数
1ブロック	29	67	80	17	79	65	45	33	69	46	54	139	26	3	752	192
	15.1%	34.9%	41.7%	8.9%	41.1%	33.9%	23.4%	17.2%	35.9%	24.0%	28.1%	72.4%	13.5%	1.6%	－	100.0%
2ブロック	45	94	124	21	100	78	76	57	119	48	82	174	10	4	1,032	247
	18.2%	38.1%	50.2%	8.5%	40.5%	31.6%	30.8%	23.1%	48.2%	19.4%	33.2%	70.4%	4.0%	1.6%	－	100.0%
3ブロック	48	109	67	19	76	49	50	37	78	52	55	133	17	3	793	196
	24.5%	55.6%	34.2%	9.7%	38.8%	25.0%	25.5%	18.9%	39.8%	26.5%	28.1%	67.9%	8.7%	1.5%	－	100.0%
4ブロック	25	45	66	25	68	59	38	22	69	30	59	117	14	6	643	163
	15.3%	27.6%	40.5%	15.3%	41.7%	36.2%	23.3%	13.5%	42.3%	18.4%	36.2%	71.8%	8.6%	3.7%	－	100.0%
5ブロック	37	75	71	13	78	71	45	23	73	26	47	121	20	4	704	170
	21.8%	44.1%	41.8%	7.6%	45.9%	41.8%	26.5%	13.5%	42.9%	15.3%	27.6%	71.2%	11.8%	2.4%	－	100.0%
6ブロック	51	85	71	13	67	50	47	18	78	33	41	131	11	5	701	174
	29.3%	48.9%	40.8%	7.5%	38.5%	28.7%	27.0%	10.3%	44.8%	19.0%	23.6%	75.3%	6.3%	2.9%	－	100.0%
7ブロック	6	14	2	1	9	4	5	4	6	2	1	10	1	1	66	18
	33.3%	77.8%	11.1%	5.6%	50.0%	22.2%	27.8%	22.2%	33.3%	11.1%	5.6%	55.6%	5.6%	5.6%	－	100.0%
総計	245	493	488	111	481	379	307	194	493	237	340	829	100	28	4,725	1,169
	21.0%	42.2%	41.7%	9.5%	41.1%	32.4%	26.3%	16.6%	42.2%	20.3%	29.1%	70.9%	8.6%	2.4%	－	100.0%

（居住年数別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	⑬市営住宅	無回答	総計	回答者数
6年未満	22	63	93	14	54	73	31	24	87	40	52	110	11	3	677	164
	13.4%	38.4%	56.7%	8.5%	32.9%	44.5%	18.9%	14.6%	53.0%	24.4%	31.7%	67.1%	6.7%	1.8%	－	100.0%
6～10年	19	48	41	3	48	38	27	16	49	26	32	73	9	4	433	109
	17.4%	44.0%	37.6%	2.8%	44.0%	34.9%	24.8%	14.7%	45.0%	23.9%	29.4%	67.0%	8.3%	3.7%	－	100.0%
11～20年	56	132	125	19	98	89	70	48	115	58	85	189	26	6	1,116	272
	20.6%	48.5%	46.0%	7.0%	36.0%	32.7%	25.7%	17.6%	42.3%	21.3%	31.3%	69.5%	9.6%	2.2%	－	100.0%
21～30年	47	96	84	20	102	74	58	37	107	45	62	165	23	4	924	221
	21.3%	43.4%	38.0%	9.0%	46.2%	33.5%	26.2%	16.7%	48.4%	20.4%	28.1%	74.7%	10.4%	1.8%	－	100.0%
31年以上	99	153	143	55	178	103	121	69	134	68	109	291	31	10	1,564	400
	24.8%	38.3%	35.8%	13.8%	44.5%	25.8%	30.3%	17.3%	33.5%	17.0%	27.3%	72.8%	7.8%	2.5%	－	100.0%
総計	245	493	488	111	481	379	307	194	493	237	340	829	100	28	4,725	1,169
	21.0%	42.2%	41.7%	9.5%	41.1%	32.4%	26.3%	16.6%	42.2%	20.3%	29.1%	70.9%	8.6%	2.4%	－	100.0%

（同居家族別）

	①コミュニティ施設	②サービスセンター・サービスステーション	③公園施設	④公益施設	⑤保健福祉施設	⑥児童福祉施設	⑦衛生施設	⑧産業・文化施設	⑨学校教育施設	⑩社会教育施設	⑪スポーツ施設	⑫病院・診療所等施設	⑬市営住宅	無回答	総計	回答者数
乳児	7	17	28	1	8	31	8	4	25	9	14	22	0	0	174	38
	18.4%	44.7%	73.7%	2.6%	21.1%	81.6%	21.1%	10.5%	65.8%	23.7%	36.8%	57.9%	0.0%	0.0%	－	100.0%
未就学児	19	52	85	5	35	72	28	19	89	32	46	85	5	2	574	133
	14.3%	39.1%	63.9%	3.8%	26.3%	54.1%	21.1%	14.3%	66.9%	24.1%	34.6%	63.9%	3.8%	1.5%	－	100.0%
小・中学生	26	79	98	13	65	78	57	30	119	43	68	119	13	2	810	188
	13.8%	42.0%	52.1%	6.9%	34.6%	41.5%	30.3%	16.0%	63.3%	22.9%	36.2%	63.3%	6.9%	1.1%	－	100.0%
高校生	21	29	35	4	27	19	22	16	38	15	30	54	6	1	317	76
	27.6%	38.2%	46.1%	5.3%	35.5%	25.0%	28.9%	21.1%	50.0%	19.7%	39.5%	71.1%	7.9%	1.3%	－	100.0%
65 歳以上	106	179	154	55	189	90	105	81	137	71	117	318	36	14	1,652	418
	25.4%	42.8%	36.8%	13.2%	45.2%	21.5%	25.1%	19.4%	32.8%	17.0%	28.0%	76.1%	8.6%	3.3%	－	100.0%
該当なし	85	185	157	37	187	139	113	62	158	86	111	312	48	10	1,690	428
	19.9%	43.2%	36.7%	8.6%	43.7%	32.5%	26.4%	14.5%	36.9%	20.1%	25.9%	72.9%	11.2%	2.3%	－	100.0%
総計	245	493	488	111	481	379	307	194	493	237	340	829	100	28	4,725	1,169
	21.0%	42.2%	41.7%	9.5%	41.1%	32.4%	26.3%	16.6%	42.2%	20.3%	29.1%	70.9%	8.6%	2.4%	－	100.0%

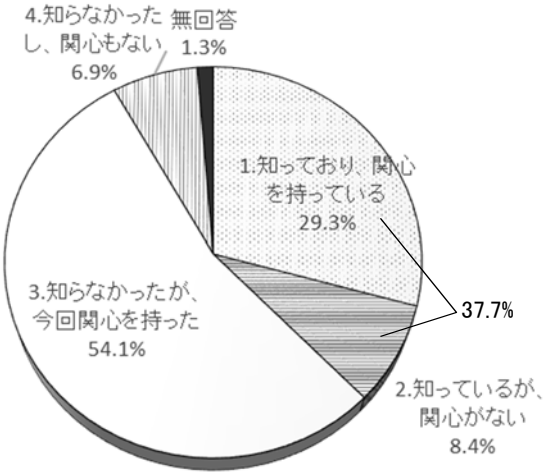
５．宝塚市の「公共施設マネジメント」について

（１）公共施設を取り巻く状況の認識度

①全体

◆公共施設を取り巻く状況の認知度は低いが、本調査を機に関心が高まる方向へ

知っていたと回答した人（知っており関心を持っている、知っているが関心がない）は全体の 37.7％で、6 割以上の人が公共施設を取り巻く環境について知らなかったという状況にあります。関心があると回答した人は全体の 8 割以上で、本アンケートを通じて初めて関心を持った回答者は 54.1％と過半数を占めています。



		件数		比率
知っていた人	1.知っており、関心を持っている	342	440	37.6%
	2.知っているが、関心がない	98		
知らなかった人	3.知らなかったが、今回関心を持った	633	714	61.1%
	4.知らなかったし、関心もない	81		
関心のある人	1.知っており、関心を持っている	342	975	83.4%
	3.知らなかったが、今回関心を持った	633		
関心のない人	2.知っているが、関心がない	98	179	15.3%
	4.知らなかったし、関心もない	81		

問 10　あなたは、こうした公共施設を取り巻く状況について、ご存じですか。（あてはまる番号 1 つに○）

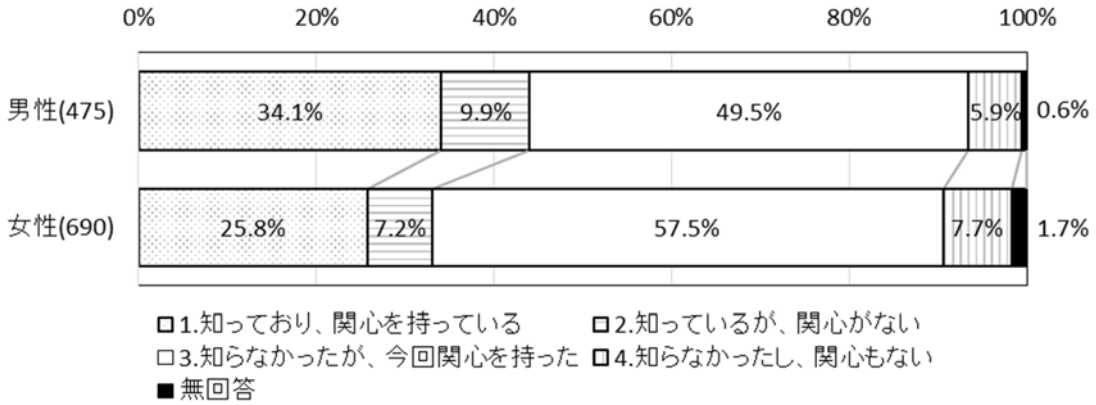
N=1,169

②属性別

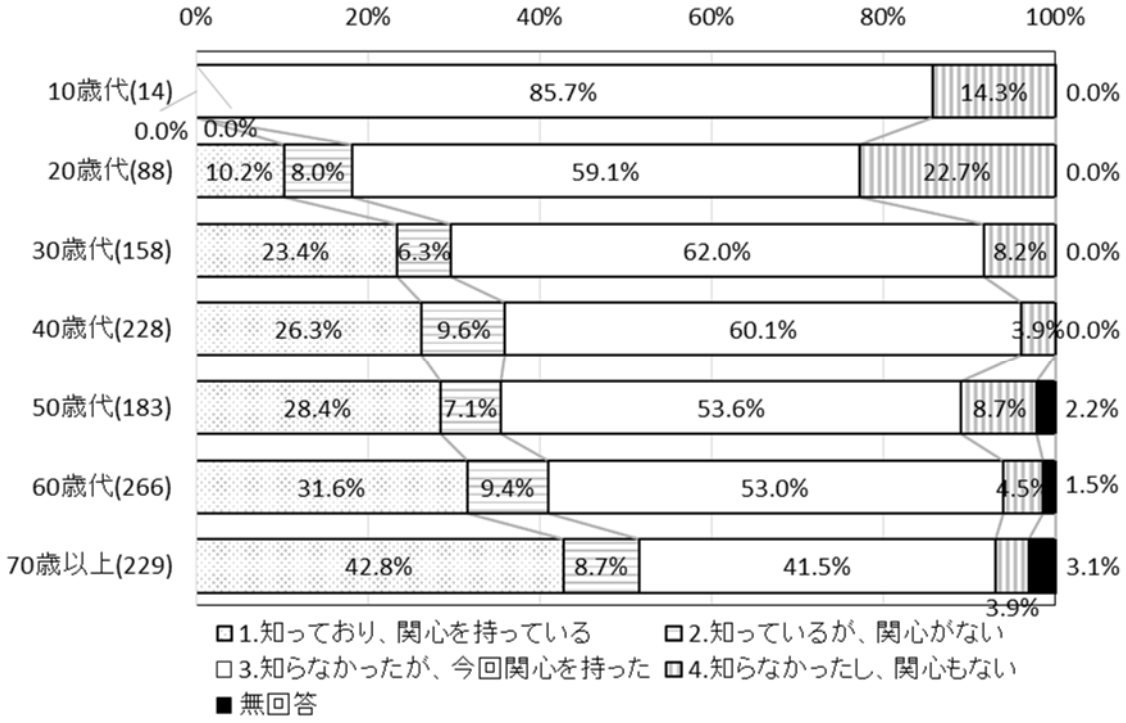
性別別では、男女とも「知らなかったが、今回関心を持った」がもっとも多く、女性で約 6 割、男性では約 5 割であり、「知っており、関心を持っている」は男性で 34％、女性で 26％と、男性の方が以前から認識があったことが伺えます。

年代別では、年齢が高くなるほど、「知っており、関心を持っている」が多くなる傾向にあり、10 歳代で 0％が 70 歳以上では 4 割以上になっています。20 歳代では、関心のない人の割合が他の年代より多くなっています。

【性別別の公共施設を取り巻く状況の認識度】



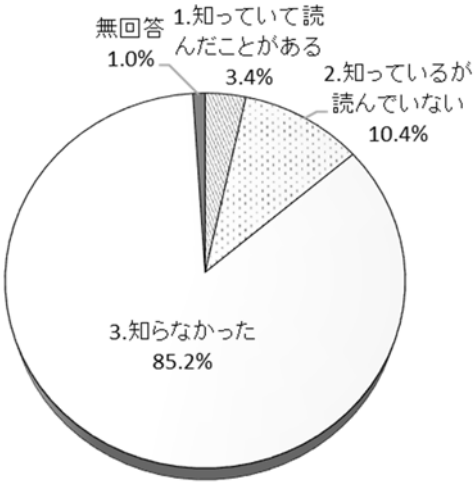
【年代別の公共施設を取り巻く状況の認識度】



（２）宝塚市公共施設（市有建築物）白書の認知度

◆宝塚市公共施設（市有建築物）白書の認知度は低い

白書を知っていた人は全体の 13.8%で、読んだことがある人は 3.4%しかみられず、8割以上の人が知らなかったことから、前問と合わせて公共施設に関する認知度は低いと言えます。



問 11　宝塚市では、平成 25 年(2013 年)1 月、市の保有する公共施設の現状などについてとりまとめた「宝塚市公共施設（市有建築物）白書」を作成し、ホームページなどで公表しています。あなたはこのことをご存知でしたか。(あてはまる番号 1 つに○)　N=1,169

【参考データ】

・男女での認識度

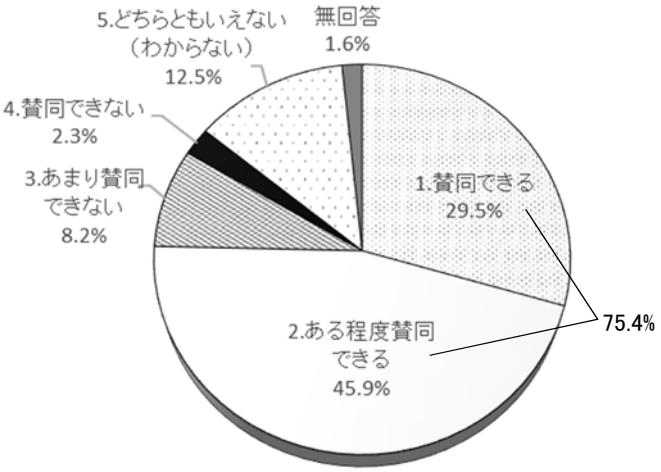
・年代ごとの認識度

（３）「公共施設マネジメント基本方針」の賛同状況

①賛同状況

◆７割強が「公共マネジメント基本方針」に賛同

公共マネジメント基本方針に、賛同する意向（賛同できる・ある程度賛同できる）を回答した人は 75.4％で、賛同しない意向（賛同できない・あまり賛同できない）と回答した人 10.5％を大きく上回っています。



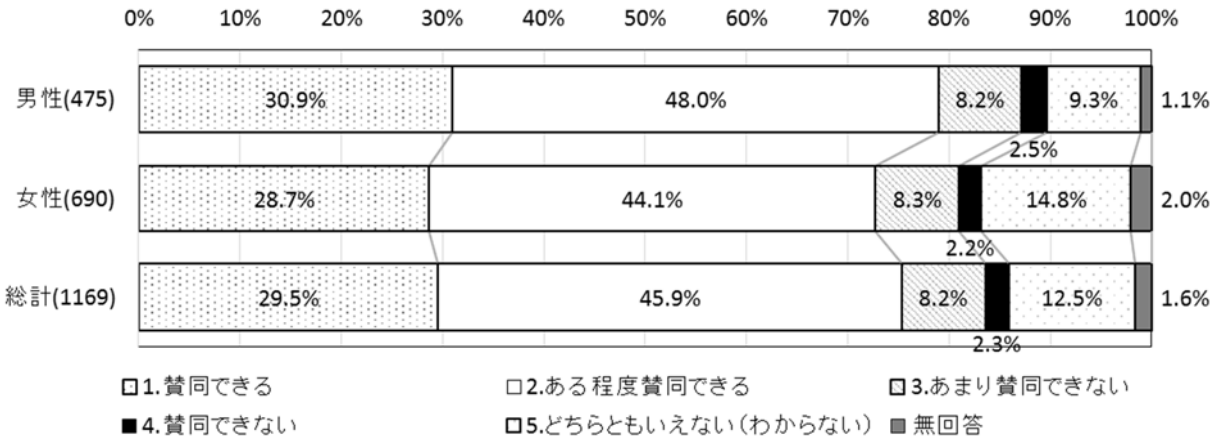
問 12(1)　あなたは、この「公共施設マネジメント基本方針」に賛同できますか。（あてはまる番号１つに○）
N=1,169

性別別では、賛同する意向を回答した人の割合は男性で 78.9％、女性で 72.8％と、男性の方が女性と比べ割合が高くなっています。

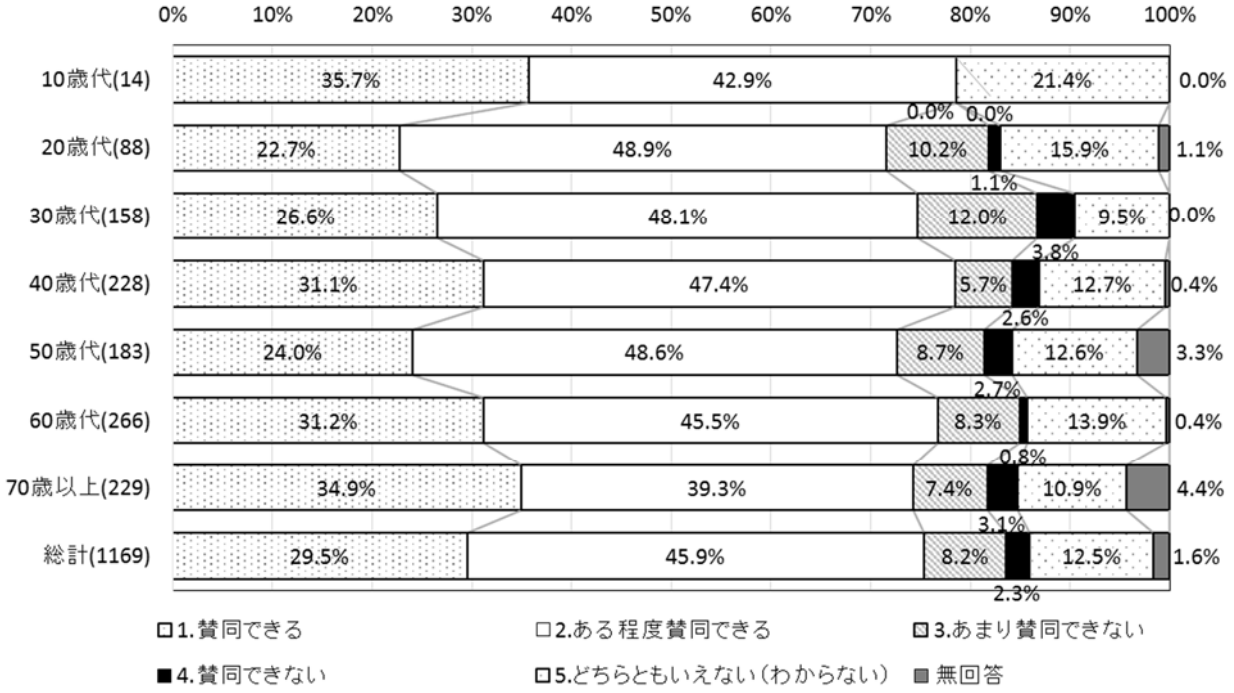
年代別では、いずれの年代も賛同する意向の回答割合が高く、7～8 割を占めるが、10 歳代や 40 歳代、60 歳代で「賛同できる」の割合は高くなっています。

使用料を支払って主として自己の学習や楽しみのため利用する施設（以下、「生涯学習施設」という。この調査では①④⑧⑩⑪の施設とする）を１つ以上よく利用する人は、全体に比べ賛同できると回答した割合がわずかに高くなっています。

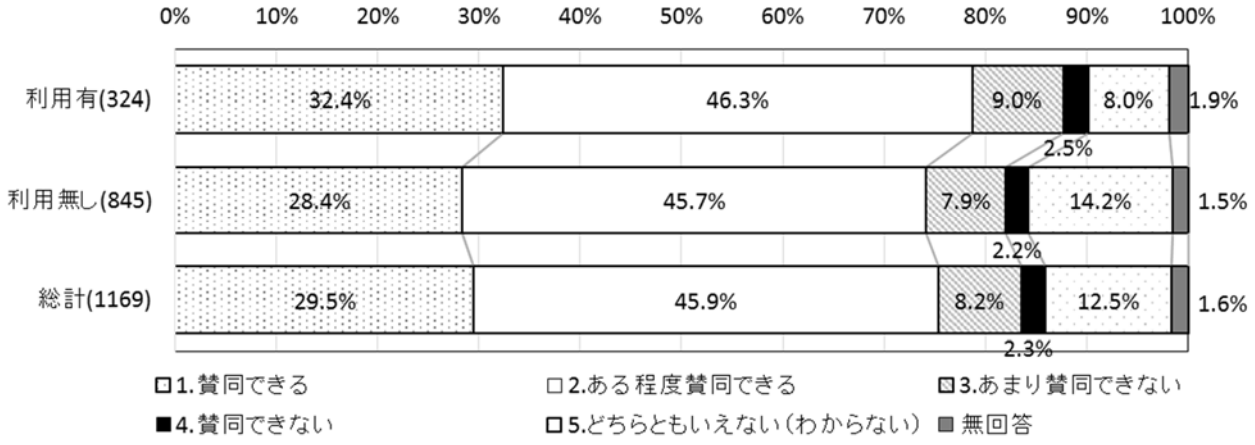
【性別別の「公共マネジメント基本方針」賛同状況】



【年代別の利用状況と「公共マネジメント基本方針」賛同状況】



【生涯学習施設の利用状況と「公共マネジメント基本方針」賛同状況】



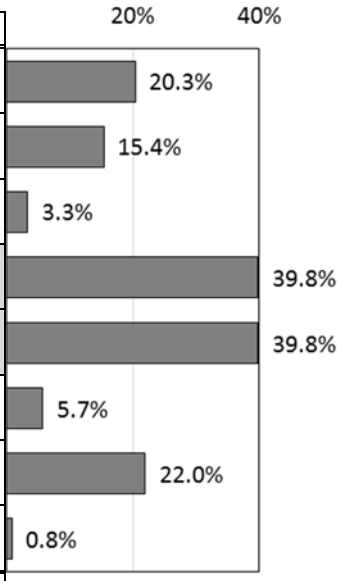
②賛同できない理由

◆「公共マネジメント基本方針」に賛同できない理由としては、既存施設の有効活用に取り組むべき、や他の行政サービスを施設に必要な財源に回すべきである、と考えるため

公共施設マネジメント基本方針に賛同できない（賛同できない・あまり賛同できない）理由としては、「既存の公共施設を有効に活用する方策に取り組むべきと考えるため」と「他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため」がともに39.8%でもっとも多くなっています。

その他の意見では、職員や議員の給与等の削減や、施設廃止方針についての意見、計画の背景の正確性や具体性に欠ける点などの意見が寄せられています。

	件数	比率
1.宝塚市の公共施設は不足しており、もっと充実させる必要があると考えるため	25	20.3%
2.公共施設の削減は、サービスの低下につながるため	19	15.4%
3.少しでも利用があれば、市民の負担が増えてもすべての公共施設を維持・更新すべきと考えるため	4	3.3%
4.既存の公共施設を有効に活用する方策に取り組むべきと考えるため	49	39.8%
5.他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため	49	39.8%
6.どちらともいえない（わからない）	7	5.7%
7.その他	27	22.0%
無回答	1	0.8%
総計	181	－
回答者数	123	100.0%



問12(2)　(1)で「3.あまり賛同できない」「4.賛同できない」と回答された方にお伺いします。
賛同できない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

N=123

【問12（2）その他自由意見】

		件数
職員等の人件費を削減をすべき	市長、職員、議員の削減又は給与カットが先、公務員人件費削減については触れていないので納得できない、等	7
施設廃止についての方針	必要ない物を廃止、一部の人しか利用していないものを廃止、本当に大切な施設だけ残す、等	5
記載内容について	もっと削減すべき、市民の負担増は安易、資産額の正確性がわからない、説明があいまい、等	5
適切に税金を運用	不採算部門の廃止、高コスト体質ではないか、等	3
行政への苦情	他にやるべきことがある、無駄が多い、等	3
必要施設の不足	市民会館がない、保育園の充実、公民館が利用できない、等	2
設定期間	もっと短い期間で考えるべき	1
施設は廃止しない	作ったなら最後まで面倒を見るべき	1

性別別では、女性の方が多く意見を挙げており、「既存の公共施設を有効に活用する方策に取り組むべきと考えるため」と「他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため」とも、女性は4割以上、男性は3割以上挙げています。

年代別では、20歳代、50歳代では「既存の公共施設を有効に活用する方策に取り組むべきと考えるため」が多く、他の年代では「他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため」が多くなっています。

生涯学習施設を利用している人は、「他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため」が、全体に比べて多くなっています。

よく利用している公共施設が1つ以上ある人とない人では、大きな違いはみられませんが、利用している人で「他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため」の割合がわずかに高くなっています。

【属性別（性別別、年代別）の「公共マネジメント基本方針」に賛同できない理由（総計は無回答を含む）】

	1. 宝塚市の公共施設は不足しており、もっと充実させる必要があると考えるため	2. 公共施設の削減は、サービスの低下につながるため	3. 少しでも利用があれば、市民の負担が増えてもすべての公共施設を維持・更新すべきと考えるため	4. 既存の公共施設を有効に活用する方策に取り組むべきと考えるため	5. 他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため	6. どちらともいえない（わからない）	7. その他	無回答	総計	回答者数
男性	8	7	2	18	16	0	14	1	66	51
	15.7%	13.7%	3.9%	35.3%	31.4%	0.0%	27.5%	2.0%	－	100.0%
女性	17	12	2	31	33	7	13	0	115	72
	23.6%	16.7%	2.8%	43.1%	45.8%	9.7%	18.1%	0.0%	－	100.0%
総計	25	19	4	49	49	7	27	1	181	123
	20.3%	15.4%	3.3%	39.8%	39.8%	5.7%	22.0%	0.8%	－	100.0%
10歳代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
20歳代	1	2	0	6	0	0	2	0	11	10
	10.0%	20.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	－	100.0%
30歳代	4	5	1	8	10	0	7	0	35	25
	16.0%	20.0%	4.0%	32.0%	40.0%	0.0%	28.0%	0.0%	－	100.0%
40歳代	3	2	2	11	12	0	3	0	33	19
	15.8%	10.5%	10.5%	57.9%	63.2%	0.0%	15.8%	0.0%	－	100.0%
50歳代	6	4	0	10	4	1	5	0	30	21
	28.6%	19.0%	0.0%	47.6%	19.0%	4.8%	23.8%	0.0%	－	100.0%
60歳代	6	3	0	6	13	3	4	0	35	24
	25.0%	12.5%	0.0%	25.0%	54.2%	12.5%	16.7%	0.0%	－	100.0%
70歳以上	5	3	1	8	10	3	6	1	37	24
	20.8%	12.5%	4.2%	33.3%	41.7%	12.5%	25.0%	4.2%	－	100.0%
総計	25	19	4	49	49	7	27	1	181	123
	20.3%	15.4%	3.3%	39.8%	39.8%	5.7%	22.0%	0.8%	－	100.0%

【施設利用状況別の「公共マネジメント基本方針」に賛同できない理由】

（生涯学習施設の利用の有無）

	1．宝塚市の公共施設は不足しており、もっと充実させる必要があると考えるため	2．公共施設の削減は、サービスの低下につながるため	3．少しでも利用があれば、市民の負担が増えてもすべての公共施設を維持・更新すべきと考えるため	4．既存の公共施設を有効に活用する方策に取り組むべきと考えるため	5．他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため	6．どちらともいえない（わからない）	7．その他	無回答	総計	回答者数
生涯学習施設利用有	9	7	1	16	19	0	10	1	63	37
	24.3%	18.9%	2.7%	43.2%	51.4%	0.0%	27.0%	2.7%	－	100.0%
生涯学習施設利用無	16	12	3	33	30	7	17	0	118	86
	18.6%	14.0%	3.5%	38.4%	34.9%	8.1%	19.8%	0.0%	－	100.0%
総計	25	19	4	49	49	7	27	1	181	123
	20.3%	15.4%	3.3%	39.8%	39.8%	5.7%	22.0%	0.8%	－	100.0%

（よく利用している施設の有無）

	1．宝塚市の公共施設は不足しており、もっと充実させる必要があると考えるため	2．公共施設の削減は、サービスの低下につながるため	3．少しでも利用があれば、市民の負担が増えてもすべての公共施設を維持・更新すべきと考えるため	4．既存の公共施設を有効に活用する方策に取り組むべきと考えるため	5．他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源に回すべきであると考えるため	6．どちらともいえない（わからない）	7．その他	無回答	総計	回答者数
よく利用している施設有	17	10	2	29	33	3	17	1	112	73
	23.3%	13.7%	2.7%	39.7%	45.2%	4.1%	23.3%	1.4%	153.4%	100.0%
よく利用している施設無	23	18	4	47	48	7	26	1	174	120
	19.2%	15.0%	3.3%	39.2%	40.0%	5.8%	21.7%	0.8%	145.0%	100.0%
総計	25	19	4	49	49	7	27	1	181	123
	20.3%	15.4%	3.3%	39.8%	39.8%	5.7%	22.0%	0.8%	－	100.0%

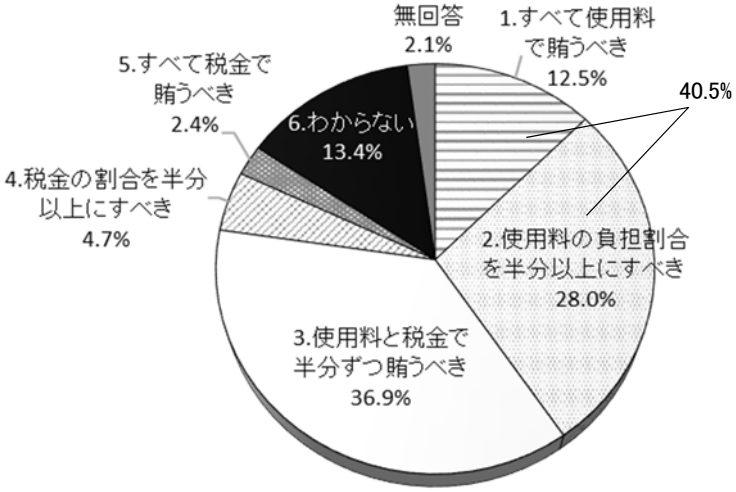
（４）受益者負担の考え方

①全体

◆公共施設の運営費は使用料と税金で半々と考える人がもっとも多いが、負担割合を全額、又は半分以上とする回答を合わせると半々を上回り、受益者の負担割合を多くすべきと考える人が多い

施設運営における受益者負担の割合については、「使用料と税金で半分ずつ賄うべき」とする人がもっとも多く 36.9%で、次いで「使用料の負担割合を半分以上にすべき」28.0%、「すべて使用料で賄うべき」12.5%となっており、半分以上と考える人は 40.5%となり、「使用料と税金で半分ずつ賄う」を上回っています。どちらかというと税金で賄うべき考え（＝すべて税金で賄うべき、税金の割合を半分以上にすべき）は約 1 割で、施設の運営費の半分以上は使用料で賄うべきと考える人が多くなっています。

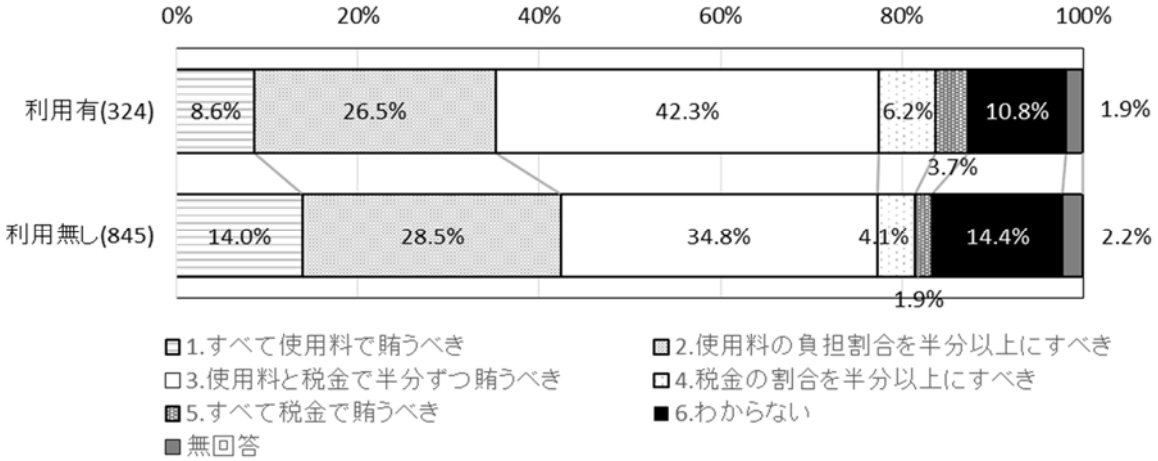
生涯学習施設の利用状況別にみると、利用している人、していない人とも「使用料と税金で半分ずつ賄うべき」がもっとも多くなっていますが、利用している人で全体より 7.5 ポイント多くなっています。「すべて使用料で賄うべき」は利用していない人で 14.0%に対し、利用している人では 8.6%と、割合が低くなっています。



問 13　使用料を定めている公共施設の運営は、市民の方の税金や使用料などで賄われています。運営費用の負担については、「税金で広く公平に負担」、「受益を受ける利用者が負担」などの考え方がありますが、あなたの考えに最も近いのはどれですか。（あてはまる番号１つに○）

N=1,169

【生涯学習施設利用状況別の受益者負担の考え方】



②属性別

◆属性別にみても、ほぼ全体と同じ考え方となっているが、子育て世代や乳児と同居している家庭では使用料を多く用いる考え方が強く、70 歳以上の人や未就学児と同居している家族では税金と使用料を半々と考える人が多い

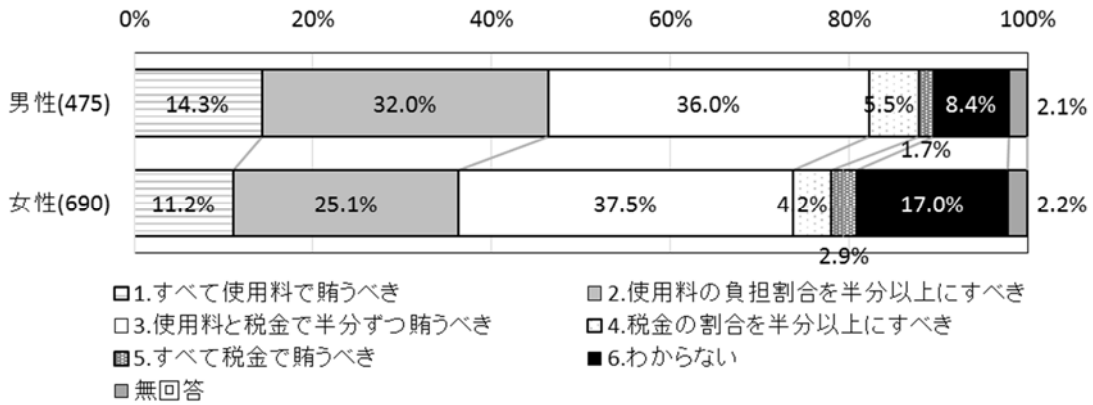
性別別では、男女とも「使用料と税金で半分ずつ賄うべき」とする人が 37%前後でもっとも多くなっていますが、「使用料の負担割合を半分以上にすべき」は男性が女性を約 7 ポイント上回っています。女性は「わからない」が約 2 割と多くなっています。

年代別では、「使用料と税金で半分ずつ賄うべき」の割合が、年齢が高くなるほど増加する傾向にありますが、30 歳代でとくに多く、30 歳代、50 歳代では「使用料の負担割合を半分以上にすべき」も他の年代より多くみられます。

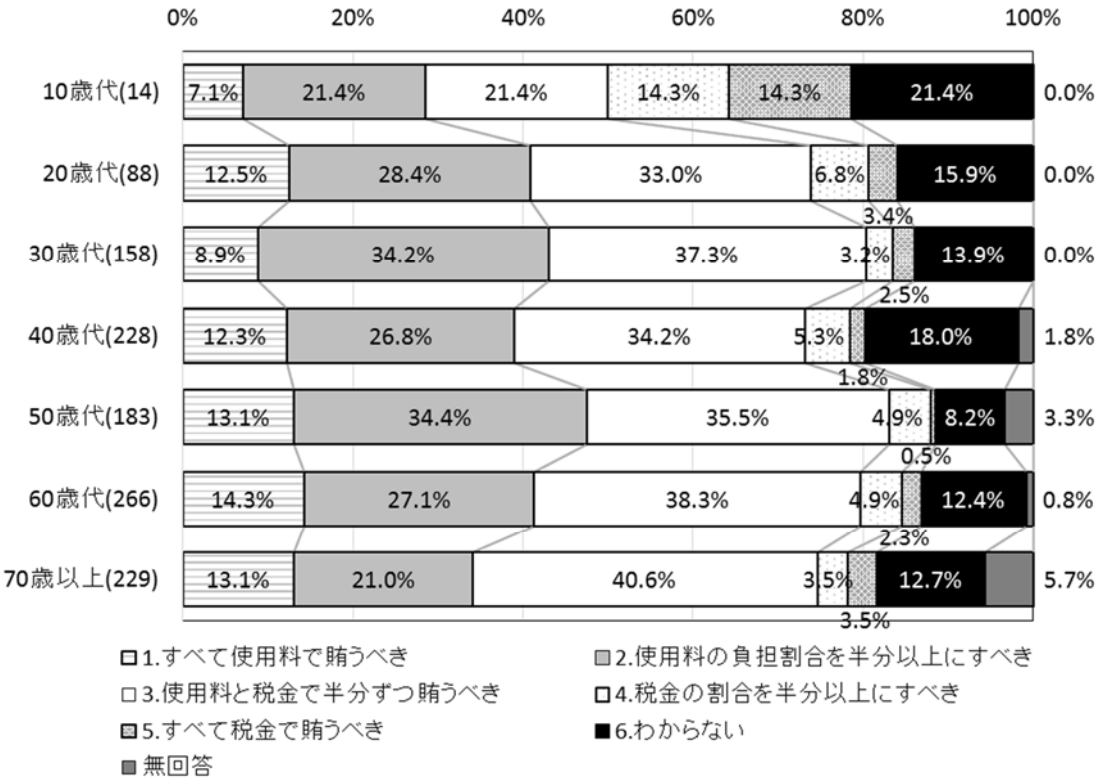
同居家族の状況別では、いずれにおいても「使用料と税金で半分ずつ賄うべき」が 3～4 割でもっとも多くなっています。また、税金よりも使用料を多く用いる方向を希望される傾向にありますが、「すべて使用料」としているのは、高校生と同居している人が約 2 割と多くなっています。税金の割合が多い方が良いと考えているのは、いずれもあまり多くありませんが、乳児と同居している人では 3%未満と、とくに少なくなっています。

【属性別の受益者負担の考え方】

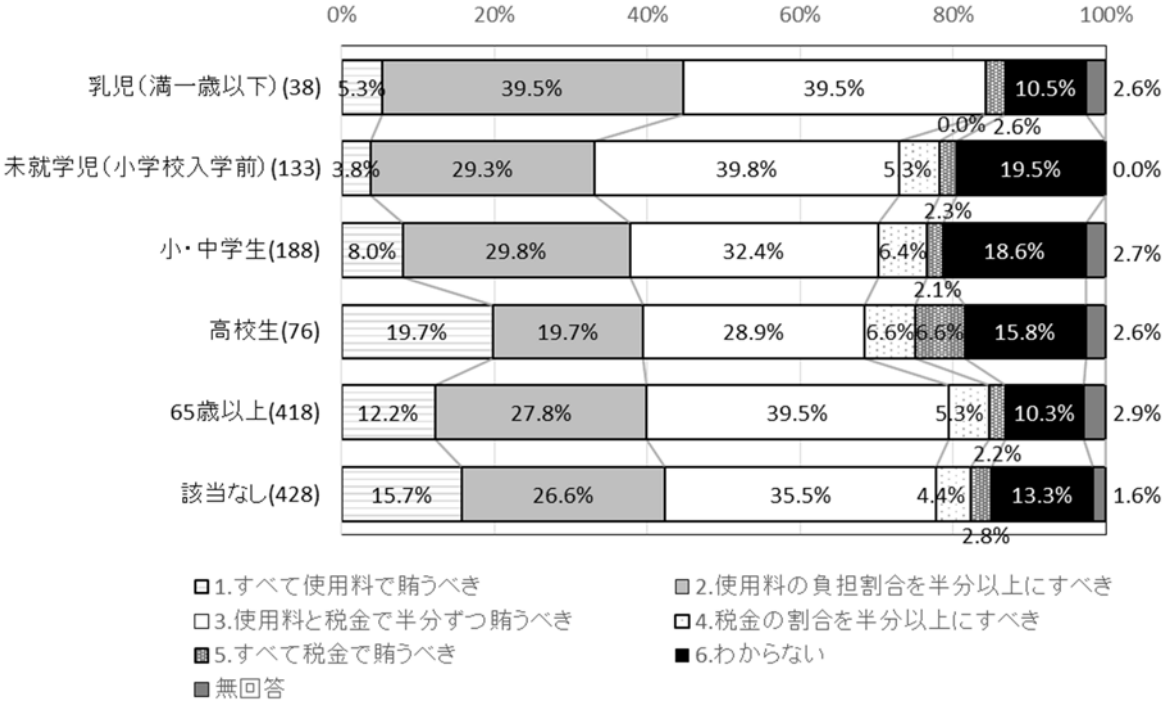
（性別別）



（年代別）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
10歳代(14)
7.1%
21.4%
21.4%
14.3%
14.3%
21.4%
0.0%
20歳代(88)
12.5%
28.4%
33.0%
6.8%
3.4%
15.9%
0.0%
30歳代(158)
8.9%
34.2%
37.3%
3.2%
2.5%
13.9%
0.0%
40歳代(228)
12.3%
26.8%
34.2%
5.3%
1.8%
18.0%
1.8%
50歳代(183)
13.1%
34.4%
35.5%
4.9%
0.5%
8.2%
3.3%
60歳代(266)
14.3%
27.1%
38.3%
4.9%
2.3%
12.4%
0.8%
70歳以上(229)
13.1%
21.0%
40.6%
3.5%
3.5%
12.7%
5.7%
1.すべて使用料で賄うべき
2.使用料の負担割合を半分以上にすべき
3.使用料と税金で半分ずつ賄うべき
4.税金の割合を半分以上にすべき
5.すべて税金で賄うべき
6.わからない
無回答

（同居家族別）


0%
20%
40%
60%
80%
100%
乳児（満一歳以下）(38)
5.3%
39.5%
39.5%
0.0%
10.5%
2.6%
2.6%
未就学児（小学校入学前）(133)
3.8%
29.3%
39.8%
5.3%
2.3%
19.5%
0.0%
小・中学生(188)
8.0%
29.8%
32.4%
6.4%
2.1%
18.6%
2.7%
高校生(76)
19.7%
19.7%
28.9%
6.6%
6.6%
15.8%
2.6%
65歳以上(418)
12.2%
27.8%
39.5%
5.3%
2.2%
10.3%
2.9%
該当なし(428)
15.7%
26.6%
35.5%
4.4%
2.8%
13.3%
1.6%
1.すべて使用料で賄うべき
2.使用料の負担割合を半分以上にすべき
3.使用料と税金で半分ずつ賄うべき
4.税金の割合を半分以上にすべき
5.すべて税金で賄うべき
6.わからない
無回答

（５）公共施設マネジメントの取組方策のうち、実施すべき項目

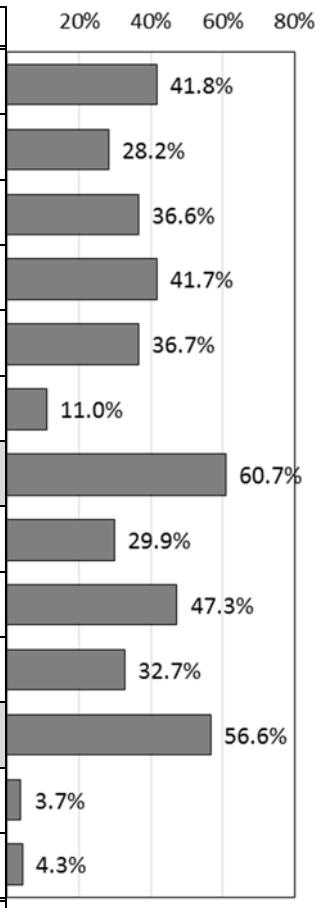
①全体

◆実施すべき公共施設マネジメント取組方策としては、「内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止」「施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保」の割合が高い

実施すべき公共施設マネジメントの取組方策としては、「内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する」と「施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する」がともに約６割でもっとも多く、次いで「地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う」が約５割となっています。

「増税などにより、市民全体で必要な経費を負担する」は、ほとんどみられません。

		件数	比率
公共施設の合理化に関すること	1.新しい施設はつくらず、今ある施設の有効活用や国･県･民間からの貸借等により対応する	489	41.8%
	2.近隣の自治体と共同で建物施設やインフラを建築･建設し、管理運営する	330	28.2%
	3.建物施設やインフラの更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	428	36.6%
	4.建替え･更新ではなく、現在の施設を改修･補強によりできるだけ長い間使用する	487	41.7%
	5.施設の売却や貸付などを行い、その収入を施設の維持更新に充てる	429	36.7%
	6.施設のサービスについて、全国や阪神間の水準を参考に引き下げる	129	11.0%
公共施設の統合・廃止など再配置に関すること	7.内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合･廃止する	710	60.7%
	8.内容の異なる複数の施設を一つに集合させる（保育所と老人ホームなど）	350	29.9%
	9.地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合･廃止を含めた再配置を行う	553	47.3%
公共施設を維持するための市民の取組みに関すること	10.地域に密着した施設（コミュニティ施設や公園など）は、地域住民が維持管理を行う	382	32.7%
	11.施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する	662	56.6%
	12.増税などにより、市民全体で必要な経費を負担する	43	3.7%
無回答		50	4.3%
総計		5,042	－
回答者数		1,169	100.0%



問 14　将来も必要となる公共サービスを継続して提供していくため、財務、品質、供給の視点を踏まえ公共施設マネジメントに取り組む必要があり、次のような方策が考えられます。
これらの方策のうち、あなたが実施すべきと考える項目についてお答えください。（該当するすべての番号に○）

N=1,169

②属性別

◆属性別に大きな傾向の違いはないが、学生で「新しい施設を作らない」といった意見が多く、地元で働く自営業・農業従事者で「地域の実情に応じた施設の再配置」の意見の割合が比較的多くなる。また乳幼児と同居している世代は実施すべきと考える項目が多い

性別別では、男性の回答数が多くなっており、「建替え・更新ではなく、現在の施設を改修・補強によりできるだけ長い間使用する」以外のすべての選択肢で、男性の割合が高くなっていますが、傾向として大きな違いはみられませんでした。

年代別では、いずれの年代においても「内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する」が約 6 割以上と多く、とくに 10 歳代では 86%となっています。次いで、「施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する」がそれぞれ約 4～6 割を占めています。他に過半数の人が挙げている項目としては、「新しい施設はつくらず、今ある施設の有効活用や国・県・民間からの貸借等により対応する」が 10 歳代で約 7 割、「建替え・更新ではなく、現在の施設を改修・補強によりできるだけ長い間使用する」が 10 歳代、70 歳以上で約 5 割、「地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う」が 10 歳代、40 歳代で約 5 割となっています。

職業別では、いずれの職業においても「内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する」が 6 割前後で多く、次いで、学生以外では「施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する」が約 5～6 割となっています。学生では「新しい施設はつくらず、今ある施設の有効活用や国・県・民間からの貸借等により対応する」が約 5 割と多く、自営業・農業では「地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う」が約 6 割、「建替え・更新ではなく、現在の施設を改修・補強によりできるだけ長い間使用する」は無職で約 5 割と多くみられます。

居住地域別では、1、3～6 ブロックでは「内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する」が約 6～7 割でもっとも多く、次いで「施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する」が約 5～6 割となっています。2 ブロックでは「施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する」が約 6 割でもっとも多く、7 ブロックでは「地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う」が約 5 割でもっとも多くなっています。

同居家族別にみると、乳児と同居している人は回答する項目が多くなっており、「内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する」で約 8 割、「施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する」で約 7 割、「建物施設やインフラの更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する」「地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う」「施設の売却や貸付などを行い、その収入を施設の維持更新に充てる」が約 5 割となっています。

【属性別の公共施設マネジメントの取組方策のうち、実施すべき項目】

（性別別、年代別、職業別）

	公共施設の合理化に関すること						公共施設の統合・廃止など再配置に関すること			公共施設を維持するための市民の取組みに関すること			無回答	総計	回答者数
	1．新しい施設はつくらず、今ある施設の有効活用や国・県・民間からの貸借等により対応する	2．近隣の自治体と共同で建物施設やインフラを建築・建設し、管理運営する	3．建物施設やインフラの更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	4．建替え・更新ではなく、現在の施設を改修・補強によりできるだけ長い間使用する	5．施設の売却や貸付などを行い、その収入を施設の維持更新に充てる	6．施設のサービスについて、全国や阪神間の水準を参考に引き下げる	7．内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する	8．内容の異なる複数の施設を一つに集合させる（保育所と老人ホームなど）	9．地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う	10．地域に密着した施設（コミュニティ施設や公園など）は、地域住民が維持管理を行う	11．施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する	12．増税などにより、市民全体で必要な経費を負担する			
1.男性	203	157	195	189	179	65	320	148	238	160	291	19	17	2,181	475
	42.7%	33.1%	41.1%	39.8%	37.7%	13.7%	67.4%	31.2%	50.1%	33.7%	61.3%	4.0%	3.6%		100.0%
2.女性	285	172	230	295	250	64	388	202	313	221	368	24	33	2,845	690
	41.3%	24.9%	33.3%	42.8%	36.2%	9.3%	56.2%	29.3%	45.4%	32.0%	53.3%	3.5%	4.8%		100.0%
総計	489	330	428	487	429	129	710	350	553	382	662	43	50	5,042	1,169
	41.8%	28.2%	36.6%	41.7%	36.7%	11.0%	60.7%	29.9%	47.3%	32.7%	56.6%	3.7%	4.3%		100.0%
1.10 歳代	10	3	1	7	4	2	12	2	7	4	7	2	1	62	14
	71.4%	21.4%	7.1%	50.0%	28.6%	14.3%	85.7%	14.3%	50.0%	28.6%	50.0%	14.3%	7.1%	－	100.0%
2.20 歳代	37	27	29	31	34	5	47	29	40	28	41	7	1	356	88
	42.0%	30.7%	33.0%	35.2%	38.6%	5.7%	53.4%	33.0%	45.5%	31.8%	46.6%	8.0%	1.1%	－	100.0%
3.30 歳代	60	46	63	45	67	16	94	36	78	40	87	7	7	646	158
	38.0%	29.1%	39.9%	28.5%	42.4%	10.1%	59.5%	22.8%	49.4%	25.3%	55.1%	4.4%	4.4%	－	100.0%
4.40 歳代	109	64	91	94	107	30	148	76	125	52	132	12	8	1048	228
	47.8%	28.1%	39.9%	41.2%	46.9%	13.2%	64.9%	33.3%	54.8%	22.8%	57.9%	5.3%	3.5%	－	100.0%
5.50 歳代	70	50	69	74	61	20	108	54	85	58	112	6	7	774	183
	38.3%	27.3%	37.7%	40.4%	33.3%	10.9%	59.0%	29.5%	46.4%	31.7%	61.2%	3.3%	3.8%	－	100.0%
6.60 歳代	104	73	106	114	86	22	162	81	129	108	154	1	13	1153	266
	39.1%	27.4%	39.8%	42.9%	32.3%	8.3%	60.9%	30.5%	48.5%	40.6%	57.9%	0.4%	4.9%	－	100.0%
7.70 歳以上	98	66	68	120	69	34	137	72	88	90	128	8	13	991	229
	42.8%	28.8%	29.7%	52.4%	30.1%	14.8%	59.8%	31.4%	38.4%	39.3%	55.9%	3.5%	5.7%	－	100.0%
総計	489	330	428	487	429	129	710	350	553	382	662	43	50	5042	1169
	41.8%	28.2%	36.6%	41.7%	36.7%	11.0%	60.7%	29.9%	47.3%	32.7%	56.6%	3.7%	4.3%	－	100.0%
1.会社員・公務員等（勤め人）	150	113	142	127	145	38	232	103	174	109	217	17	7	1,574	353
	42.5%	32.0%	40.2%	36.0%	41.1%	10.8%	65.7%	29.2%	49.3%	30.9%	61.5%	4.8%	2.0%	－	100.0%
2.自営業・農業	28	25	34	33	32	12	49	28	44	20	49	4	3	361	76
	36.8%	32.9%	44.7%	43.4%	42.1%	15.8%	64.5%	36.8%	57.9%	26.3%	64.5%	5.3%	3.9%	－	100.0%
3.非正規社員	74	40	57	65	57	10	102	46	84	53	90	4	9	691	181
	40.9%	22.1%	31.5%	35.9%	31.5%	5.5%	56.4%	25.4%	46.4%	29.3%	49.7%	2.2%	5.0%	－	100.0%
4.家事専業	84	48	78	84	87	23	115	59	92	64	102	3	9	848	193
	43.5%	24.9%	40.4%	43.5%	45.1%	11.9%	59.6%	30.6%	47.7%	33.2%	52.8%	1.6%	4.7%	－	100.0%
5.学生	23	12	10	19	13	4	28	11	19	11	18	8	1	177	44
	52.3%	27.3%	22.7%	43.2%	29.5%	9.1%	63.6%	25.0%	43.2%	25.0%	40.9%	18.2%	2.3%	－	100.0%
6.無職	123	84	99	150	91	41	171	98	135	120	176	6	17	1,311	300
	41.0%	28.0%	33.0%	50.0%	30.3%	13.7%	57.0%	32.7%	45.0%	40.0%	58.7%	2.0%	5.7%	－	100.0%
7.その他	5	7	7	5	4	1	10	5	4	3	9	0	3	63	15
	33.3%	46.7%	46.7%	33.3%	26.7%	6.7%	66.7%	33.3%	26.7%	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%	－	100.0%
総計	489	330	428	487	429	129	710	350	553	382	662	43	50	5,042	1,169
	41.8%	28.2%	36.6%	41.7%	36.7%	11.0%	60.7%	29.9%	47.3%	32.7%	56.6%	3.7%	4.3%	－	100.0%

（居住地域別、同居家族別）

	公共施設の合理化に関すること						公共施設の統合・廃止など再配置に関すること			公共施設を維持するための市民の取組みに関すること			無回答	総計	回答者数
	1．新しい施設はつくらず、今ある施設の有効活用や国・県・民間からの貸借等により対応する	2．近隣の自治体と共同で建物施設やインフラを建築・建設し、管理運営する	3．建物施設やインフラの更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	4．建替え・更新ではなく、現在の施設を改修・補強によりできるだけ長い間使用する	5．施設の売却や貸付などを行い、その収入を施設の維持更新に充てる	6．施設のサービスについて、全国や阪神間の水準を参考に引き下げる	7．内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する	8．内容の異なる複数の施設を一つに集合させる（保育所と老人ホームなど）	9．地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う	10．地域に密着した施設（コミュニティ施設や公園など）は、地域住民が維持管理を行う	11．施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する	12．増税などにより、市民全体で必要な経費を負担する			
1ブロック	85	49	61	88	70	20	113	49	90	59	104	6	13	807	192
	44.3%	25.5%	31.8%	45.8%	36.5%	10.4%	58.9%	25.5%	46.9%	30.7%	54.2%	3.1%	6.8%	－	100.0%
2ブロック	95	79	96	96	97	31	139	83	125	84	149	10	5	1089	247
	38.5%	32.0%	38.9%	38.9%	39.3%	12.6%	56.3%	33.6%	50.6%	34.0%	60.3%	4.0%	2.0%	－	100.0%
3ブロック	98	47	86	77	79	22	127	58	91	53	120	6	7	871	196
	50.0%	24.0%	43.9%	39.3%	40.3%	11.2%	64.8%	29.6%	46.4%	27.0%	61.2%	3.1%	3.6%	－	100.0%
4ブロック	64	37	47	67	59	13	109	46	74	51	96	7	6	676	163
	39.3%	22.7%	28.8%	41.1%	36.2%	8.0%	66.9%	28.2%	45.4%	31.3%	58.9%	4.3%	3.7%	－	100.0%
5ブロック	68	50	56	78	57	15	101	48	77	57	89	7	7	710	170
	40.0%	29.4%	32.9%	45.9%	33.5%	8.8%	59.4%	28.2%	45.3%	33.5%	52.4%	4.1%	4.1%	－	100.0%
6ブロック	70	63	73	69	59	25	108	62	84	72	95	6	7	793	174
	40.2%	36.2%	42.0%	39.7%	33.9%	14.4%	62.1%	35.6%	48.3%	41.4%	54.6%	3.4%	4.0%	－	100.0%
7ブロック	7	3	7	7	5	3	8	3	9	4	7	1	3	67	18
	38.9%	16.7%	38.9%	38.9%	27.8%	16.7%	44.4%	16.7%	50.0%	22.2%	38.9%	5.6%	16.7%	－	100.0%
総計	489	330	428	487	429	129	710	350	553	382	662	43	50	5,042	1,169
	41.8%	28.2%	36.6%	41.7%	36.7%	11.0%	60.7%	29.9%	47.3%	32.7%	56.6%	3.7%	4.3%		100.0%
1.乳児（満一歳以下）	11	15	21	9	19	5	29	12	21	10	26	1	1	180	38
	28.9%	39.5%	55.3%	23.7%	50.0%	13.2%	76.3%	31.6%	55.3%	26.3%	68.4%	2.6%	2.6%	－	100.0%
2.未就学児（小学校入学前）	46	40	54	45	61	14	79	33	62	38	66	6	9	553	133
	34.6%	30.1%	40.6%	33.8%	45.9%	10.5%	59.4%	24.8%	46.6%	28.6%	49.6%	4.5%	6.8%	－	100.0%
3.小・中学生	85	55	71	75	81	20	122	51	97	56	104	14	7	838	188
	45.2%	29.3%	37.8%	39.9%	43.1%	10.6%	64.9%	27.1%	51.6%	29.8%	55.3%	7.4%	3.7%	－	100.0%
4.高校生	29	21	26	31	22	7	47	23	33	25	35	8	3	310	76
	38.2%	27.6%	34.2%	40.8%	28.9%	9.2%	61.8%	30.3%	43.4%	32.9%	46.1%	10.5%	3.9%	－	100.0%
5.65歳以上	173	125	148	196	145	50	248	118	195	157	242	11	15	1,823	418
	41.4%	29.9%	35.4%	46.9%	34.7%	12.0%	59.3%	28.2%	46.7%	37.6%	57.9%	2.6%	3.6%	－	100.0%
6.該当なし	189	109	148	168	153	49	254	140	204	136	239	12	22	1,823	428
	44.2%	25.5%	34.6%	39.3%	35.7%	11.4%	59.3%	32.7%	47.7%	31.8%	55.8%	2.8%	5.1%	－	100.0%
総計	489	330	428	487	429	129	710	350	553	382	662	43	50	5,042	1,169
	41.8%	28.2%	36.6%	41.7%	36.7%	11.0%	60.7%	29.9%	47.3%	32.7%	56.6%	3.7%	4.3%		100.0%

③公共施設の利用状況別

◆施設の利用の有無別では大きな傾向の違いはないが、生涯学習施設を利用している人では施設サービスの水準の引き下げるは少なく、建築施設のインフラの更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用するが多くなっている

1 施設以上「よく利用した」と回答している人と、そうでない人では、傾向に大きな違いはみられませんでした。

また、生涯学習施設を利用している人、していない人の間にも大きな違いはありませんが、「施設のサービスについて、全国や阪神間の水準を参考に引き下げる」は利用していない人でしている人より多く、「建物施設やインフラの更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する」や「地域に密着した施設（コミュニティ施設や公園など）は、地域住民が維持管理を行う」は利用のある人で多くなっています。

【公共施設利用状況別の公共施設マネジメントの取組方策のうち、実施すべき項目】

（公共施設を１つ以上よく利用、生涯学習施設の利用有無）

	公共施設の合理化に関すること						公共施設の統合・廃止など再配置に関すること			公共施設を維持するための市民の取組みに関すること			無回答	総計	回答者数
	1．新しい施設はつくらず、今ある施設の有効活用や国・県・民間からの貸借等により対応する	2．近隣の自治体と共同で建物施設やインフラを建築・建設し、管理運営する	3．建物施設やインフラの更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	4．建替え・更新ではなく、現在の施設を改修・補強によりできるだけ長い間使用する	5．施設の売却や貸付などを行い、その収入を施設の維持更新に充てる	6．施設のサービスについて、全国や阪神間の水準を参考に引き下げる	7．内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する	8．内容の異なる複数の施設を一つに集合させる（保育所と老人ホームなど）	9．地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う	10．地域に密着した施設（コミュニティ施設や公園など）は、地域住民が維持管理を行う	11．施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する	12．増税などにより、市民全体で必要な経費を負担する			
公共施設を１つ以上よく利用している	304	223	301	308	283	78	459	225	360	246	426	25	25	3,263	741
	41.0%	30.1%	40.6%	41.6%	38.2%	10.5%	61.9%	30.4%	48.6%	33.2%	57.5%	3.4%	3.4%	－	100.0%
公共施設を１つ以上利用していない	486	325	425	478	427	129	699	347	550	379	656	42	47	4,990	1151
	42.2%	28.2%	36.9%	41.5%	37.1%	11.2%	60.7%	30.1%	47.8%	32.9%	57.0%	3.6%	4.1%	－	100.0%
総計	489	330	428	487	429	129	710	350	553	382	662	43	50	5,042	1,169
	41.8%	28.2%	36.6%	41.7%	36.7%	11.0%	60.7%	29.9%	47.3%	32.7%	56.6%	3.7%	4.3%	－	100.0%
生涯学習施設の利用有	126	102	138	138	120	21	194	101	146	123	180	12	8	1,409	324
	38.9%	31.5%	42.6%	42.6%	37.0%	6.5%	59.9%	31.2%	45.1%	38.0%	55.6%	3.7%	2.5%	－	100.0%
生涯学習施設の利用無	363	228	290	349	309	108	516	249	407	259	482	31	42	3,633	845
	43.0%	27.0%	34.3%	41.3%	36.6%	12.8%	61.1%	29.5%	48.2%	30.7%	57.0%	3.7%	5.0%	－	100.0%
総計	489	330	428	487	429	129	710	350	553	382	662	43	50	5,042	1,169
	41.8%	28.2%	36.6%	41.7%	36.7%	11.0%	60.7%	29.9%	47.3%	32.7%	56.6%	3.7%	4.3%	－	100.0%

【参考データ】

・市内在勤・在学者と市外在勤・在学別

・居住年数別

・各施設利用状況別

（６）公共施設に関して必要と考える方策

◆個々の施設への改善点のほか、情報発信や民間活力の導入などの施設管理の考え方に関する意見が多い

問 14 以外に必要と考える方策としては、255 人の人が記載していました（うち、特になし、関心無しが 18 人）。

市民会館や駐車場などの欲しい施設や改善してほしい施設に関する記述が 58 件ともっとも多く、次いで、施設の管理運営にあたって情報発信の必要性や、住民ボランティアや民間の活力を活用すべきといった意見が 47 件、既存施設に対する問題点が 38 件、また施設の利用料金に関する提案が 32 件、施設の廃止・統廃合に関して基準となる方針などの提案が 28 件と多くみられました。

問 15　問 14 の項目以外に、公共施設に関してあなたが必要と考える方策があれば、意見を自由にお書きください。

意　　見			件数
欲しい施設、改善してほしい施設			58
	市民会館・中央公民館	市の中心となる市民会館、文化会館、中央公民館が必要　等	11
	バイク駐輪場、駐車場	各施設に広い駐車場必要、二輪駐車場、駐輪場の設置が必要　等	7
	交通の便、交通手段の確保	公共施設はアクセスの良い場所に設置してほしい、巡回バス、送迎がほしい　等	7
	公園・運動場	高齢者向けの公園、散策できる公園、大きな公園がほしい　等、	6
	施設配置状況への配慮	全ての市民が使い場所への施設配置が必要	4
	スポーツ関連施設	スポーツ施設の充実、体育館がほしい　等	3
	交流の場	子どもと高齢者の交流の場、異文化異年齢の交流、高齢者の憩いの場がほしい　等	3
	図書館・自習室	自習室の充実、大きな図書館の設置　等	3
	施設の更新、補強	必要な施設は更新、補強、耐震・免振対策が必要	3
	文化施設	美術館、音楽ホールがほしい　等	2
	高齢者関連施設	高齢化に対応する施設、低料金で利用できる介護施設がほしい　等	2
	子どものための施設	子どもを健全に育成できる施設、子どもが室内で遊べる場がほしい　等	2
	バリアフリー化	施設のバリアフリー化を希望	2
	その他	複合的な施設が良い　利用しやすい環境　等	3
施設の管理運営等に関する提案			47
	情報発信・収集をすべき	施設認知度を高め利用者を増やす、財政状況を発信　等	14
	住民の力を活用すべき	高齢者等の活用、公園の自治会での管理　等	14
	民間の力を活用すべき	指定管理者制度の活用、施設の民間委託、民間の学童保育の増加　等	13
	維持管理運営体制への提案	管理者への指導、警察との連携、建設から管理運営まで一括　等	3
	その他	建物等の省エネ推進(2)、人材育成の必要性(1)	3
施設の問題点			38
	施設職員の問題	従業員が多い、職員が生き生きしていない　等	10
	交通の便の問題	東部からの利便性、アクセスが悪い、バスがない　等	6
	市役所の問題	交通の便が悪い、土日利用できない　等	3
	道路の問題	渋滞、歩道不足、事故が多い　等	3
	公園・緑の問題	遊具不足、高齢者利用向きでない、緑が少ない　等	3
	小学校の問題	校区のバランスが悪い、再編　等	3
	運営方法の問題	甘い、運営時間が短い、施設の管理が悪い　等	3
	全般の問題	他市から人が来ない、利用が少ない、使いにくい　等	3
	駐車場の問題	駐車場台数の不足　等	2
	その他施設の問題	市立病院へのアクセス、公民館の使用頻度が低い　等	2
施設利用料金に関する提案			32
	利用料を増やすべき	ある程度は増やす、施設により割合検討すべき、小さな負担で　等	11
	考え方	施設による(娯楽的施設は増等)、利用者の収入による、徴収方法提案　等	10
	利用者を増やすべき	高齢者の利用増、市外からも人を集める、イベントの実施、情報発信　等	8
	利用料を少なくするべき	弱者の負担を下げる、少額で多数が利用　等	3

意　　見		件数
施設の統廃合案		28
利用状況を基準	利用が少ない施設は廃止、赤字施設は廃止　等	17
そのほかの基準	老朽化(2)、場所(2)、規模(1)等をもとに廃止を検討、公共と民間で一体(1)等	6
廃止、統廃合すべき	財政状況から、統廃合は必要　等	2
廃止、統廃合は反対	将来を考えると簡単に統廃合すべきでない	1
その他	小中高で校舎併用、阪神間で統廃合検討　等	2
事業の進め方		25
現状調査が重要	事前調査(利用状況、運営状況、財政状況、必要性　等)が必要、先進事例を参考　等	13
市の姿勢	問 14 施策の確実な推進、行動が大切、思い切りが大切　等	8
市民や民間との意見交換	利用者の声を聴く、市民の意見を募る、民間との意見交換が必要　等	4
市が重視すべき施設・サービス	子育て、福祉、健康、教育などのサービスや、病院、高齢者、障害者のための施設に力を入れるべき　等	18
市の予算活用状況、経費削減	無駄は削る、公務員の給料等削減、費用対効果を検討すべき　等	17
公共施設に関する財源の確保		12
財源確保方法	寄付、募金を募る(4)、施設を売却(1)	5
考え方	財源確保は大切、費用削減は必要　等	3
国等との連携	国税を利用、国・県との連携を強化すべき　等	2
増税は反対	増税は反対　等	2
施設利用に関する問題点	利用者に偏り、利用者の固定化、利用できない　等	6
施設の有効利用の提案	市営住宅の空き家利用、アピア空き店舗利用　等	2
施設は必要ない	使っていない、不必要	5
特になし	特にない、関心がない、わからない	18
調査について	時期が悪い、実施すべき、問 12 が意味不明、二択が多い　等	5
お礼、その他	施設管理へのお礼(2)、避難場所についての提案(1)	3
	回答者数 （1 人が項目を重複しているため合計数とは異なる）	255

（７）その他自由記述

◆公共施設だけでなく、必要なものとそうでないものを十分検討すべきとする、いわゆる「選択と集中」の考えのもと、行政は事業を進めるべきといった意見が多い

市が、将来も公共施設を継続して提供していくために必要なことに対する意見としては、432 人の人が記載していました（うち、特になし、関心無しが 14 人）。

宝塚市のまちづくりの方向性や予算の適正な運用の仕方や職員への不満など、行政の事業全般に対する意見や要望が 185 件ともっとも多く、施設整備にあたっての選択・集中の必要性や、民間との連携、市民への説明と協議等、公共施設の考え方に関する意見が 122 件、公共施設の情報発信や PR、企画提案やサービスの充実などが 86 件と多くみられました。

施設の統廃合に関する意見としては、利用状況や地域状況により統廃合を進めるべきという意見が 49 件と多い一方で、必要性などが住民の年齢構成等から簡単に進めるべきでない、また改修や更新により施設をきれいにし、まちをきれいにすべきといった意見もみられました。

問 16　問あなたは、宝塚市が将来も公共施設（建築物及びインフラ）を安全な状態で提供していくため、どのようなことが必要だと思いますか。ご意見をご自由にお書きください。

意　　見			件数
行政に対する意見、要望			185
	事業の進め方、税金の使い方について	無駄を廃止、必要なサービスにお金を使う、選択と集中　等	55
	職員等の人件費、職員の質について	職員の質の向上、人件費の削減（議員、職員）　等	55
	目指すべきまちづくりについて	住みやすい、安心、子育てしやすい、再開発の推進　等	47
	財源の確保方法について	大手企業の誘致、税収の確保（市民増加）　等	24
	その他	市外への PR、ブランドの向上　等	3
公共施設に関する考え方			122
	選択と集中で進める	一括でなく必要なものそうでないものによって対応を変える　等	36
	民間との連携、役割分担すべき	民間との情報共有、民間活力、資金を活用、民間とのコラボ　等	21
	市民への説明責任を果たすべき	公共施設の状況、使用料負担増、統廃合等について市民への説明	14
	周辺市町村等と連携すべき	阪神間、伊丹市・川西市・西宮市等と連携、共同利用の推進　等	13
	現状を把握し、よく勉強すべき	利用状況をみる、地域を知る、先進事例を参考にする　等	10
	市民の意見を聞くべき	市民の意見を聞く、市民と協議する、アイデアを募る　等	10
	公共施設に対する考え方	マネジメント方針を進める、公共の意味、市民の立場にたって　等	10
	十分な議論、よく考えるべき	行政、議会、官民でよく議論すべき	8
管理運営に関する提案			86
	情報発信、PR を進める	施設の認知度が低い、施設・利用内容について情報発信すべき　等	36
	企画、サービスの充実に努めるべき	サービス内容充実、楽しい・文化的な・利用したくなる企画の実施　等	24
	新たな管理体制について検討すべき	指定管理者の活用、民間委託、民間・団体との連携　等	14
	市民との協力が必要	ボランティアの活用、自治会での公園管理　等	12
施設の不満、改善点			74
	配置・アクセスが悪い	アクセスが不便（病院、市役所、スポーツセンター等）、配置を考慮　等	17
	魅力ある施設を目指す	魅力がない、利用される施設、楽しい施設にする　等	13
	利用しやすい施設	利用できる時間、曜日が限定されている（働いてる人は不便）　等	11
	道路、橋への不満、改善点	道路の渋滞が問題、路面が悪い、歩道が狭い　等	11
	駐車場への不満、改善点	駐車場がない、台数が少ない、有料化にする　等	6
	その他施設への不満、改善点	公園への要望（禁止、有料化　等）、中央公民館、図書館、ホール　等	16
施設の整備、統廃合、改修に関する提案			65
	統廃合を進めるべき	利用状況に配慮した統廃合を進めるべき、施設の廃止　等	49
	施設の改修、更新を進めるべき	改修・補強により長く使用、町をきれいにするため改修　等	14
	新しい施設は作らない	必要ないものは作らない　等	3

意　　見			件数
その他、公共施設に関する提案			46
	新規施設の提案	老人同士の交流・多世代の交流施設、憩いの場、産婦人科　等	21
	施設の有効活用	駅前 SC 空き店舗の活用、学校空き教室の活用、跡地利用　等	10
	交通手段、巡回バスの普及	施設を巡るバス、駅-施設間のバス、タクシーの充実　等	8
	財源確保の方法について	寄付を頼む、募金を頼む、チャリティ　等	3
	施設をまとめて配置する	(駅近く等)利用しやすい場所に複数の公共施設を配置　等	3
施設利用に関する提案			36
	利用料金についての提案	使用料金の適正化、利用料金を高く、多くの利用者　等	26
	公平性が必要	一部の人のみの利用にしない、利用できない　等	7
	その他	民間施設利用促進、健康につながる施設利用　等	3
その他意見等			32
	本アンケート調査について	調査結果の公表、市民全員を対象、頻繁に実施、あくまで参考　等	15
	地域コミュニティに関する意見	自治会活動が不満、地域の助け合いが大切、コミュニティの活性化　等	7
	アンケートをした感想	難しい、興味を持った、今後考えるべき　等	6
	市民負担は当然である	市民の負担増は当然、市民としての責任　等	4
特になし			9
わからない			5
		回答者数 （1 人が項目を重複しているため合計数とは異なる）	432

Ⅲ　調査結果の概要

（１）回答者の属性

・男女の比率は４：６で、女性が多くなっており、年代別では60歳代がもっとも多く、60歳以上が回答者の４割を占めています。

・同居家族については、対象者（乳児、未就学児、小・中学生、高校生、65歳以上）のいずれも同居していない家族と、65歳以上のいる家族が4割と多く、小・中学生や未就学児との同居家族は、それぞれ2割、1割とあまりみられません。

・職業は、会社員・公務員等（勤め人）と無職が3割前後でもっとも多く、通勤通学先については、市外が7割を占めています。

・居住地域は、2ブロック（末広・西山・逆瀬台・宝塚第一小学校区）が2割でもっとも多く、７ブロック（西谷小学校区）の約2.5倍となっています。各居住地別の世帯数の割合とほぼ同じ比率となっています。

・宝塚市における居住年数は、31年以上が全体の１／３を占め、地域別では7ブロック、1ブロックで多くなっています。5ブロックでは11～20年と31年以上が同程度で、4ブロックでは6年未満も多くみられます。

（２）公共施設の利用状況

・いずれの施設も「利用していない」の回答が5～9割でもっとも多く、利用されている公共施設は多くありませんが、社会教育施設や病院・診療所等施設、公園施設は比較的よく利用されており（「利用している」2～3割）、保健福祉施設、児童福祉施設、コミュニティ施設はあまり利用されていません（「利用していない」8割）。

・施設を利用しない理由としては、「利用する機会がない」が6割、「利用する必要がない」4割と、施設の問題というよりも利用者側の必要性が大きな要因となっています。

・「利用する機会がない」は、とくに産業・文化施設、コミュニティ施設で7割以上と多く、「利用する必要がない」は児童福祉施設、保健福祉施設、学校教育施設で5～6割と多くなっています。そのほか「施設の存在やサービス内容を知らない」はコミュニティ施設、「施設が遠くて不便」は公園施設、「施設や設備、利用時間、使用料などが不満」は、病院・診療所等施設、社会教育施設、「他市や国・県・民間の施設を利用している」は病院・診療所等施設で多くみられます。

・属性別の公共施設の利用状況は、20代以下の若い世代や働き盛りの50歳代の男性は、公共施設をあまり利用しておらず、子育て世代や中高年以上の男女は施設利用の割合が高くなっています。前者では子供に関する施設、後者では社会教育施設や病院診療所等施設の利用が多くなっています。同居家族別では、小中学生以下の子供のいる家庭は公園や児童施設の利用が多く、高校生以上や高齢者のいる家庭では公共施設の利用が少なくなっています。職業別では、いずれの職業においても、利用していない施設が多くなっていますが、社会教育施設では比較的多くの人が利用しています。

・よく利用されている施設は、居住地域ブロックごとに異なる傾向にあります。1～3 ブロックでは社会教育施設、7 ブロックではサービスステーション・サービスセンターが利用されています。4～6 ブロックでは、よく利用している施設はいずれも 2 割程度とばらつきが見られます。
・属性別の施設を利用しない理由は、年齢、居住年数、居住地域により傾向があります。とくに居住地域別にみた場合、7 ブロックでは「施設が遠い」ことを理由として挙げる人が多く、そのためか他施設の利用が多くなっています。

（３）今後利用したい施設

・今後利用したい施設は、病院・診療所等施設が 4 割ともっとも多く、予定が少ない施設は児童福祉施設や公益施設、学校教育施設で、1 割未満となっています。現在利用していない施設で今後利用したいとしている施設は、保健福祉施設、スポーツ施設、コミュニティ施設が多く、7～8 割の人があげています。
・属性別にみると、年代別では、50 歳以上では病院・診療所等の割合が多くなる一方で、20～40 歳代ではスポーツ施設が多くなっています。居住地域別では、いずれのブロックにおいても病院・診療所等の割合が高く、6 ブロックでは半数を占めています。7 ブロックではサービスセンター・サービスステーションも 4 割以上と多いほか、「利用したい施設はない」と回答している人が他地域より少ないことが特徴と言えます。

（４）将来にわたり優先的に市が維持すべき施設

・将来にわたり市が優先的に維持すべき施設としては、病院・診療所等が約 7 割と圧倒的に多く、次いで、サービスセンター・サービスステーションと学校教育施設、公園施設が約 4 割となっていて、「今後利用したい施設」とは異なる意向がみられます。
・年代別では、全年代において病院・診療所等施設が 6～8 割と高く、次いで、10 歳代、30 歳代、40 歳代では学校教育施設、60 歳代では保健福祉施設で、30 歳代では公園施設、児童福祉施設を過半数の人があげています。
・居住地別では、1～6 ブロックで病院・診療所等施設が 6～7 割と高い一方、7 ブロックでは、サービスセンター・サービスステーションの割合が約 8 割と病院・診療所等施設より高いほか、保健福祉施設への割合も高くなっています。サービスセンター・サービスステーションは 3 ブロックでも割合が高く、2 ブロックでは公園施設の割合が高くなっています。
・同居家族別では、乳児と同居している人では児童福祉施設や公園施設が 7～8 割と多いほか、未就学児や小・中学生と同居している人では学校教育施設が 6 割以上、高校生、65 歳以上と同居、また該当なしの人では病院・診療所等施設が 7 割以上を占めており、それぞれの同居者に関係する施設に対する重要度が高くなっています。

（５）宝塚市の「公共施設マネジメント」について

①公共施設を取り巻く状況の認識度

・公共施設を取り巻く状況について知っていた人は 4 割以下で、認知度は高くありませんでしたが、本調査を機に関心が高まる方向にあります。属性別では、女性より男性の方が関心が高いほか、年代別では年齢が高くなるほど、関心が高くなる傾向にあります。

・8 割以上の人が「宝塚市公共施設（市有建築物）白書」の存在を知らず、公共施設を取り巻く状況を含め、公共施設に関する関心はあまり高くなかったと言えます。

②「公共施設マネジメント基本方針」の賛同状況

・7 割強が「公共マネジメント基本方針」に賛同しています。賛同の意向は、属性別では、性別別で男性の方が多く、年代別では、いずれの年代も 7～8 割を占めていますが、10 歳代や 40 歳代、70 歳以上で「賛同できる」の割合は高くなっています。また、生涯学習施設を利用する人は、全体に比べ「賛同できる」の割合がわずかに高くなっています。

・「公共マネジメント基本方針」に賛同できない理由としては、「既存施設の有効活用に取り組むべき」や「他の行政サービスを施設に必要な財源に回すべき」といった考えが 4 割と多くみられます。

・属性別では、性別別では女性の方が多く意見を挙げる傾向にあり、「既存施設の有効活用に取り組むべき」や「他の行政サービスを施設に必要な財源に回すべき」は女性で 4 割以上、男性で 3 割以上となっています。年代別では、20 歳代、50 歳代では「既存施設の有効活用に取り組むべき」が多く、他の年代では「他の行政サービスを施設に必要な財源に回すべき」が多くなっています。

③受益者負担の考え方

・公共施設の運営費は、使用料と税金を半々と考える人が多くみられます。どちらかというと使用料で賄うべきという考え方（＝すべて使用料で賄うべき、使用料の負担割合を半分以上にすべき）は約 4 割で、どちらかというと税金で賄うべきという考え方（＝すべて税金で賄うべき、税金の割合を半分以上にすべき）の約 1 割を大きく上回っています。

・属性別でみても、公共施設の運営費は、使用料と税金を半々と考えている人が多くみられますが、子育て世代や乳児と同居している家庭では、税金よりも使用料を多く用いる方向を希望する人が多くなっています。

④公共施設マネジメントの取組方策のうち、実施すべき項目

・実施すべき公共施設マネジメントの取組方策としては、「内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する」と「施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する」が 6 割前後で多くなっています。

・属性別での大きな傾向の違いはみられず、いずれも「内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する」が多くなっています。職業別では、学生で「新しい施設を作らない」、地元で働く自営業・農業従事者で「地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う」の割合が比較的高くなっています。また同居家族別では、乳幼児と同居している世代は実施すべきとする項目への回答件数が多くなっています。

・公共施設利用の有無別での意向では大きな傾向の違いはみられませんでしたが、生涯学習施設を利用している人では「建物施設やインフラの更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する」が全体より多く、「施設のサービスについて、全国や阪神間の水準を参考に引き下げる」が全体よりやや少なくなっています。
・その他の必要な「公共施設マネジメント」の取組方策としては、交通や道路、公園、公民館などの個々の施設への改善点に関する意見のほか、情報発信や民間活力の導入などの施設管理の考え方に関する意見が多くみられました。
・公共施設の継続的な提供に関する自由意見としては、公共施設だけでなく、宝塚市の行政全般に対して、必要なものとそうでないものをよく見極めて本当に必要なことに予算を利用する、いわゆる「選択と集中」を求める意見が多くみられました。

Ⅳ　調査結果の考察と今後の取組み

市では平成 26 年 12 月に、「宝塚市公共施設マネジメント基本方針」を策定し、下記の方針１～方針６をマネジメントの取組方針として推進していくこととしています。

「宝塚市公共施設マネジメント基本方針」より　※別紙概要を参照

方針１	適切な維持管理	方針２	ライフサイクルコストの縮減
方針３	市有建築物の機能移転、統合、複合化の検討	方針４	総量規制の検討
方針５	公共施設マネジメントの一元化	方針６	民間活力の導入等の検討

今回のアンケート結果では、市の取組方針に対し、概ね賛同をいただいたと考えていますが、選択肢回答の他にも非常に多くのご意見をいただきました。多岐にわたる内容を分類・分析したところ、公共施設マネジメントの方向性として考えられる要素が幅広く取り上げられていました。

それらの中で、今後、より具体的な取組について検討を行います以下の項目につきましては、平成 27 年度に策定を行う予定の「宝塚市公共施設等総合管理計画」の中で位置づけを行います。

① 個別施設の客観的評価の実施

施設類型ごとに個別施設の客観的評価を行い、今後の市有建築物の機能移転、統廃合、複合化などの考え方を整理します。

② 施設利用率の向上の取組み

公共施設の利用促進のため、施設の利用についての広報の拡充や、利用したくなる企画の実施など、利用率の向上を図るための考え方を整理します。

③ 受益者負担の適正化の検討

公共施設の中には、使用料を徴収しないもの、また、使用料を徴収する場合であってもその使用料のほとんどが減額又は免除になっているものがあります。公共施設の維持管理には多くの税金が使われています。施設を利用する人と利用しない人との公平性を担保するための考え方を整理します。

【調査票】

宝塚市「公共施設マネジメント」に関する市民意向調査へのご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対するご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

宝塚市では、これまで市民ニーズに対応した公共施設を整備し、これらの施設を安全にご使用いただけるよう適宜必要な改修等を行ってきました。しかし、施設の老朽化や少子高齢化に伴う人口構成の変化が進む一方で、厳しい財政状況が長期化し、これまでのように、施設の整備や管理をおこなっていくことが困難な状況となっています。

このたび、宝塚市ではこれらの課題に対応し、これからの公共施設のあり方について検討する基礎資料とするため、市民の皆さまの公共施設に関する考え方、ご意見をお伺いすることとしました。

調査対象として、宝塚市内にお住いの満18歳以上80歳未満の方2,500人を無作為に選ばせていただき、お願いしています。なお、この調査は統計的に処理し、調査の目的以外には使用しませんので、ご回答の皆さまにご迷惑をおかけすることはありません。

年末年始を迎え、大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成２６年(2014年)１２月　　宝塚市長　中　川　智　子

※「公共施設マネジメント」とは、地方公共団体等が保有、または借り上げているすべての公共施設を、自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び利活用する仕組みです。

ご記入にあたって

１．ご回答は、必ずあて名のご本人がこのアンケート用紙に直接ご記入をお願いいたします。

２．ご回答は無記名です。氏名、住所の記入の必要はありません。

３．同封の「公共施設マネジメント基本方針（概要版）」、及び裏面の「地域区分と小学校区一覧表」を参考にお答えください。

４．ご回答は、次の要領で行ってください。

※　当てはまる番号に○印をつけてください。回答する○の数は、設問によって異なりますので、その指示にしたがってご回答ください。

※　答えが選択肢にない場合は、「その他」とし、（　）内になるべく具体的にご記入ください。

５．ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らず、平成２７年(2015年)１月１６日（金）（当日消印有効）までにご投函ください。

なお、このアンケートのお問い合わせは、下記までお願いします。

＜問い合わせ先＞

宝塚市企画経営部政策推進課　担当：水谷、竹内

電話：0797-77-2001（直通）

【調査票】

＜地域区分と小学校区一覧表＞

	学校名	区 域
1	仁川小学校	大字鹿塩　仁川北1丁目～3丁目　仁川台　仁川団地　仁川うぐいす台　仁川宮西町　仁川月見ガ丘　仁川旭ガ丘　仁川高台1丁目～2丁目　仁川高丸1丁目～3丁目　鹿塩1丁目～2丁目　新明和町(2番)　大成町(4番、5番、9番、10番)
	高司小学校	大吹町　美幸町　駒の町　新明和町(1番)　高司1丁目(4番～13番)　高司2丁目～5丁目
	良元小学校	塔の町　中野町　谷口町　小林1丁目、2丁目、3丁目(1番～7番、10番～13番)、4丁目(1番～6番、8番～12番)、5丁目　高司1丁目(1番～3番)　大成町(1番～3番、6番～8番)
	光明小学校	福井町　光明町　小林3丁目(8番～9番)、4丁目(7番)
	末成小学校	亀井町　御所の前町　高松町　末成町　伊子志4丁目(2番～7番)　東洋町(2番)
2	末広小学校	逆瀬川1丁目　末広町　伊子志1丁目～3丁目、4丁目(1番)　東洋町(1番)
	西山小学校	大字蔵人　野上3丁目～6丁目　宝梅2丁目～3丁目　千種1丁目～4丁目　社町(4番(宝塚第一小学校区を除く)、5番～20番)
	逆瀬台小学校	大字小林　光ガ丘1丁目、2丁目　青葉台1丁目、2丁目　逆瀬台1丁目～6丁目　ゆずり葉台1丁目～3丁目
	宝塚第一小学校	大字伊子志　梅野町　中州1丁目、2丁目　野上1丁目、2丁目　武庫山1丁目、2丁目　南口1丁目、2丁目　月見山1丁目、2丁目　紅葉ガ丘　長寿ガ丘　湯本町　逆瀬川2丁目　宝梅1丁目　寿楽荘　宝松苑　社町(1番～3番、4番7号～8号、104号)
3	すみれガ丘小学校	すみれガ丘1丁目～4丁目
	宝塚小学校	大字川面　切畑字長尾山13番地　清荒神1丁目　宮の町　川面1丁目～6丁目　御殿山1丁目～4丁目　栄町1丁目～3丁目　桜ガ丘　旭町1丁目　武庫川町(1番～4番、7番)
	売布小学校	大字米谷　切畑字長尾山11番地～12番地　清荒神2丁目～5丁目　売布1丁目～4丁目　売布ガ丘　売布山手町　売布きよしガ丘　泉ガ丘　米谷1丁目(1番18号～26号、3番～12番、16番～19番)　米谷2丁目(1番、2番23号～41号、3番～17番)　中山寺3丁目　売布東の町　中山荘園　売布自由ガ丘
4	小浜小学校	小浜4丁目、5丁目　星の荘　三笠町　寿町　泉町　向月町　安倉北1丁目　安倉西1丁目　今里町　米谷1丁目(13番、14番、21番～40番)
	美座小学校	小浜1丁目～3丁目　美座1丁目、2丁目　鶴の荘　旭町2丁目、3丁目　武庫川町(5番、6番)　米谷1丁目(1番1号～17号、2番)　米谷2丁目(2番1号～22号)
	安倉小学校	安倉西2丁目～4丁目　安倉中4丁目、6丁目　安倉南1丁目～4丁目　金井町　弥生町
	安倉北小学校	安倉北2丁目～5丁目　安倉中1丁目～3丁目、5丁目　中筋5丁目～9丁目
5	長尾小学校	大字中筋(中筋字長尾山9番地を除く)　中山寺　平井切畑字長尾山4番地　中山寺1丁目、2丁目　平井1丁目～6丁目　平井山荘　中筋1丁目～4丁目　中筋山手1丁目～7丁目(中山桜台小学校区を除く)　長尾町　山本東1丁目～3丁目　山本西1丁目～3丁目　山本中1丁目～3丁目　南ひばりガ丘1丁目、2丁目(1番～5番、10番)
	長尾南小学校	山本南1丁目～3丁目　平井7丁目　山本丸橋1丁目～2丁目、3丁目1番地～12番地、22～39番地(1番、2番1号～26号、2番62号～68号、4番)　口谷西1丁目、2丁目、3丁目1番地～28番地、29番地4、29番地12～30、29番地50～53、29番地63～64、29番地66～74(1番～7番、9番～10番)　口谷東1丁目、2丁目、3丁目15番地～26番地(1番)　南ひばりガ丘2丁目(6番～9番、11番～14番)　南ひばりガ丘3丁目
	丸橋小学校	山本野里1丁目～3丁目　山本丸橋3丁目13番地～21番地、40番地～87番地(2番27号～50号、8番、10番、11番、16番、20番)　山本丸橋4丁目　口谷西3丁目29番地 6～7、29番地31～44、29番地54～62、29番地65、30番地～103番地(13番、14番、16番、20番、26番)　口谷東3丁目1番地～3番地、10番地4、11番地～12番地、27番地～107番地(7番、8番)
6	中山桜台小学校	切畑字長尾山10番地　中山台1丁目、2丁目　中山桜台1丁目～5丁目、6丁目(1番～12番、15番～16番、18番)、7丁目　中山五月台1丁目～4丁目　中筋山手7丁目(4番～20番)
	中山五月台小学校	中筋字長尾山9番地　中山五月台5丁目～7丁目　中山桜台6丁目(1番～12番、15番、16番、18番を除く)
	山手台小学校	山手台西1丁目～4丁目　山手台東1丁目～5丁目　山本台1丁目～3丁目
	長尾台小学校	切畑字長尾山1番地～3番地、5番地～6番地、17番地　雲雀丘1丁目～4丁目　雲雀丘山手1丁目、2丁目　花屋敷荘園1丁目～4丁目　花屋敷つつじガ丘　花屋敷松ガ丘　長尾台1丁目、2丁目　ふじガ丘　花屋敷緑ガ丘
7	西谷小学校	大字上佐曽利、下佐曽利、香合新田、長谷、芝辻新田、大原野、波豆、境野、玉瀬、切畑　切畑字長尾山(宝塚、長尾、売布、長尾台小学校区を除く)

【調査票】

１.あなた自身のことについてお伺いします。

問１　あなたの性別は。（あてはまる番号１つに〇）

１．男性	２．女性

問２　あなたの年齢は。（あてはまる番号１つに〇）

１．10 歳代	２．20 歳代	３．30 歳代	４．40 歳代
５．50 歳代	６．60 歳代	７．70 歳以上	

問３　あなたを含め、同居している家族に以下の方がおられますか。
（あてはまるすべての番号に〇）

１．乳児（満一歳以下）	２．未就学児（小学校入学前）	３．小・中学生
４．高校生	５．65 歳以上	６．該当なし

問４(1)　あなたの職業は、次のどれにあてはまりますか。（あてはまる番号１つに〇）

１．会社員・公務員等（勤め人）	２．自営業・農業（家族従業の場合も含む）
３．非正規社員（パート・アルバイトなど）	４．家事専業
５．学生	６．無職（年金生活者を含む）
７．その他（　　）	

問４(2)　(1)で「１．会社員・公務員等（勤め人）」「２．自営業・農業（家族従業の場合も含む）」「３．非正規社員（パート・アルバイトなど）」「５．学生」と回答された方にお伺いします。
あなたの通勤・通学先の所在地は。（あてはまる番号１つに〇）

１．宝塚市内	２．宝塚市外　（　　市・町）

問５　あなたのお住まいの地域は、次のどこにあてはまりますか。小学校区ごとの町丁名は、左頁の「地域区分と小学校区一覧表」を参考にしてください。（あてはまる番号１つに〇）

１．仁川・高司・良元・光明・末成小学校区
２．末広・西山・逆瀬台・宝塚第一小学校区
３．すみれガ丘・宝塚・売布小学校区
４．小浜・美座・安倉・安倉北小学校区
５．長尾・長尾南・丸橋小学校区
６．中山桜台・中山五月台・山手台・長尾台小学校区
７．西谷小学校区

問６　あなたは、宝塚市にお住まいになって何年になりますか。※平成 26 年(2014 年)12 月 1 日時点
（あてはまる番号１つに〇）

１．６年未満	２．６～10 年	３．11～20 年
４．21～30 年	５．31 年以上	

【調査票】

２. 公共施設の利用についてお聴きします。

問７　あなたは、過去１年間で次の公共施設を利用されましたか。各施設において、該当する番号を１つ選んで〇を付けてください。

「2. あまり利用していない」「3. 利用していない」を回答した場合は、その理由について、ア～キの該当するすべての記号に〇を付けてください。その他を選んだ場合は、（　　）内に自由にお書きください。

公共施設	利用状況 （該当する番号１つに〇）	「2.」「3.」を回答した場合、 利用しなかった理由（該当する記号すべてに〇）
①コミュニティ施設 中山台コミュニティセンター、美座会館・光ガ丘自治会館等の地区会館、人権文化センター、男女共同参画センターなど	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア　利用する機会がない イ　利用する必要がない ウ　施設の存在やサービス内容を知らない エ　施設の場所が遠く不便 オ　施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ　他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ　その他（　　）
②サービスセンター・サービスステーション サービスセンター（長尾、西谷） サービスステーション（雲雀丘、宝塚駅前、売布神社駅前、仁川駅前、中山台）	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア　利用する機会がない イ　利用する必要がない ウ　施設の存在やサービス内容を知らない エ　施設の場所が遠く不便 オ　施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ　他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ　その他（　　）
③公園施設 市内の公園（末広中央公園など）、安倉フラワーガーデンなど	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア　利用する機会がない イ　利用する必要がない ウ　施設の存在やサービス内容を知らない エ　施設の場所が遠く不便 オ　施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ　他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ　その他（　　）
④公益施設 ピピア売布、さらら仁川	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア　利用する機会がない イ　利用する必要がない ウ　施設の存在やサービス内容を知らない エ　施設の場所が遠く不便 オ　施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ　他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ　その他（　　）
⑤保健福祉施設 総合福祉センター、身体障害者支援センター、デイサービスセンター、よりあいひろば、老人福祉センター、介護老人保健施設、療育センターなど	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア　利用する機会がない イ　利用する必要がない ウ　施設の存在やサービス内容を知らない エ　施設の場所が遠く不便 オ　施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ　他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ　その他（　　）

【調査票】

公共施設	利用状況 （該当する番号１つに○）	「2.」「3.」を回答した場合、 利用しなかった理由（該当する記号すべてに○）
⑥児童福祉施設 保育所、子ども館、児童館、地域児童育成会	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア 利用する機会がない イ 利用する必要がない ウ 施設の存在やサービス内容を知らない エ 施設の場所が遠く不便 オ 施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ 他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ その他（　　）
⑦衛生施設 クリーンセンター、緑のリサイクルセンター、公衆便所、霊園、市営火葬場など ※各施設を訪れた場合の利用について回答してください。	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア 利用する機会がない イ 利用する必要がない ウ 施設の存在やサービス内容を知らない エ 施設の場所が遠く不便 オ 施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ 他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ その他（　　）
⑧産業・文化施設 ベガホール、ソリオホール、国際･文化センター、手塚治虫記念館、宝塚文化創造館、ナチュールスパ宝塚、小浜工房館、自然休養村センター、長谷牡丹園など	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア 利用する機会がない イ 利用する必要がない ウ 施設の存在やサービス内容を知らない エ 施設の場所が遠く不便 オ 施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ 他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ その他（　　）
⑨学校教育施設 小学校、中学校、幼稚園、養護学校、教育総合センター	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア 利用する機会がない イ 利用する必要がない ウ 施設の存在やサービス内容を知らない エ 施設の場所が遠く不便 オ 施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ 他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ その他（　　）
⑩社会教育施設 公民館、図書館、小浜資料館、宝塚自然の家など	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア 利用する機会がない イ 利用する必要がない ウ 施設の存在やサービス内容を知らない エ 施設の場所が遠く不便 オ 施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ 他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ その他（　　）
⑪スポーツ施設 スポーツセンター（総合体育館、プール、テニスコート、武道館、野球場など）、グラウンド(高司、売布北、花屋敷)など	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア 利用する機会がない イ 利用する必要がない ウ 施設の存在やサービス内容を知らない エ 施設の場所が遠く不便 オ 施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ 他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ その他（　　）
⑫病院･診療等施設 市立病院、国民健康保健診療所、健康センター	1. よく利用した （年５回以上） 2. あまり利用していない （年５回未満） 3. 利用していない	ア 利用する機会がない イ 利用する必要がない ウ 施設の存在やサービス内容を知らない エ 施設の場所が遠く不便 オ 施設や設備、利用時間、使用料などが不満 カ 他市や県・国の施設、民間施設を利用している キ その他（　　）

【調査票】

問 8　問 7 で「3.利用していない」と回答した公共施設のうち、あなたが今後利用を予定している施設、利用したいと思う施設について、あてはまるすべての番号に〇を付けてください。
各施設に含まれる個別の施設名は、問 7 を参照してください。

1．コミュニティ施設	2．サービスセンター・サービスステーション		
3．公園施設	4．公益施設	5．保健福祉施設	6．児童福祉施設
7．衛生施設	8．産業・文化施設	9．学校教育施設	10．社会教育施設
11．スポーツ施設	12．病院･診療等施設	13．利用したい施設はない	

問 9　将来にわたり優先的に市が維持すべき、とあなたが考える施設について、あてはまる番号５つまでに〇を付けてください。
各施設に含まれる個別の施設名は、問 7 を参照してください。

1．コミュニティ施設	2．サービスセンター・サービスステーション		
3．公園施設	4．公益施設	5．保健福祉施設	6．児童福祉施設
7．衛生施設	8．産業・文化施設	9．学校教育施設	10．社会教育施設
11．スポーツ施設	12．病院･診療等施設	13．市営住宅	

３.宝塚市の「公共施設マネジメント※」についてお聴きします。

※「公共施設マネジメント」とは、地方公共団体等が保有し、または借り上げている全公共施設を、自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び利活用する仕組みです。

近年、少子高齢化社会が進展し、総務省は、人口減少社会が平成 20 年（2008 年）に到来したと分析しています。宝塚市は、今のところ人口が微増していますが、将来は減少していくと予想されています。また、本市の公共施設の多くが昭和 45 年（1970 年）～55 年（1980 年）に建設されたことから、築 30 年以上の老朽化した施設が半数近くを占めており、施設の建替えや大規模修繕の時期が一斉に訪れようとしています。

このような現状から、市税収が減少する一方、社会保障関連経費や公共施設の建替え等の経費の増大が見込まれ、将来的にも本市の財政は非常に厳しい状況になると考えられます。

問 10　あなたは、こうした公共施設を取り巻く状況について、ご存じですか。
（あてはまる番号１つに〇）

1．知っており関心を持っている	2．知っているが、関心がない
3．知らなかったが、今回関心を持った	4．知らなかったし、関心もない

問 11　宝塚市では、平成 25 年(2013 年)1 月、市の保有する公共施設の現状などについてとりまとめた「宝塚市公共施設（市有建築物）白書」を作成し、ホームページなどで公表しています。
あなたはこのことをご存知でしたか。（あてはまる番号１つに〇）

1．知っていて読んだことがある	2．知っているが読んでいない
3．知らなかった	

※「宝塚市公共施設（市有建築物）白書」は、宝塚市ホームページの下記 URL で閲覧できます。

http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/anzen/kaihatsu/1003114.html　（宝塚市公共施設白書　検索）

【調査票】

市では、今後 40 年間の公共施設の建替や修繕等に要する費用を試算したところ、年平均で約 113 億円が必要との結果となりました。しかし、過去 3 年間を平均すると約 45 億円しかその費用に充てることができていません。

このままでは、必要な施設の建替や、老朽化した施設の改修や修繕等が十分にできなくなることが懸念されます。また、これらに要する費用を捻出するために地方債（借金）でまかなっていくことは、子ども・孫の世代へ負担（返済）を押し付けることにもなりかねません。（詳細は公共施設マネジメント基本方針概要版参照）

そこで市では、保有する公共施設の効果的、効率的な維持修繕による長寿命化や本市に適した施設の数量の実現など、公共施設マネジメントの取組を推進していくこととし、その考え方を示す基本方針を策定しています。

問 12(1)　あなたは、この「公共施設マネジメント基本方針」に賛同できますか。
（あてはまる番号 1 つに○）

1．賛同できる
2．ある程度賛同できる
3．あまり賛同できない
4．賛同できない
5．どちらともいえない（わからない）

問 12(2)　(1)で「3. あまり賛同できない」「4. 賛同できない」と回答された方にお伺いします。
賛同できない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1．宝塚市の公共施設は不足しており、もっと充実させる必要があると考えるため
2．公共施設の削減は、サービスの低下につながるため
3．少しでも利用があれば、市民の負担が増えてもすべての公共施設を維持・更新すべきと考えるため
4．既存の公共施設を有効に活用する方策に取り組むべきと考えるため
5．他の行政サービスや事業を見直し、施設の維持・管理・更新に必要な財源にまわすべきであると考えるため
6．どちらともいえない（わからない）
7．その他（　　）

問 13　使用料を定めている公共施設の運営は、市民の方の税金や使用料などで賄われています。運営費用の負担については、「税金で広く公平に負担」、「受益を受ける利用者が負担」などの考え方がありますが、あなたの考えに最も近いのはどれですか。（あてはまる番号 1 つに○）

1．すべて使用料で賄うべき
2．使用料の負担割合を半分以上にすべき
3．使用料と税金で半分ずつ賄うべき
4．税金の割合を半分以上にすべき
5．すべて税金で賄うべき
6．わからない

【調査票】

問 14　将来も必要となる公共サービスを継続して提供していくため、財務、品質、供給の視点を踏まえ公共施設マネジメントに取り組む必要があり、次のような方策が考えられます。

これらの方策のうち、あなたが実施すべきと考える項目についてお答えください。（該当するすべての番号に○）

公共施設の合理化に関すること	
1.	新しい施設はつくらず、今ある施設の有効活用や国･県･民間からの貸借等により対応する
2.	近隣の自治体と共同で建物施設やインフラ※を建築・建設し、管理運営する
3.	建物施設やインフラ※の更新や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する
4.	建替え・更新ではなく、現在の施設を改修・補強によりできるだけ長い間使用する
5.	施設の売却や貸付などを行い、その収入を施設の維持更新に充てる
6.	施設のサービスについて、全国や阪神間の水準を参考に引き下げる
公共施設の統合・廃止など再配置に関すること	
7.	内容の似た施設、利用が少ない施設などを統合・廃止する
8.	内容の異なる複数の施設を一つに集合させる（保育所と老人ホームなど）
9.	地域の実情や施設全体の状況に配慮し、施設の統合・廃止を含めた再配置を行う
公共施設を維持するための市民の取組に関すること。	
10.	地域に密着した施設（コミュニティ施設や公園など）は、地域住民が維持管理を行う
11.	施設の使用料など利用者が負担する割合を高め、管理費用を確保する
12.	増税などにより、市民全体で必要な経費を負担する

※インフラ：道路、橋梁、公園、上下水道など

問 15　問 14 の項目以外に、公共施設に関してあなたが必要と考える方策があれば、意見を自由にお書きください。

問 16　あなたは、宝塚市が将来も公共施設（建物施設及びインフラ）を継続して提供していくため、どのようなことが必要だと思いますか。意見を自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。